

米先物取引の試験上場に関する シーズンレポート(Vol.13)

限月	NOV4	東京	コメ	JPY	試験上場中
ハナ枚数	DEC4	JAN5	FEB5	APR5	出来高
前日終値	7250	7260	7350	7340	
前場1節	7250	7260	7350	7340	
前場2節	7250	7260	7350	7380	7380
前場3節	7320	7330	7350	7340	7380 33
後場1節	7320	7330	7420	7410	7380 31
後場2節	7320	7330	7420	7410	7450 333
後場3節	7320	7330	7420	7410	7450 43
前日比	+70	+70	+70	+70	7450 37
出来高	6	14	237	32	+100 49
					210

限月	NOV4	大阪	コメ	JPY	試験上場中
ハナ枚数	DEC4	JAN5	FEB5	APR5	出来高
前日終値	9140	9140	9300	9460	
前場1節	9140	9140	9300	9460	
前場2節	9140	9140	9300	9460	
前場3節	9140	9140	9300	9460	
後場1節	9140	91	9300	9460	
後場2節	9140	91	9300	9460	
後場3節	9140	91	9300	9460	
前日比	0	0	0	0	
出来高	6	6	6	6	



平成26年12月

農林水産省

【本資料の目的】

「米先物取引の試験上場に関するシーズンレポート」は、米先物取引の試験上場について、その価格動向、取引量の動向、取引参加者の状況、その他関連する情報を収集・整理し、これを原則として3か月ごとに公表することによって、米先物取引の試験上場の実施状況について各種情報の提供を行うことを目的としております。

今期のレポートは、本年9月から11月までを主な対象としております。

- 1 本レポートは、今後、必要に応じて追加・削除など内容を変更することがあります。
- 2 本レポートは、情報提供を目的としたもので、商品先物取引その他の取引の推奨、助言等を目的としたものではありません。
- 3 なお、平成25年2月8日に東京穀物商品取引所は取引を停止し、国内の商品取引所が再編されております。また、取引所の再編に併せ、平成25年2月12日に関西商品取引所は大阪堂島商品取引所に、東京工業品取引所は東京商品取引所に改称されています。本レポートにおいては、従来東京穀物商品取引所（平成25年2月12日以降は大阪堂島商品取引所）で取引されている米穀（東京において受渡しが行われる米穀）を東京コメ、関西商品取引所（平成25年2月12日以降は大阪堂島商品取引所）で取引されている米穀（大阪において受渡しが行われる米穀）を大阪コメと表記しています。
- 4 このほか、本レポートの利用上の注意、用語解説については、巻末に記載しております。

目 次

1. 今期の米先物取引の試験上場の動向	
(1) 取引価格の動向	2
(2) 出来高の動向	10
(3) 取組高の動向	14
(4) 現物受渡しの状況	18
(5) 取引参加者の構成	24
2. 米先物取引の試験上場の実績 (H23. 8. 8 ~ H25. 8. 7)	
(1) 取引価格の推移	28
(2) 1日の平均出来高の推移	29
(3) 取組高の推移	30
(4) 現物受渡しの状況	31
(5) 取引参加者の構成	32
3. 関連情報	
(1) 米の取引価格及び数量	34
(2) 小売物価統計による推移	41
(3) 主食用米等の需給見通し	42
(4) 民間在庫の推移	45
(5) 国内産備蓄米の売買数量及び在庫数量	53
(6) 平成26年産水陸稻の収穫量	56
(7) 農産物以外の上場商品及び金融商品等の動向	58
(8) 鄭州商品取引所におけるジャポニカ米の取引状況	62
4. データ集	
(1) 東京コメの取引価格データ	64
(2) 大阪コメの取引価格データ	67
5. 参考資料	

米の試験上場に係るこれまでの主な経過

- 平成23年3月8日 ・東京穀物商品取引所及び関西商品取引所が米の試験上場の認可申請
- 平成23年7月1日 ・米の試験上場の認可
- 平成23年8月8日 ・取引開始
 [上場期間は取引を開始した日から2年を経過した日まで。ただし、2年経過前に取引を開始している限月に限り取引を継続することができる(参考資料P72)。]
- 平成24年4月1日 ・東京穀物商品取引所及び関西商品取引所が米の受渡しに係る放射性物質の基準値を4月1日以降、100Bq/kgとすることを決定(参考資料P73・74)
 ・東京穀物商品取引所が米の先物取引における受渡地を拡大(参考資料P75)
 ・東京穀物商品取引所が米の先物取引の現物受渡し方法の柔軟化として、合意早受渡し制度を導入(参考資料P76～78)
- 平成24年5月29日 ・東京穀物商品取引所が農産物市場の移管の方針を公表(参考資料P79)
 [平成25年2月を目途に、大豆等を東京工業品取引所に、米穀を関西商品取引所に移管。関連取引所規則も整備(参考資料P80・81)。なお、日本商品先物振興協会からも、委託者保護の観点から円滑な建玉移管の要請(7月19日、参考資料P82)。]
- 平成24年12月14日 ・関西商品取引所から大阪堂島商品取引所への名称変更の認可(平成25年2月12日に変更)
- 平成25年2月12日 ・国内の3つの商品取引所を2つの商品取引所に再編
 [東京穀物商品取引所は2月8日に農産物市場の立会を停止し、平成24年5月公表の再編方針に基づき、大豆等を東京商品取引所(旧東京工業品取引所)に、米穀を大阪堂島商品取引所(旧関西商品取引所)に移管(参考資料P83)。旧東京穀物商品取引所で取引されていた米穀(東京において受渡しが行われる米穀)を東京コメ、旧関西商品取引所で取引されていた米穀(大阪において受渡しが行われる米穀)を大阪コメと呼称。]
- 平成25年6月28日 ・コメ試験上場検証特別委員会が大阪堂島商品取引所に「コメ先物取引の試験上場に関する検証報告書」を手交
- 平成25年7月8日 ・大阪堂島商品取引所が試験上場の2年間の延長を申請
- 平成25年8月7日 ・米の試験上場の2年間の延長を認可
 [上場期間は取引を開始した日から4年を経過した日まで。ただし、4年経過前に取引を開始している限月に限り取引を継続することができる(参考資料P84)。
 食料産業局長から大阪堂島商品取引所に対し、「米の先物取引の試験上場に当たっての留意事項について」を通知(参考資料P85)。]
- 平成26年4月21日 ・大阪堂島商品取引所が東京コメ(平成26年10月限以降)について、受渡供用品を農産物検査法に基づく検査規格水稻うるち玄米合格品の全てに拡大するとともに、取引単位を受渡単位と同じ1枚12トンに拡大(参考資料P86・87)

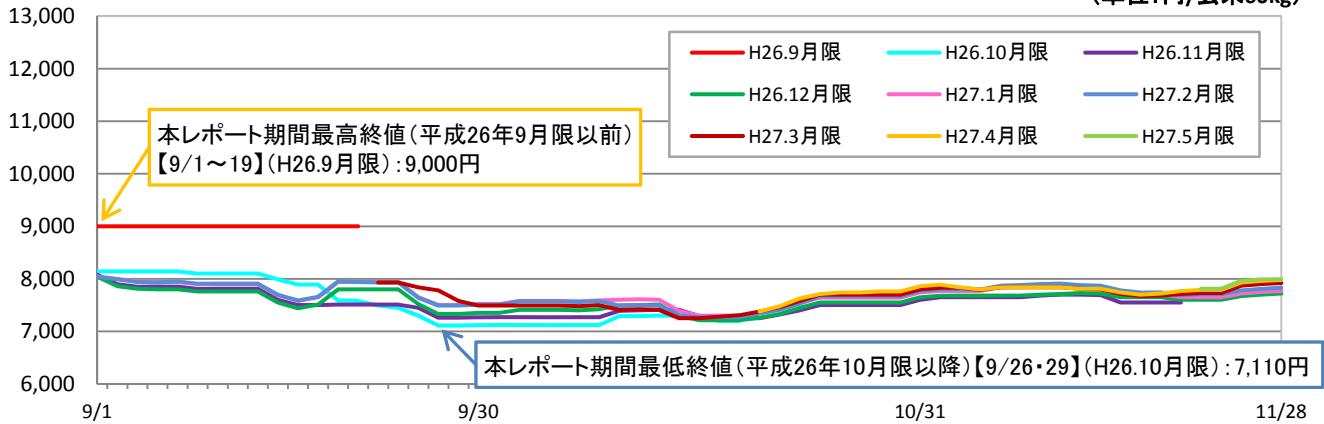
1. 本期の米先物取引の 試験上場の動向

(1) 取引価格の動向

①-1 取引価格の推移【平成26年9月1日～11月28日】

ア 東京コメの終値

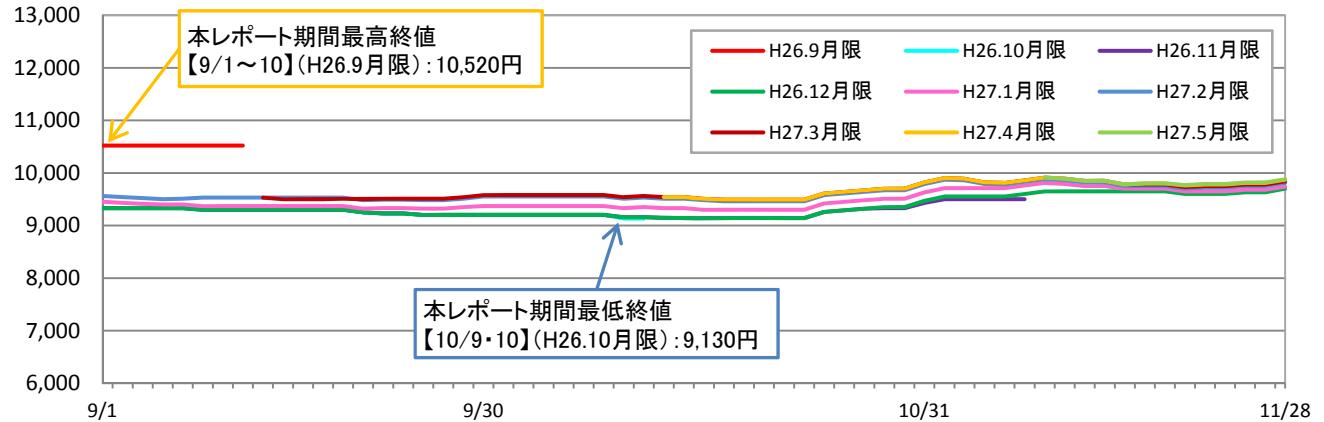
(単位:円/玄米60kg)



	9月1日	9月30日	10月31日	11月28日	最高(年月日)	最低(年月日)
25年産	H26.9月限	9,000			9,000(26.9.1~19)	9,000(26.9.1~19)
26年産	H26.10月限	8,140	7,120		8,140(26.9.1~5)	7,110(26.9.26~29)
	H26.11月限	8,080	7,270	7,600	8,080(26.9.1)	7,250(26.10.17~21)
	H26.12月限	8,040	7,350	7,650	8,040(26.9.1)	7,210(26.10.16~20)
	H27.1月限	8,050	7,520	7,740	8,050(26.9.1)	7,300(26.10.16~20)
	H27.2月限	8,040	7,510	7,770	8,040(26.9.1)	7,270(26.10.16~20)
	H27.3月限		7,490	7,800	7,930(26.9.22~24)	7,250(26.10.15~16)
	H27.4月限			7,860	7,980(26.11.28)	7,380(26.10.21)
	H27.5月限				7,990(26.11.27~28)	7,810(26.11.21~25)

イ 大阪コメの終値

(単位:円/玄米60kg)



	9月1日	9月30日	10月31日	11月28日	最高(年月日)	最低(年月日)
25年産	H26.9月限	10,520			10,520(26.9.1~10)	10,520(26.9.1~10)
26年産	H26.10月限	9,330	9,200		9,330(26.9.1~5)	9,130(26.10.9~10)
	H26.11月限	9,330	9,200	9,430	9,500(26.11.4~10)	9,140(26.10.14~23)
	H26.12月限	9,330	9,200	9,470	9,700(26.11.28)	9,140(26.10.14~23)
	H27.1月限	9,450	9,370	9,630	9,810(26.11.11)	9,300(26.10.16~23)
	H27.2月限	9,560	9,550	9,790	9,880(26.11.11)	9,460(26.10.17~23)
	H27.3月限		9,580	9,820	9,910(26.11.11)	9,490(26.10.17~23)
	H27.4月限			9,820	9,910(26.11.11)	9,490(26.10.17~23)
	H27.5月限				9,880(26.11.11)	9,770(26.11.20)

注1：価格は、平成26年9月1日から11月28日までの終値。

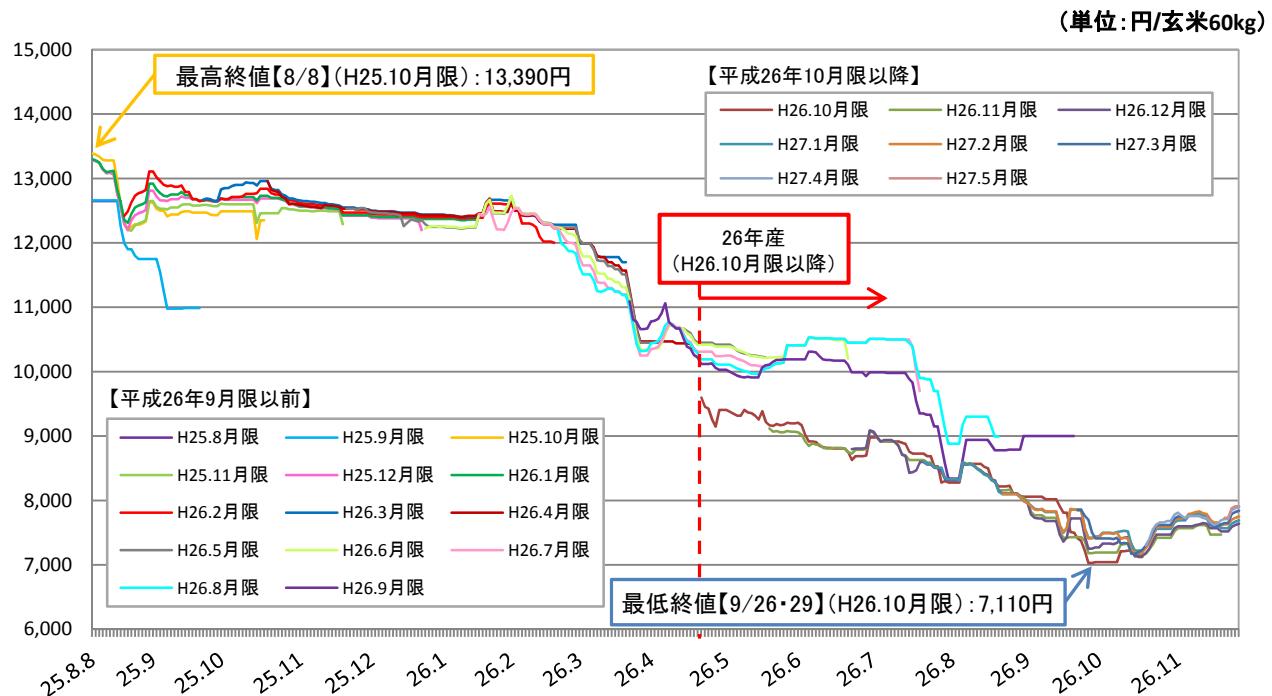
注2：取引所が指定する倉庫の置き場渡し価格（包装代込み、消費税抜き。以下、米穀の先物取引の価格について同じ。）。

注3：月限とは、売買契約を決済しなければならない期限の月。

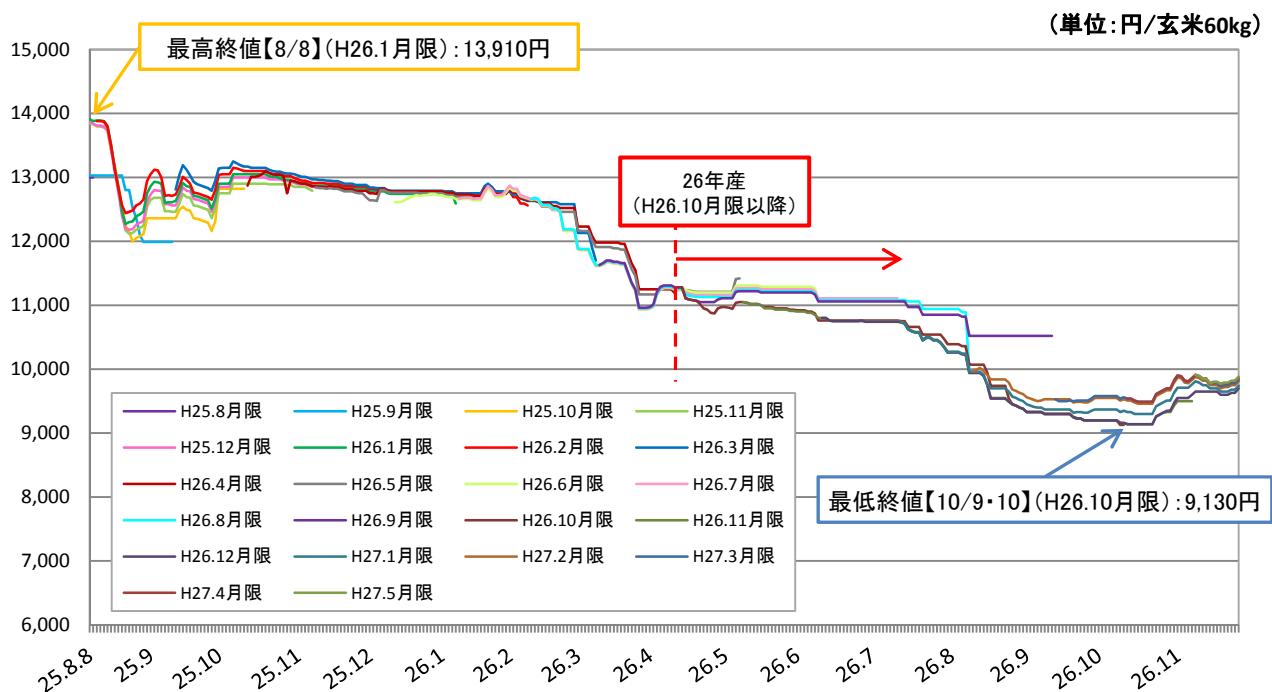
注4：東京コメは、茨城、栃木及び千葉のコシヒカリを標準品として取引を実施。大阪コメは、石川及び福井のコシヒカリを標準品として取引を実施（東京コメ・大阪コメとともに玄米1等合格品。）。なお、東京コメの平成26年10月限（平成26年産）以降については、受渡供用品が全国の全ての産地品種銘柄に拡大され、産地品種銘柄間の格差はない。

①-2 取引価格の推移【平成25年8月8日～平成26年11月28日】

ア 東京コメの終値



イ 大阪コメの終値

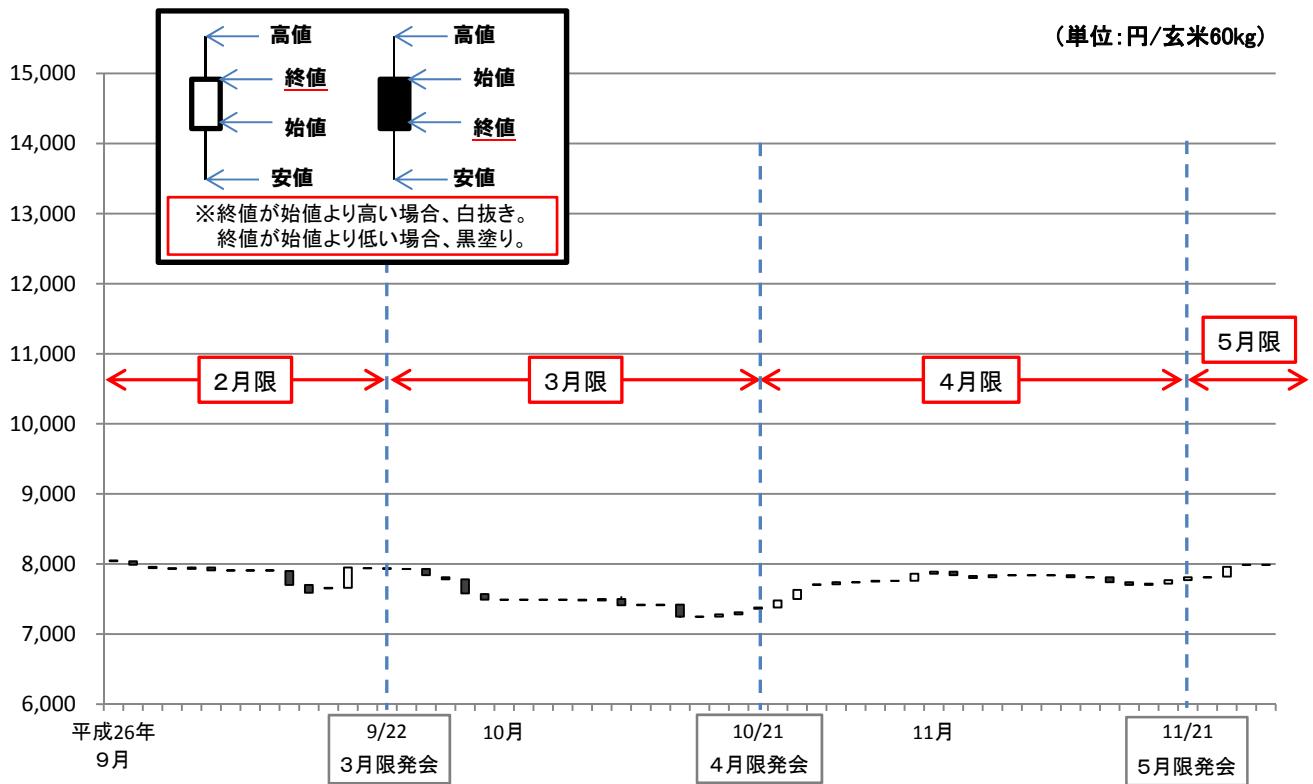


注1: 価格は、平成25年8月8日から平成26年11月28日までの終値。

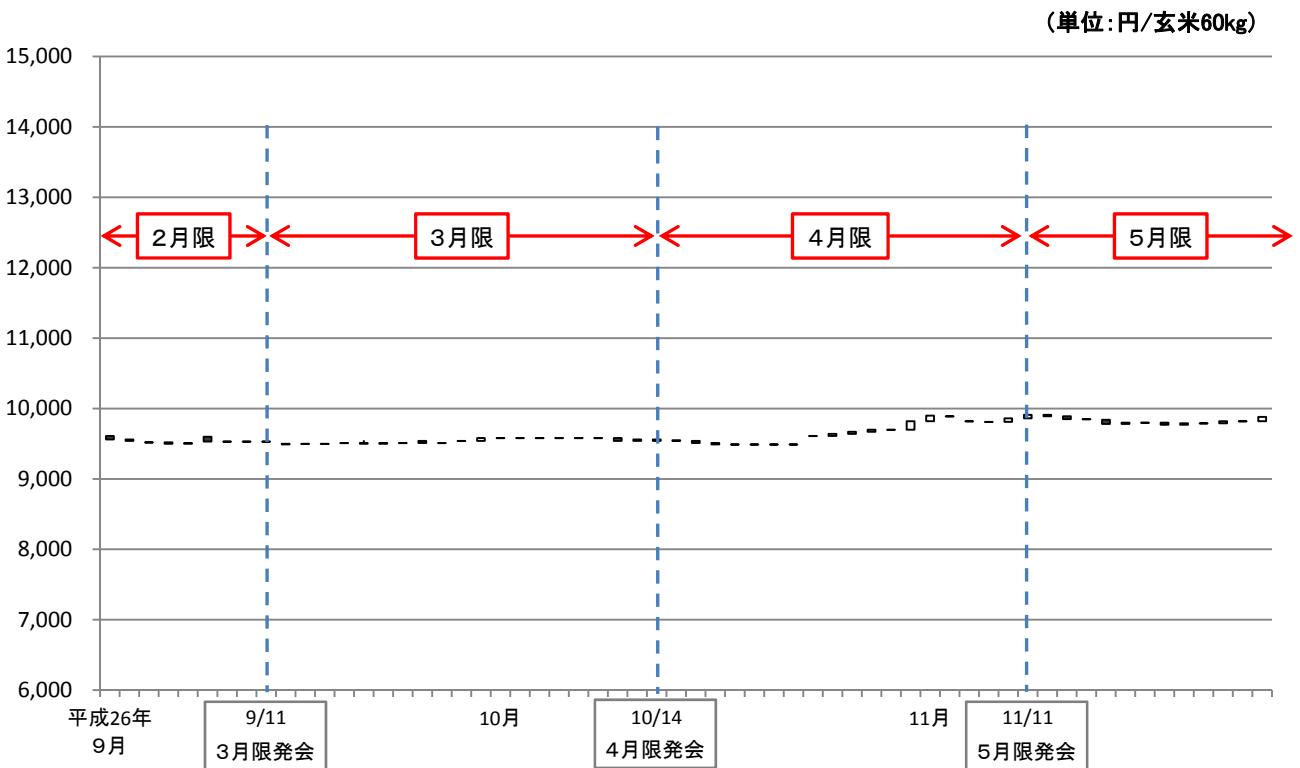
注2: H25.8月限～H25.9月限までは24年産米、H25.10月限～H26.9月限までは25年産米、H26.10月限以降は26年産米を標準品として取引。

②-1 毎日の高値・安値の推移【平成26年9月1日～11月28日】

ア 東京コメ(期先限月)



イ 大阪コメ(期先限月)

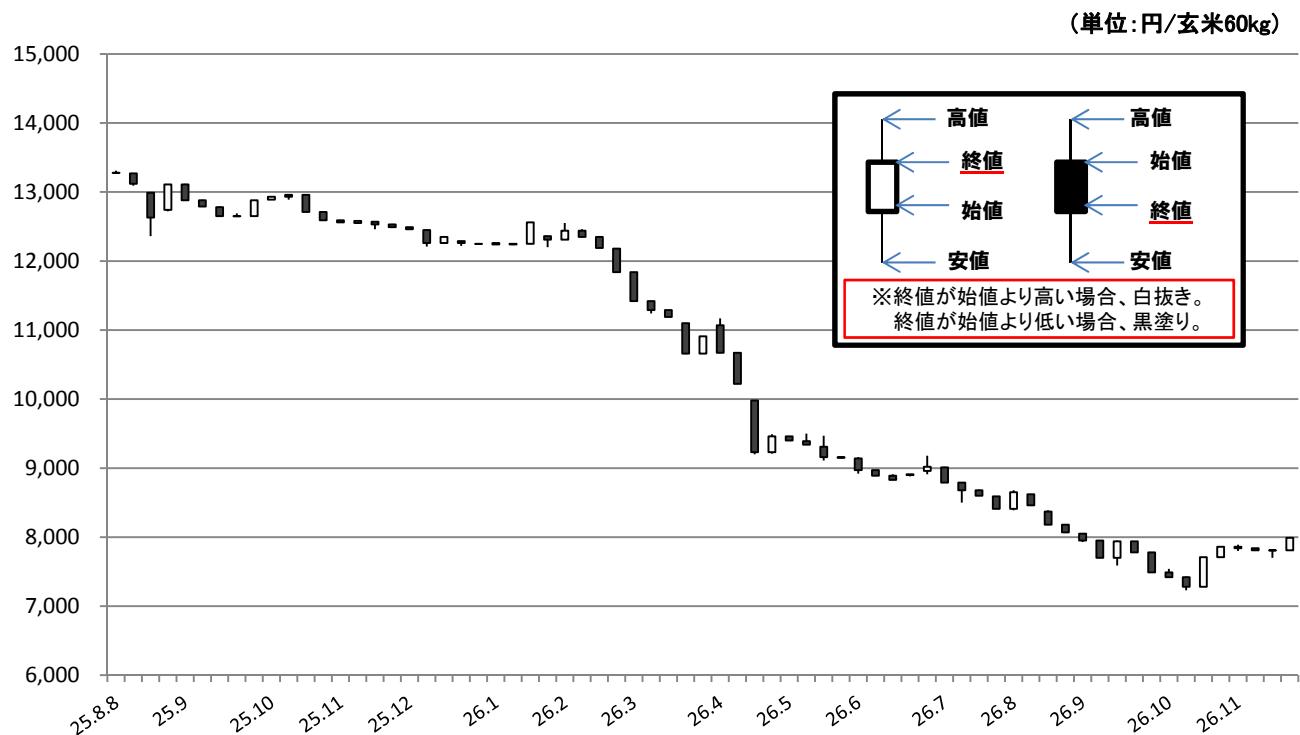


注1:最終的に決済しなければならない期日が最も先の限月(期先限月)の1日の始値(前場1節において成立した値段)、高値、安値、終値の推移を表している(新たな期先限月の取引開始後は当該限月の値段に切り替え。)。

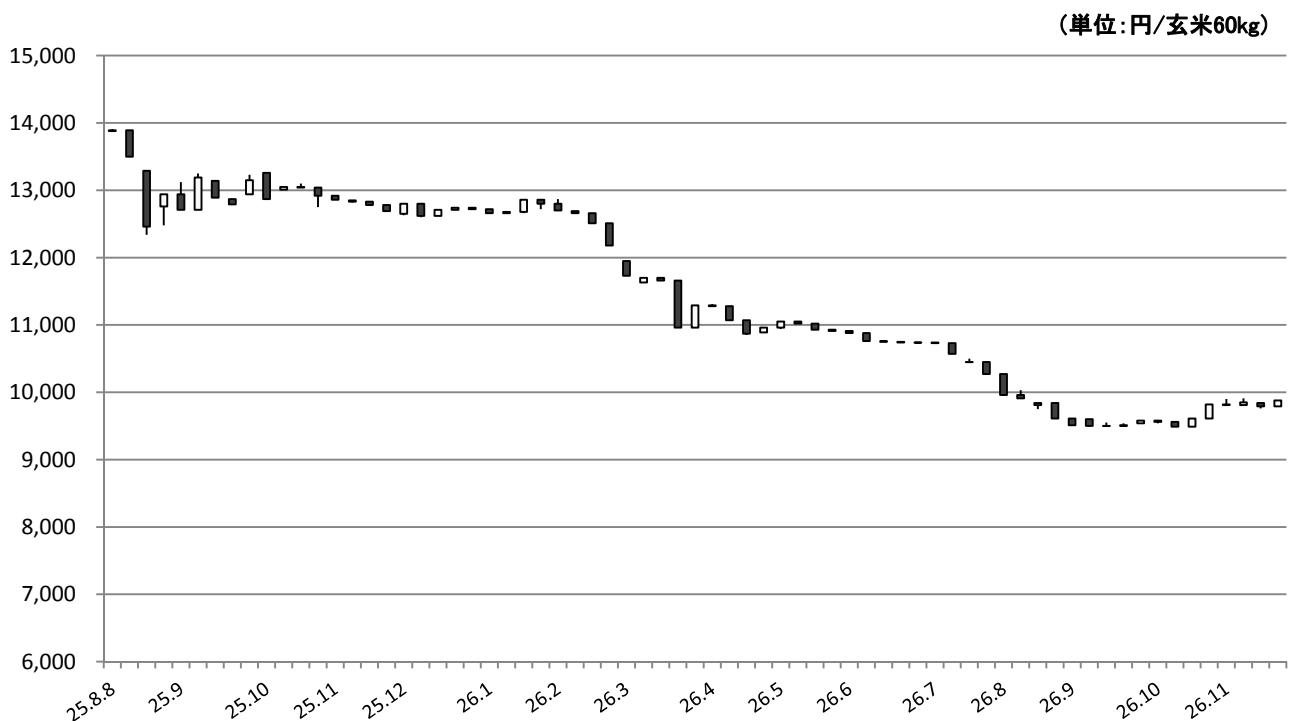
注2:限月とは、売買契約をしなければならない期限の月をいい、米穀の場合は、最長6か月先の限月を取引(例えば、3月に決済期限が到来するものを3月限といい、1の限月と数える。平成26年11月28日現在では、12月限、1月限、2月限、3月限、4月限、5月限が上場。)。

②-2 毎週の高値・安値の推移【平成25年8月8日～平成26年11月28日】

ア 東京コメ(期先限月)



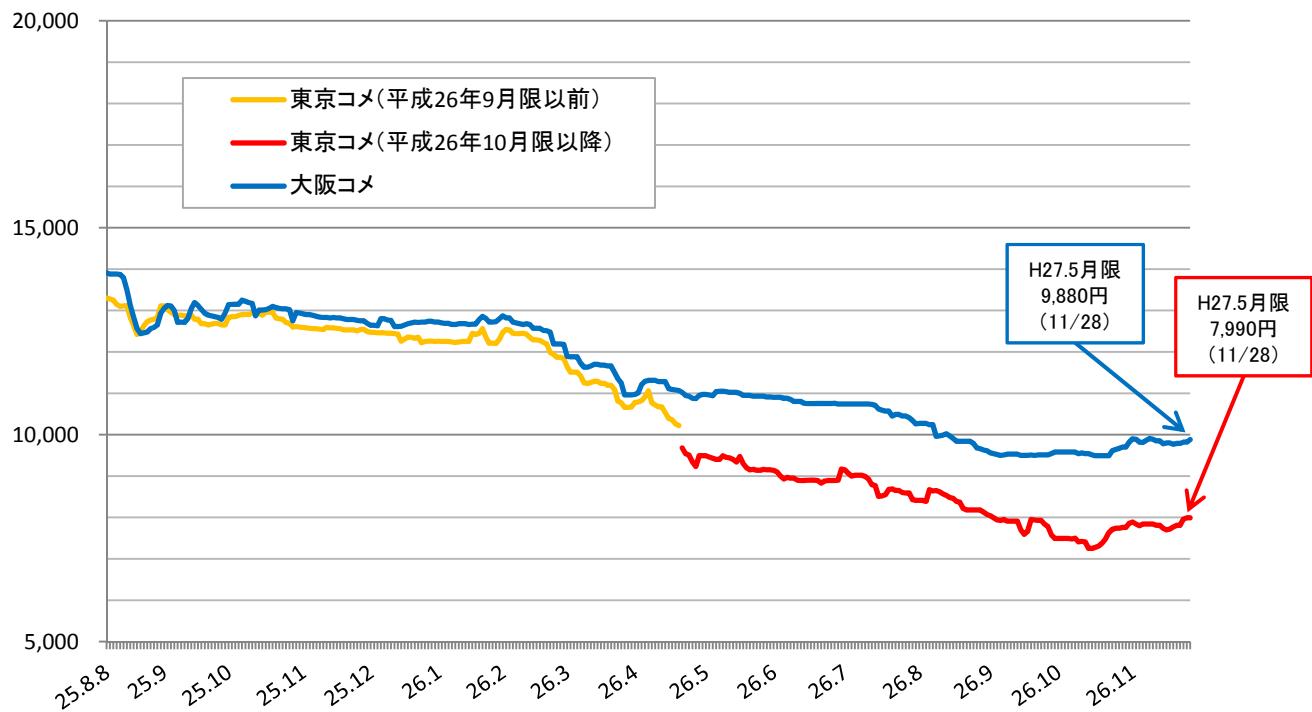
イ 大阪コメ(期先限月)



注:最終的に決済しなければならない期日が最も先の限月(期先限月)の1週間の始値(前場1節において成立した値段)、高値、安値、終値の推移を表している(新たな期先限月の取引開始後は当該限月の値段に切り替え。)。

(参考) 東京コメ・大阪コメの値動き(期先限月の終値)【平成25年8月8日～平成26年11月28日】

(単位:円/玄米60kg)



(参考) 各月末時点での期先限月の終値

(単位:円/玄米60kg)

	期先限月	東京コメ	大阪コメ	
平成25年8月 9月 10月 11月 12月 平成26年1月 2月 3月	25年産	26年2月限	13,110	12,940
		3月限	12,650	12,940
		4月限	12,600	12,940
		5月限	12,490	12,690
		6月限	12,250	12,720
		7月限	12,310	12,800
		8月限	11,840	12,180
		9月限	10,670	10,960
4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月	26年産	10月限	9,490	10,970
		11月限	9,150	10,910
		12月限	9,170	10,740
		27年1月限	8,410	10,260
		2月限	8,070	9,610
		3月限	7,490	9,580
		4月限	7,860	9,820
		5月限	7,990	9,880

注:最終的に決済しなければならない期日が最も先の限月(期先限月)の終値。

③ 値幅制限の発動状況【平成25年8月8日～平成26年11月28日】

ア 東京コメ

年月(営業日数)	制限到達回数	制限到達日数	1日平均到達回数
平成25年8月(17日)	8回	3日	0.47回
9月(19日)	0回	0日	0.00回
10月(22日)	0回	0日	0.00回
11月(20日)	0回	0日	0.00回
12月(20日)	0回	0日	0.00回
平成26年1月(19日)	0回	0日	0.00回
2月(19日)	0回	0日	0.00回
3月(20日)	3回	3日	0.15回
4月(21日)	1回	1日	0.05回
5月(20日)	0回	0日	0.00回
6月(21日)	0回	0日	0.00回
7月(22日)	2回	2日	0.09回
8月(21日)	3回	2日	0.14回
9月(20日)	1回	1日	0.05回
10月(22日)	0回	0日	0.00回
11月(18日)	0回	0日	0.00回

イ 大阪コメ

年月(営業日数)	制限到達回数	制限到達日数	1日平均到達回数
平成25年8月(17日)	9回	5日	0.53回
9月(19日)	1回	1日	0.05回
10月(22日)	1回	1日	0.05回
11月(20日)	0回	0日	0.00回
12月(20日)	0回	0日	0.00回
平成26年1月(19日)	0回	0日	0.00回
2月(19日)	1回	1日	0.05回
3月(20日)	1回	1日	0.05回
4月(21日)	0回	0日	0.00回
5月(20日)	0回	0日	0.00回
6月(21日)	0回	0日	0.00回
7月(22日)	0回	0日	0.00回
8月(21日)	1回	1日	0.05回
9月(20日)	0回	0日	0.00回
10月(22日)	0回	0日	0.00回
11月(18日)	0回	0日	0.00回

注1:終値が値幅制限に達した限月数を集計。

注2:値幅制限とは、値動きが一定幅に達した場合に、その上限を超える又は下限を下回る価格で取引を成立させない仕組み。

平成26年11月28日現在、大阪堂島商品取引所の1日の値幅は、通常±300円/60kg(終値が制限値幅に達した限月が2以上ある場合は、±100円/60kgずつ拡大し、最大で±500円/60kg以内。)。

注3:値幅制限の幅、適用・解除時期は商品ごとに異なり、値幅制限の幅については、商品の値動き等を勘案し、取引所が変更することがあり得る。また、異常な価格変動が生じた場合等は、商品先物取引法第118条第2号の規定に基づく主務大臣の命令により取引所が制限幅を変更。

注4:平成25年8月については、8月8日～30日の発動状況を集計。

④ 限月別の発会値段、最高値段、最低値段及び納会値段又は11月末値段

ア 東京コメ

(単位:円/玄米60kg)

限月	発会値段 (年月日)	最高値段 (年月日)	最低値段 (年月日)	納会値段 (年月日)	11月末現在値段 (年月日)
24年産	25年8月限	15,080 (25.02.21)	15,170 (25.02.21・22)	12,650 (25.07.25～08.20)	12,650 (25.08.20)
	25年9月限	14,810 (25.03.21)	14,810 (25.03.21)	10,980 (25.09.06～13)	10,990 (25.09.20)
	25年10月限	14,800 (25.04.22)	14,800 (25.04.22)	12,050 (25.10.16)	12,350 (25.10.18)
	25年11月限	14,490 (25.05.21)	14,660 (25.05.27)	12,190 (25.08.23)	12,290 (25.11.20)
	25年12月限	14,030 (25.06.21)	14,070 (25.06.28,07.03～08)	12,200 (25.08.22,12.20)	12,200 (25.12.20)
	26年1月限	13,840 (25.07.22)	13,840 (25.07.22)	12,260 (25.08.22)	12,360 (26.01.20)
25年産	26年2月限	12,360 (25.08.21)	13,120 (25.09.03)	12,000 (26.02.20)	12,000 (26.02.20)
	26年3月限	12,650 (25.09.24)	12,960 (25.10.17～22)	11,700 (26.03.19・20)	11,700 (26.03.20)
	26年4月限	12,960 (25.10.21)	12,960 (25.10.21・22)	10,300 (26.04.18)	10,300 (26.04.18)
	26年5月限	12,530 (25.11.21)	12,720 (26.02.03・04)	10,220 (26.05.20)	10,220 (26.05.20)
	26年6月限	12,290 (25.12.24)	12,730 (26.02.03・04)	10,200 (26.06.20)	10,200 (26.06.20)
	26年7月限	12,260 (26.01.21)	12,560 (26.01.24)	9,700 (26.07.18)	9,700 (26.07.18)
26年産	26年8月限	12,190 (26.02.21)	12,190 (26.02.21)	8,880 (26.07.31～08.06)	8,990 (26.08.20)
	26年9月限	11,100 (26.03.24)	11,170 (26.04.08)	8,340 (26.07.31～08.06)	9,000 (26.09.19)
	全限月 (26年9月限以前)		15,170 (25.02.21・22)	8,340 (26.07.31～08.06)	
	26年10月限	9,980 (26.04.21)	9,980 (26.04.21)	7,100 (26.09.26)	7,200 (26.10.20)
	26年11月限	9,300 (26.05.21)	9,300 (26.05.21)	7,210 (26.09.18)	7,550 (26.11.20)
	26年12月限	8,910 (26.06.23)	9,180 (26.06.30)	7,190 (26.10.17)	7,720 (26.11.28)
27年産	27年1月限	8,680 (26.07.22)	8,690 (26.07.22・23)	7,270 (26.10.17)	7,770 (26.11.28)
	27年2月限	8,220 (26.08.21)	8,220 (26.08.21)	7,240 (26.10.17)	7,830 (26.11.28)
	27年3月限	7,940 (26.09.22)	7,940 (26.09.22)	7,230 (26.10.15)	7,920 (26.11.28)
	27年4月限	7,360 (26.10.21)	7,980 (26.11.28)	7,360 (26.10.21)	7,980 (26.11.28)
	27年5月限	7,770 (26.11.21)	7,990 (26.11.27・28)	7,770 (26.11.21)	7,990 (26.11.28)
	全限月 (26年10月限以降)		9,980 (26.04.21)	7,100 (26.09.26)	



:掲載期間中最高値



:掲載期間中最安値

注1:平成25年8月限(平成25年8月8日時点の期近限月)から平成27年5月限(平成26年11月28日時点の期先限月)までの価格。

注2:発会値段とは、発会日(毎月21日(休業日の場合は繰り下げ。))において取引が成立した最初の値段である。また、最高値段及び最低値段は各期間中に成立した最高及び最低の値段であり、P2に記載した終値の最高及び最低とは異なる。

注3:納会値段又は11月末現在値段は、平成26年11月28日現在において、取引が終了している平成25年8月限～平成26年11月限については納会日(毎月20日(休業日の場合は繰り上げ。))の終値であり、取引が継続中である平成26年12月限～平成27年5月限(青塗り)については平成26年11月28日現在の終値。

イ 大阪コメ

(単位:円/玄米60kg)

限月	発会値段 (年月日)	最高値段 (年月日)	最低値段 (年月日)	納会値段 (年月日)	11月末現在値段 (年月日)
24年産	25年8月限	16,130 (25.02.12)	16,230 (25.02.21・22)	13,000 (25.07.19～08.09)	13,000 (25.08.09)
	25年9月限	15,470 (25.03.11)	15,470 (25.03.11)	11,990 (25.08.29～09.10)	11,990 (25.09.10)
	25年10月限	16,500 (25.04.11)	16,500 (25.04.11)	12,000 (25.08.26～27)	12,820 (25.10.10)
	25年11月限	14,620 (25.05.13)	14,960 (25.05.14)	12,120 (25.08.23)	12,790 (25.11.08)
	25年12月限	14,460 (25.06.11)	14,530 (25.07.16・17)	12,110 (25.08.22)	12,780 (25.12.10)
25年産	26年1月限	14,490 (25.07.11)	14,520 (25.07.16・17)	12,180 (25.08.22)	12,590 (26.01.10)
	26年2月限	13,890 (25.08.12)	13,890 (25.08.12)	12,340 (25.08.22)	12,560 (26.02.10)
	26年3月限	12,710 (25.09.11)	13,260 (25.10.07)	11,700 (26.03.10)	11,700 (26.03.10)
	26年4月限	13,170 (25.10.11)	13,250 (25.10.11)	11,190 (26.04.10)	11,190 (26.04.10)
	26年5月限	12,850 (25.11.11)	12,860 (26.01.24・27)	11,170 (26.03.27～04.04)	11,420 (26.05.09)
26年産	26年6月限	12,600 (25.12.11)	12,840 (26.02.03・04)	10,930 (26.03.27～04.01)	11,090 (26.06.10)
	26年7月限	12,660 (26.01.14)	12,870 (26.02.03・04)	10,940 (26.03.27～04.01)	11,110 (26.07.10)
	26年8月限	12,680 (26.02.12)	12,680 (26.02.12～14)	9,990 (26.08.08)	9,990 (26.08.08)
	26年9月限	11,630 (26.03.11)	11,700 (26.03.13～17)	10,520 (26.08.08～09.10)	10,520 (26.09.10)
	26年10月限	11,280 (26.04.11)	11,280 (26.04.11～15)	9,130 (26.10.09・10)	9,130 (26.10.10)
	26年11月限	11,050 (26.05.12)	11,050 (26.05.12～13)	9,140 (26.10.14～23)	9,500 (26.11.10)
	26年12月限	10,800 (26.06.11)	10,800 (26.06.11～13)	9,140 (26.10.14～23)	9,700 (26.11.28)
	27年1月限	10,740 (26.07.11)	10,740 (26.07.11)	9,300 (26.10.16～23)	9,740 (26.11.28)
	27年2月限	9,960 (26.08.11)	10,030 (26.08.14)	9,460 (26.10.17～23)	9,810 (26.11.28)
	27年3月限	9,530 (26.09.11)	9,910 (26.11.11～12)	9,490 (26.09.12,10.17～23)	9,840 (26.11.28)
	27年4月限	9,560 (26.10.14)	9,910 (26.11.11～12)	9,490 (26.10.17～23)	9,870 (26.11.28)
	27年5月限	9,860 (26.11.11)	9,910 (26.11.11～12)	9,760 (26.11.20)	9,880 (26.11.28)
	全限月		16,500 (25.04.11)	9,130 (26.10.09・10)	

 :掲載期間中最高値

 :掲載期間中最安値

注1:平成25年8月限(平成25年8月8日時点の期近限月)から平成27年5月限(平成26年11月28日時点の期先限月)までの価格。

注2:発会値段とは、発会日(毎月11日(休業日の場合は繰り下げ。))において取引が成立した最初の値段である。また、最高値段

及び最低値段は各期間中に成立した最高及び最低の値段であり、P2に記載した終値の最高及び最低とは異なる。

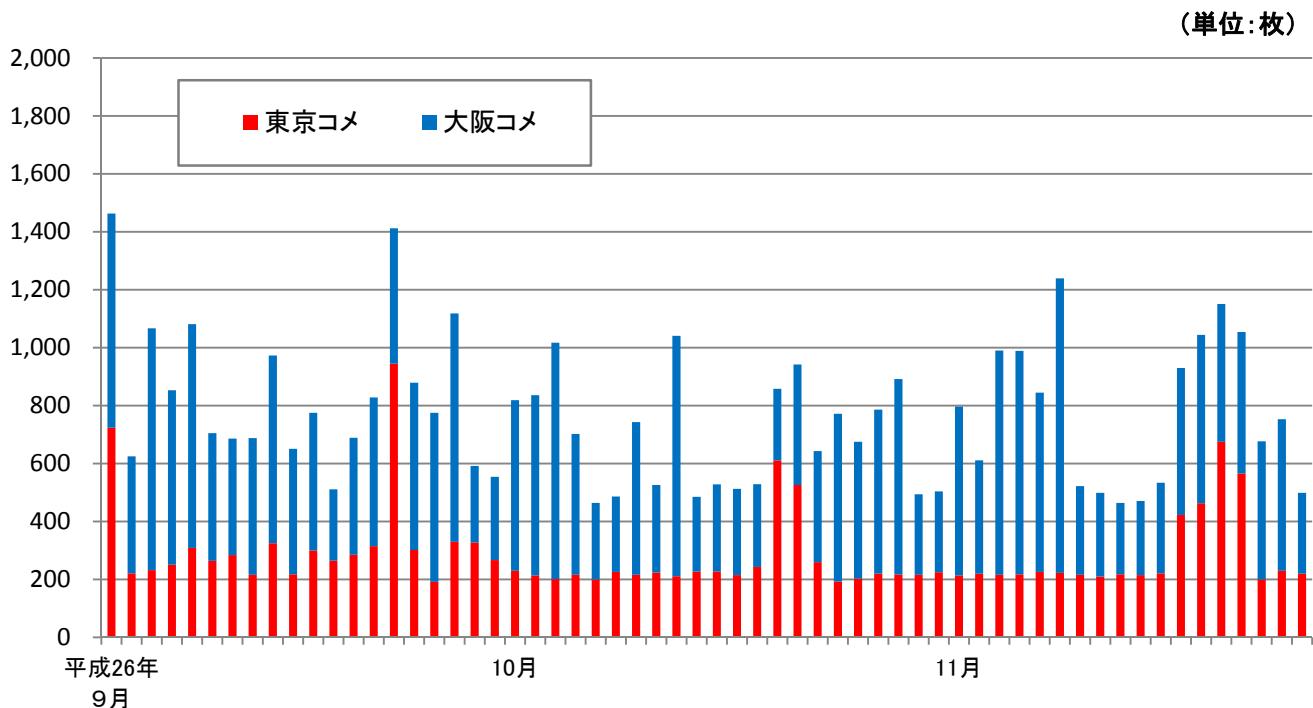
注3:納会値段又は11月末現在値段は、平成26年11月28日現在において、取引が終了している平成25年8月限～平成26年11月限について納会日(毎月10日(休業日の場合は繰り上げ。))の終値であり、取引が継続中である平成26年12月限～平成27年5月限(青塗り)については平成26年11月28日現在の終値。

(2) 出来高の動向

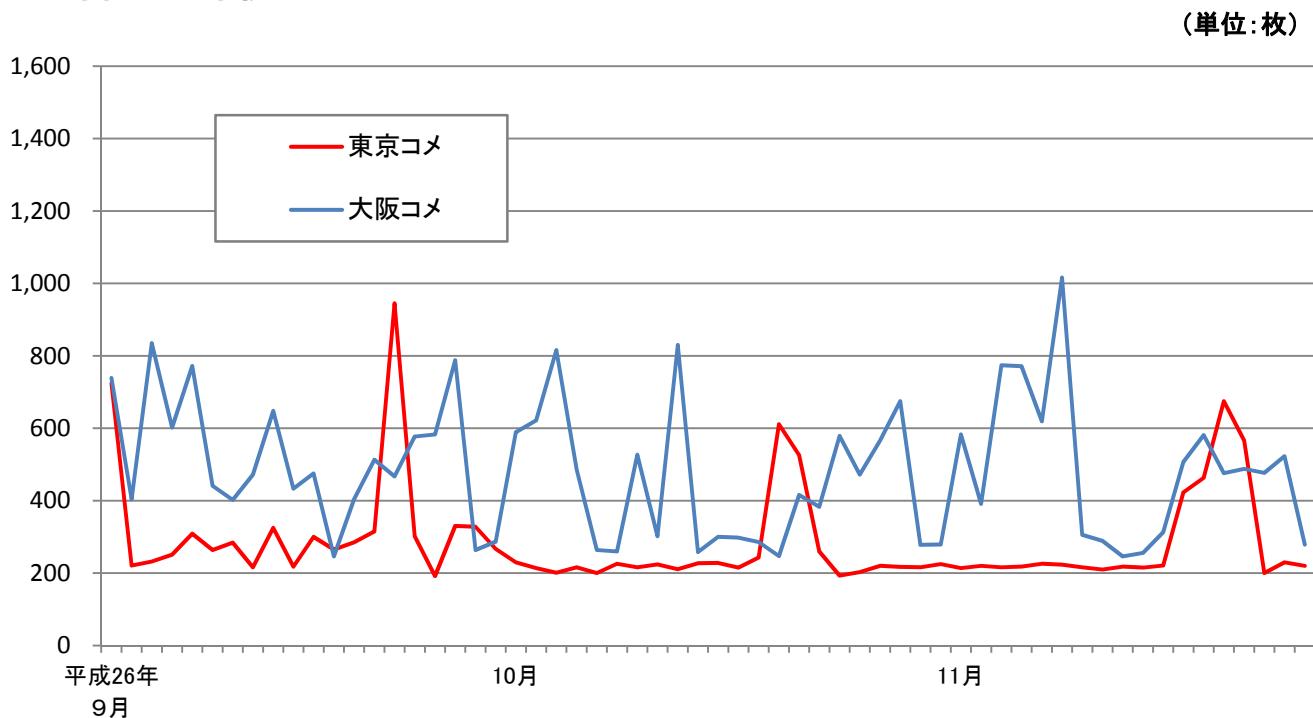
①-1 出来高の推移 【平成26年9月1日～11月28日】

枚:先物市場での取引単位。米穀の場合、東京コメは平成26年9月限までは玄米重量6トン(100俵)で1枚、平成26年10月限以降は12トン(200俵)で1枚。大阪コメは玄米重量3トン(50俵)で1枚。

ア 出来高の推移(東京コメ、大阪コメ合計)

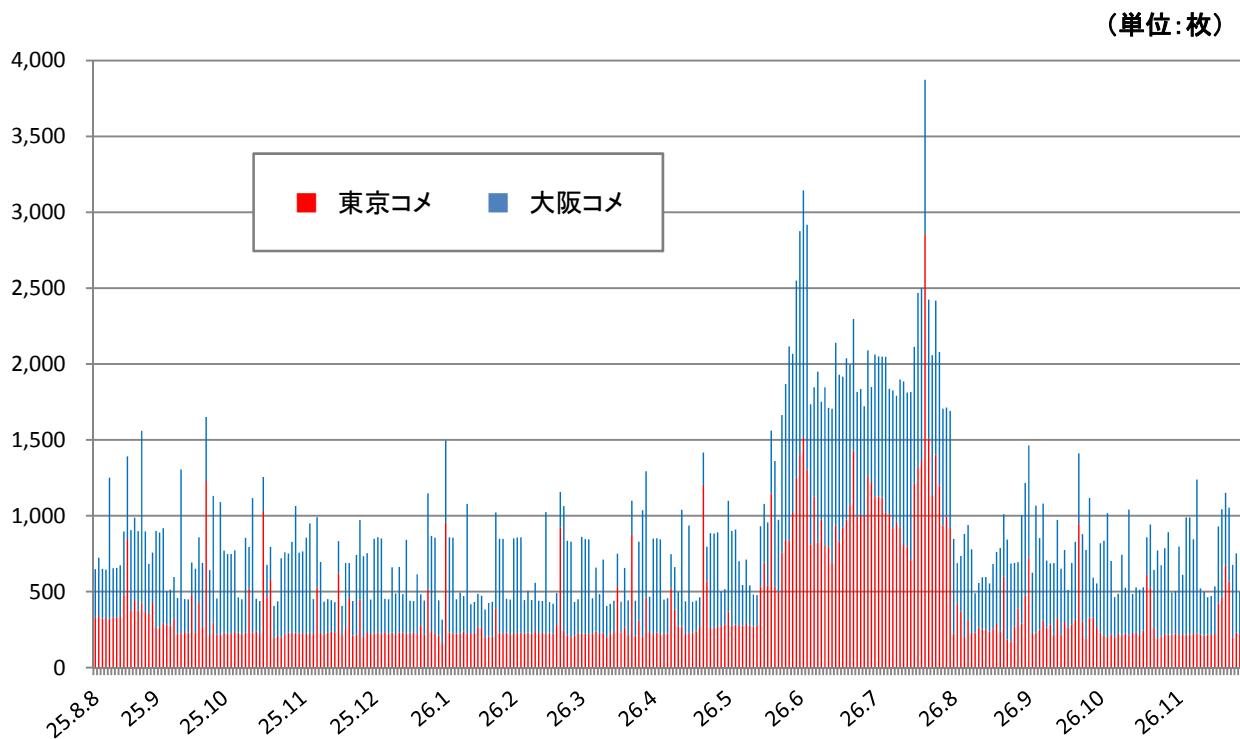


イ 出来高の推移

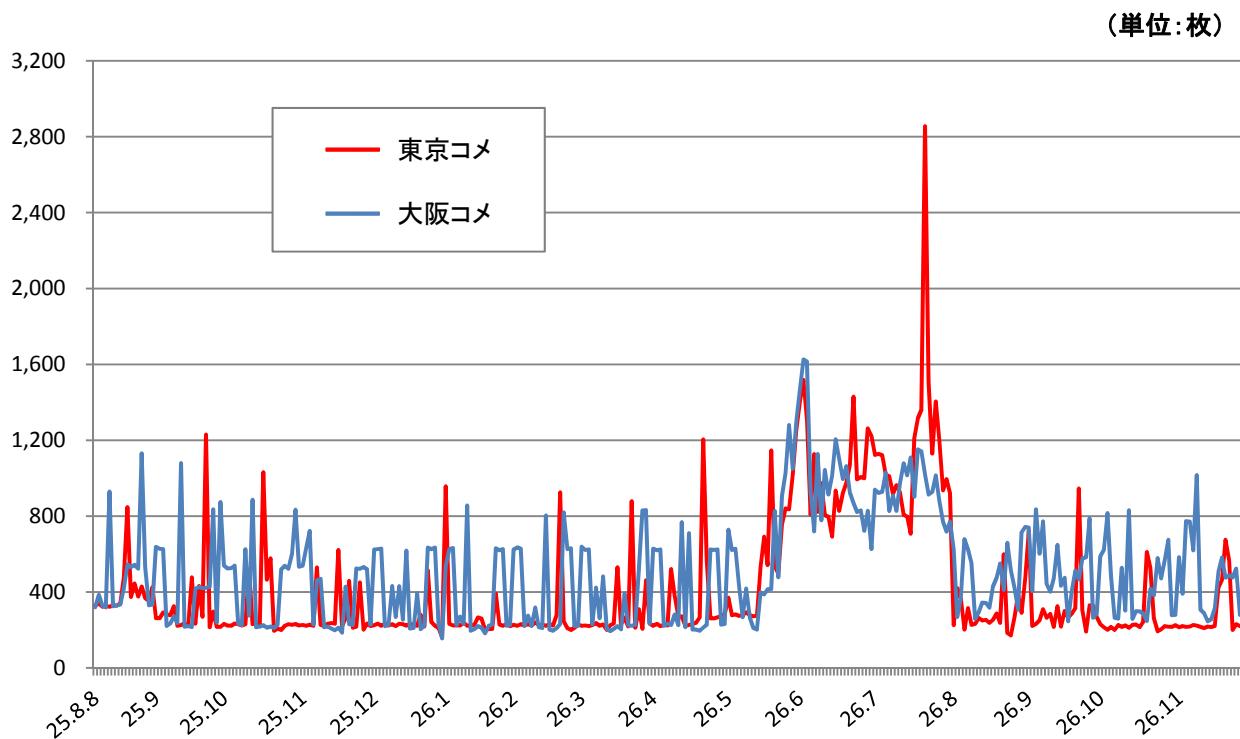


①-2 出来高の推移【平成25年8月8日～平成26年11月28日】

ア 出来高の推移(東京コメ、大阪コメ合計)

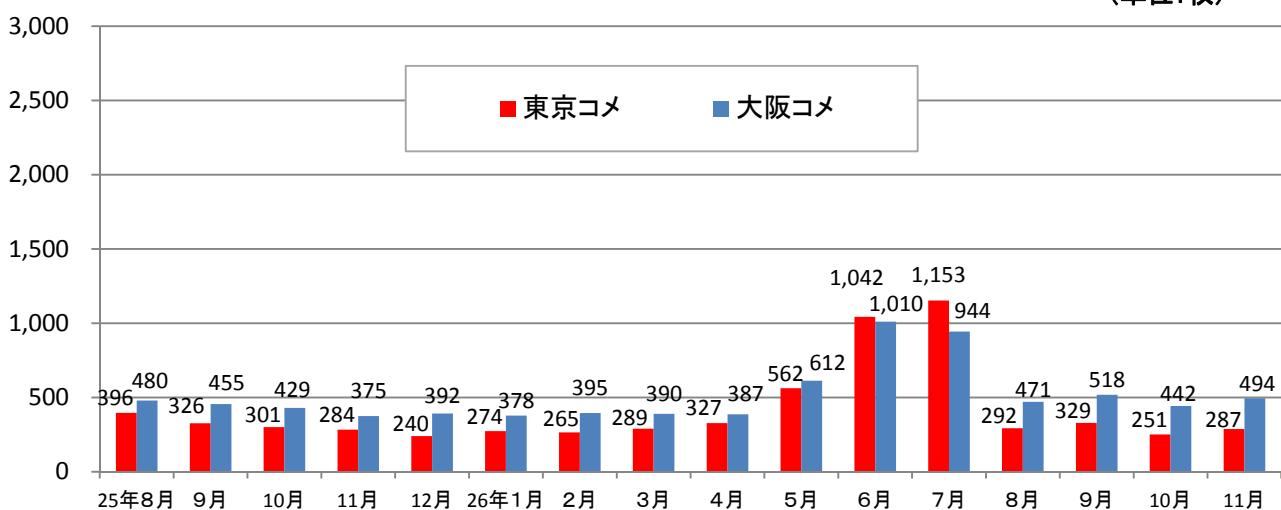


イ 出来高の推移



② 1日の平均出来高の推移【平成25年8月～平成26年11月】

(単位:枚)



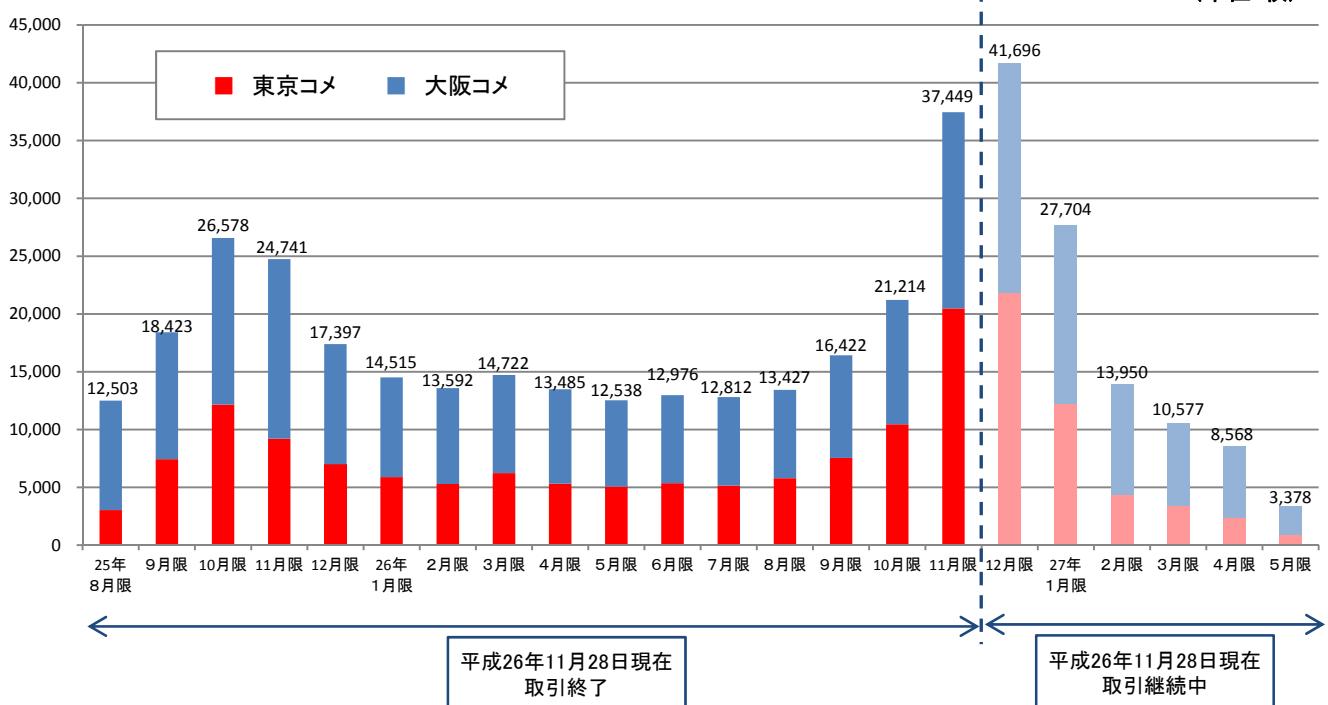
注1:取引枚数1枚は、東京コメは平成26年9月限までは6トン(玄米)、平成26年10月限以降は12トン(玄米)。

大阪コメは3トン(玄米)。

注2:平成25年8月については、8月8日～30日の1日平均出来高。

③ 限月別の出来高状況(東京コメ、大阪コメ合計)

(単位:枚)



注1:平成25年8月限(平成25年8月8日時点の期近限月)から平成27年5月限(平成26年11月28日時点の期先限月)までの出来高。

注2:平成25年8月限～平成26年11月限については、すでに取引が終了しているため、各限月の発会日(東京コメは毎月21日、大阪コメは毎月11日(休業日の場合は繰り下げ。)から納会日(東京コメは毎月20日、大阪コメは毎月10日(休業日の場合は繰り上げ。)までの出来高の累積値。

注3:平成26年12月限～平成27年5月限については、平成26年11月28日現在、取引継続中であるため、各限月の発会日から平成26年11月28日までの各限月の出来高の累積値を表しており、各限月で実際に取引された日数が異なる。

④ 米穀と他の商品(東商取)の出来高合計の比較【平成25年8月8日～平成26年11月28日】

【平成25年8月8日～平成26年11月28日(321営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	300,083	935	3,873	316
東京コメ	134,792	420	2,855	161
大阪コメ	165,291	515	1,626	155
とうもろこし	502,118	1,564	9,173	174
一般大豆	194,612	606	3,381	51
小豆	31,606	98	571	2
粗糖	183	1	22	0

【平成26年9月(20営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	16,925	846	1,463	511
東京コメ	6,573	329	945	192
大阪コメ	10,352	518	835	246
とうもろこし	43,109	2,155	5,975	801
一般大豆	16,087	804	1,625	187
小豆	2,287	114	284	28
粗糖	0	0	0	0

【10月(22営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	15,255	693	1,041	464
東京コメ	5,522	251	611	193
大阪コメ	9,733	442	830	247
とうもろこし	50,426	2,292	4,732	965
一般大豆	16,033	729	2,089	130
小豆	1,520	69	283	12
粗糖	0	0	0	0

【11月(18営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	14,069	782	1,239	464
東京コメ	5,174	287	675	200
大阪コメ	8,895	494	1,016	246
とうもろこし	47,712	2,651	4,299	1,397
一般大豆	15,912	884	2,021	103
小豆	1,415	79	301	13
粗糖	4	0	2	0

注1:出来高の状況を平成25年8月8日～平成26年11月28日までの期間及び平成26年9月～11月までの各1か月間ごとに取りまとめたもの。

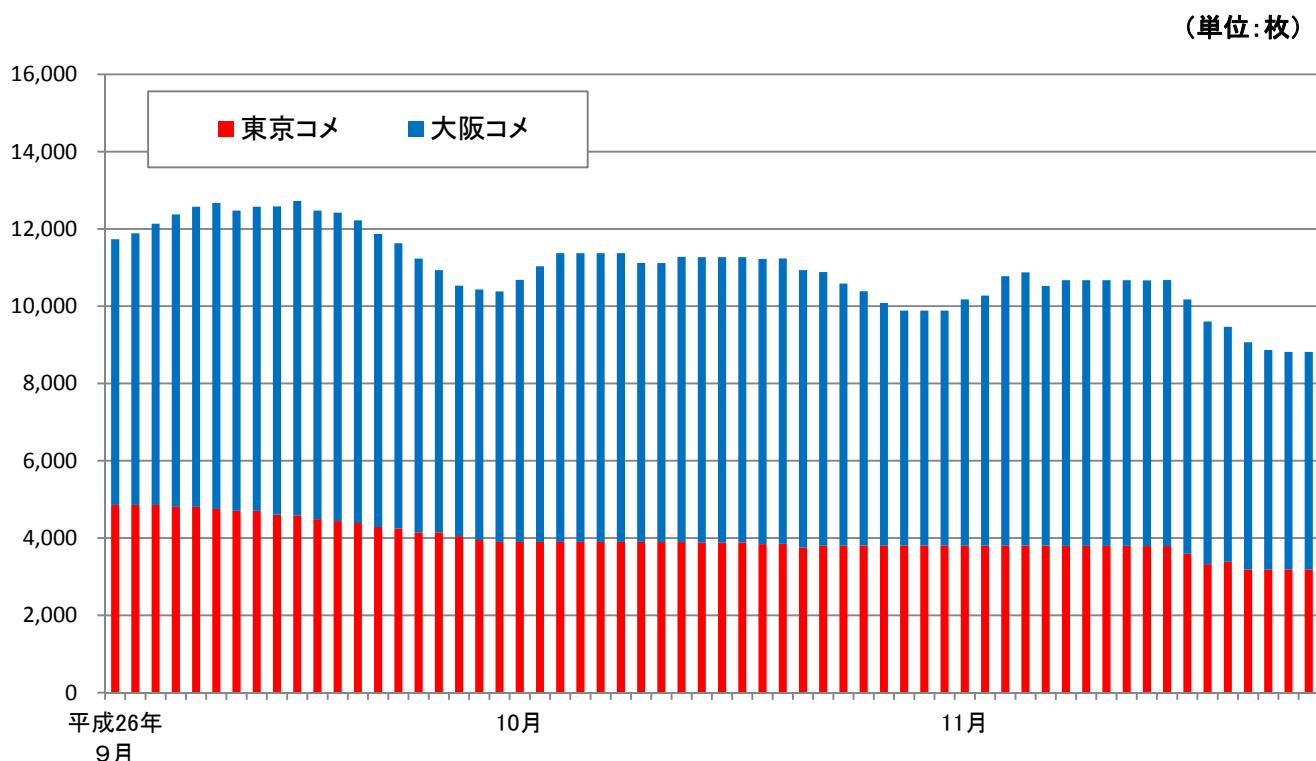
注2:1日平均出来高は小数点以下を四捨五入しており、東京コメと大阪コメの合計が米穀の値と一致しない場合がある。

注3:最高又は最低出来高は、各期間中の1日の出来高のうち最高又は最低のもの。

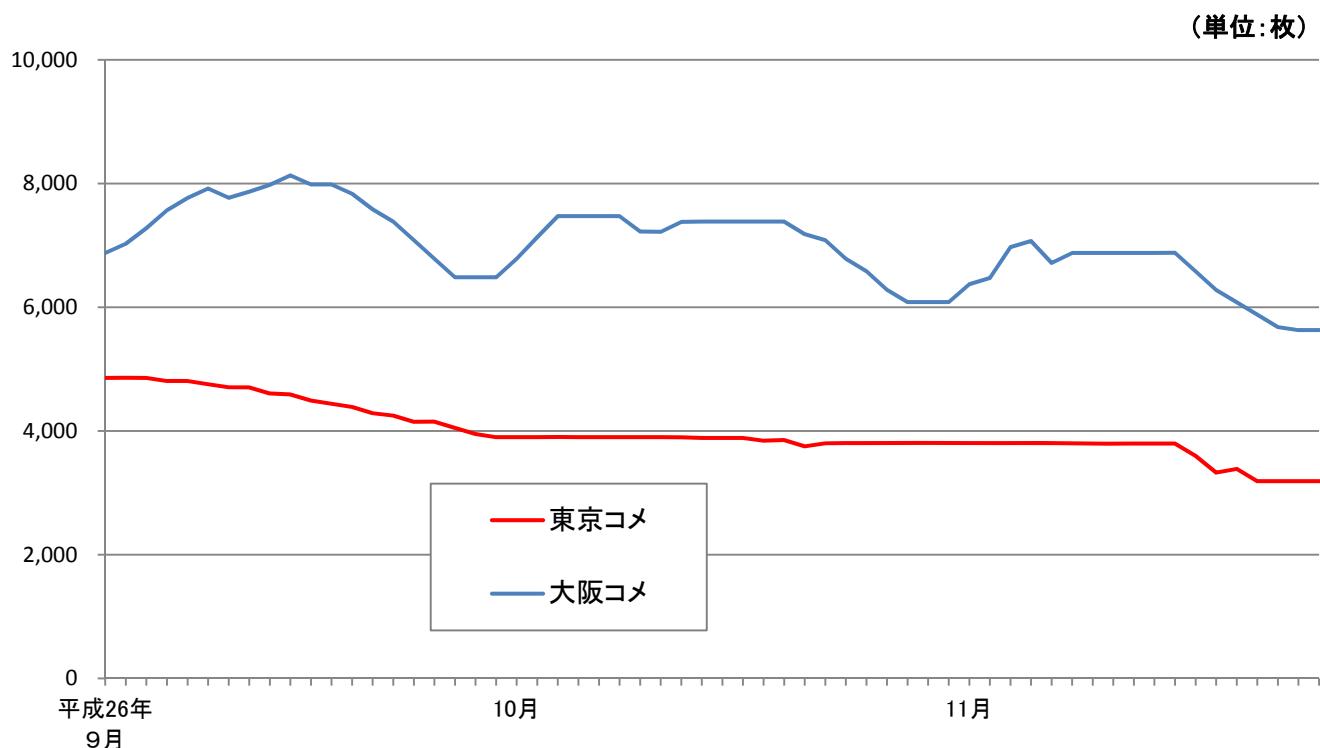
(3) 取組高の動向

取組高:商品市場で成立した売買契約のうち、まだ、決済されず、市場に残っている売買契約数量（売り・買いセットで1枚とカウント）。

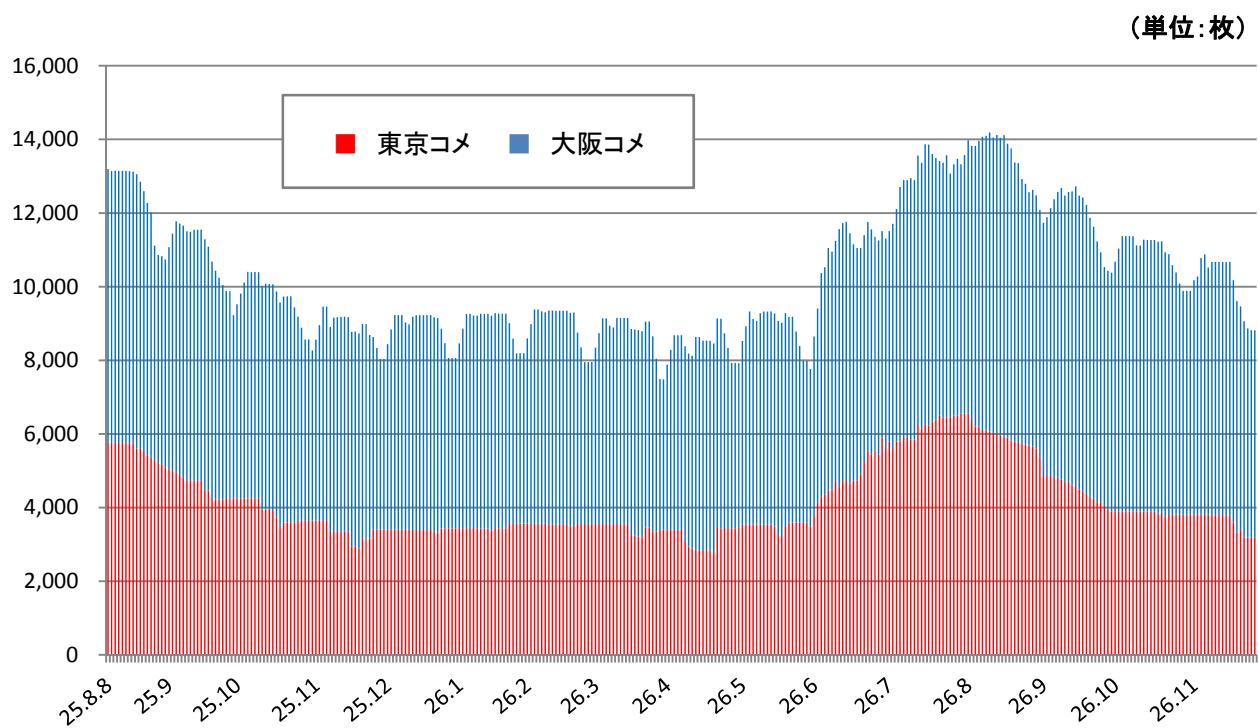
①-1 取組高(東京コメ、大阪コメ合計)の推移【平成26年9月1日～11月28日】



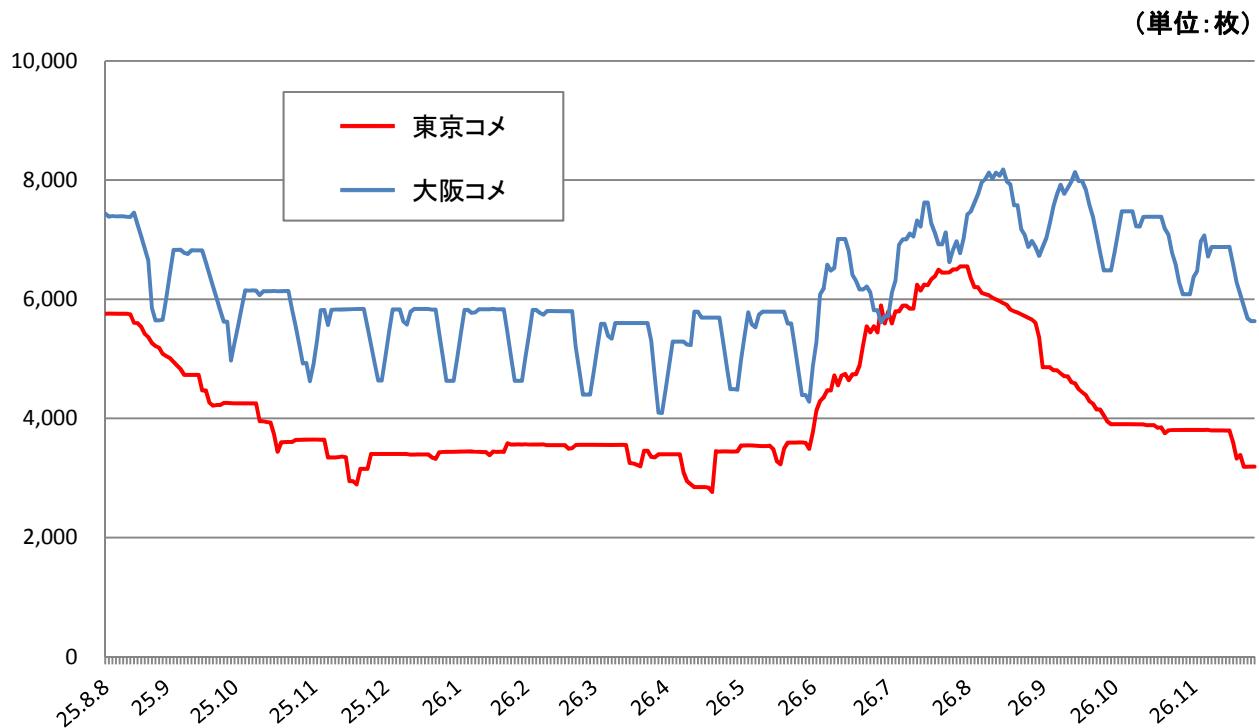
②-1 取組高の推移【平成26年9月1日～11月28日】



①-2 取組高(東京コメ、大阪コメ合計)の推移【平成25年8月8日～平成26年11月28日】



②-2 取組高の推移【平成25年8月8日～平成26年11月28日】



③ 限月別の取組高の状況

ア 東京コメ

(単位:枚)

	25年 9月限	10月限	11月限	12月限	26年 1月限	2月限	3月限	4月限	5月限	6月限	7月限	8月限	9月限	10月限	11月限	合 計
平成25年 8月30日現在	61	2,027	1,288	481	462	765	–	–	–	–	–	–	–	–	–	5,084
9月30日現在	–	916	1,070	181	362	665	1,060	–	–	–	–	–	–	–	–	4,254
10月31日現在	–	–	770	81	164	567	1,288	774	–	–	–	–	–	–	–	3,644
11月29日現在	–	–	–	81	64	367	1,189	790	910	–	–	–	–	–	–	3,401
12月30日現在	–	–	–	–	64	267	989	590	811	716	–	–	–	–	–	3,437
平成26年 1月31日現在	–	–	–	–	–	67	663	388	713	1,016	714	–	–	–	–	3,561
2月28日現在	–	–	–	–	–	–	360	290	463	916	614	912	–	–	–	3,555
3月31日現在	–	–	–	–	–	–	–	79	312	568	512	812	1,112	–	–	3,395
4月30日現在	–	–	–	–	–	–	–	–	260	119	262	512	814	1,477	–	3,444
5月30日現在	–	–	–	–	–	–	–	–	–	70	112	260	712	1,268	1,065	3,487

	26年 7月限	8月限	9月限	10月限	11月限	12月限	27年 1月限	2月限	3月限	4月限	5月限	合 計
平成26年 6月30日現在	62	110	462	1,017	1,632	2,310	–	–	–	–	–	5,593
7月31日現在	–	60	312	765	938	1,911	2,565	–	–	–	–	6,551
8月29日現在	–	–	66	611	689	1,014	2,267	710	–	–	–	5,357
9月30日現在	–	–	–	61	536	661	1,168	612	862	–	–	3,900
10月31日現在	–	–	–	–	482	512	718	512	715	864	–	3,803
11月28日現在	–	–	–	–	–	462	269	263	615	717	862	3,188

イ 大阪コメ

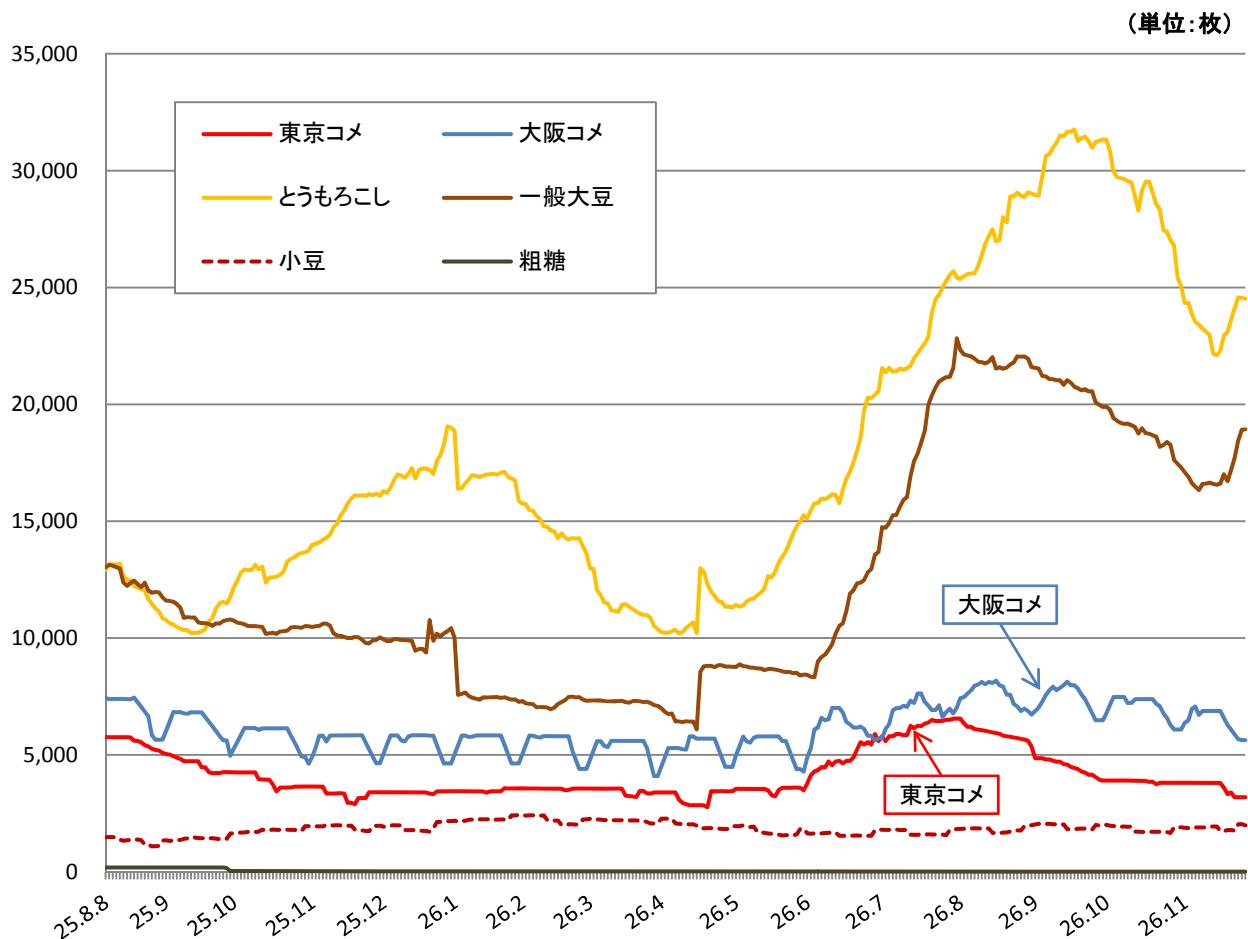
(単位:枚)

	25年 9月限	10月限	11月限	12月限	26年 1月限	2月限	3月限	4月限	5月限	6月限	7月限	8月限	9月限	10月限	11月限	合 計
平成25年 8月30日現在	60	900	2,145	812	661	1,077	–	–	–	–	–	–	–	–	–	5,655
9月30日現在	–	289	1,171	612	560	978	1,360	–	–	–	–	–	–	–	–	4,970
10月31日現在	–	–	260	262	352	884	1,450	1,417	–	–	–	–	–	–	–	4,625
11月29日現在	–	–	–	262	60	584	1,350	1,319	1,060	–	–	–	–	–	–	4,635
12月30日現在	–	–	–	–	60	90	1,060	1,193	962	1,264	–	–	–	–	–	4,629
平成26年 1月31日現在	–	–	–	–	–	90	460	993	862	1,165	1,060	–	–	–	–	4,630
2月28日現在	–	–	–	–	–	–	260	368	661	1,065	960	1,085	–	–	–	4,399
3月31日現在	–	–	–	–	–	–	–	58	260	865	860	985	1,060	–	–	4,088
4月30日現在	–	–	–	–	–	–	–	–	250	265	660	885	960	1,460	–	4,480
5月30日現在	–	–	–	–	–	–	–	–	–	255	60	685	860	1,360	1,060	4,280

	26年 7月限	8月限	9月限	10月限	11月限	12月限	27年 1月限	2月限	3月限	4月限	5月限	合 計
平成26年 6月30日現在	60	60	660	1,260	1,413	2,260	–	–	–	–	–	5,713
7月31日現在	–	60	260	864	1,317	1,662	2,860	–	–	–	–	7,023
8月29日現在	–	–	60	264	1,017	1,562	2,410	1,414	–	–	–	6,727
9月30日現在	–	–	–	264	417	1,362	1,910	1,316	1,214	–	–	6,483
10月31日現在	–	–	–	–	416	662	1,510	1,216	1,114	1,164	–	6,082
11月28日現在	–	–	–	–	–	662	610	1,016	1,014	1,068	1,260	5,630

注:各限月ごとの各月末日の取組高を表している。

④ 米穀と他の商品(東商取)の取組高の推移【平成25年8月8日～平成26年11月28日】



(参考)

建玉制限：取引所において、以下のとおり一般投資家一人当たりの取引数量（建玉数）を制限。

【東京コメ】

1番限	300枚	(7月限、8月限及び9月限の場合100枚)
2番限	500枚	
3番限	1,000枚	
4番限以降	2,000枚	

【大阪コメ】

1番限	100枚
2番限	350枚
3番限	500枚
4番限	1,500枚
5番限以降	2,000枚

※ 上記は一般投資家の売り又は買いのそれぞれの建玉上限。当業者、商品先物取引業者等については制限を緩和。

※ 1番限とは、最も早く決済期限が到来するものであり、1番限から決済期限がより先のものに向かって2番限、3番限と数える。平成26年11月1日時点の米穀の場合は、1番限が11月限、2番限が12月限、3番限が1月限、4番限が2月限、5番限が3月限、6番限が4月限。

(4) 現物受渡しの状況【平成25年8月8日～平成26年11月28日】

米先物取引の試験上場においては、実際に米穀を受け渡すことにより、取引を決済することが可能。
平成25年8月8日から平成26年11月28日までの受渡し状況は以下のとおり。

① 限月別の現物受渡しの状況

ア 東京コメ

限月	年産	銘柄	等級	玄米重量	備考
平成25年8月限	－	－	－	－	
9月限	－	－	－	－	
10月限	25	まっしぐら(青森県産)	1等	240.00トン	うち、60.00トンは早受渡し
	24	コシヒカリ(福島県会津産)	1等	12.00トン	
	25	コシヒカリ(茨城県産)	1等	60.00トン	
11月限	25	まっしぐら(青森県産)	1等	84.00トン	うち、36.00トンは早受渡し
	25	コシヒカリ(茨城県産)	1等	60.00トン	
	25	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	48.00トン	
12月限	25	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	108.00トン	
	25	コシヒカリ(茨城県産)	1等	12.00トン	
平成26年1月限	25	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	60.00トン	
2月限	25	きらら397(北海道産)	1等	12.24トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(埼玉県産)	1等	6.60トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(埼玉県産)	2等	6.60トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	36.00トン	
3月限	25	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	184.20トン	うち、28.20トンは合意早受渡し
	25	コシヒカリ(千葉県産)	1等	6.00トン	合意早受渡し
	25	きらら397(北海道産)	1等	60.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(埼玉県産)	1等	6.60トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(埼玉県産)	2等	6.60トン	合意早受渡し
	25	ミルキークイーン(埼玉県産)	1等	9.00トン	合意早受渡し
	24	あきたこまち(秋田県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
4月限	25	まっしぐら(青森県産)	1等	113.40トン	うち、5.40トンは合意早受渡し
	25	森のくまさん(熊本県産)	2等	5.40トン	合意早受渡し
	24	あきたこまち(秋田県産)	1等	36.00トン	合意早受渡し
	24	あきたこまち(秋田県産)	2等	12.00トン	合意早受渡し
	25	つや姫(山形県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
5月限	25	きらら397(北海道産)	2等	12.24トン	合意早受渡し
	25	ミルキークイーン(茨城県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	24	あきたこまち(秋田県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	24	コシヒカリ(山口県産)	1等	6.60トン	合意早受渡し
	24	コシヒカリ(山口県産)	2等	6.60トン	合意早受渡し
	25	いわてっこ(岩手県産)	1等	5.40トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(茨城県産)	1等	20.40トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(滋賀県産)	2等	6.00トン	合意早受渡し
	25	まっしぐら(青森県産)	1等	36.00トン	
	25	ひとめぼれ(福島県中通り産)	2等	12.00トン	合意早受渡し
6月限	25	コシヒカリ(滋賀県産)	1等	6.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(滋賀県産)	2等	6.00トン	合意早受渡し
	25	つがるロマン(青森県産)	1等	12.96トン	合意早受渡し
	25	あきたこまち(秋田県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(福井県産)	1等	25.20トン	合意早受渡し
	25	ヒノヒカリ(岡山県産)	1等	1.26トン	合意早受渡し
	25	ヒノヒカリ(岡山県産)	2等	25.14トン	合意早受渡し
	25	ミルキークイーン(茨城県産)	1等	12.24トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(石川県産)	2等	12.00トン	合意早受渡し
	25	まっしぐら(青森県産)	1等	24.00トン	
7月限	25	コシヒカリ(滋賀県産)	1等	6.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(滋賀県産)	2等	6.00トン	合意早受渡し
8月限	25	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	228.00トン	合意早受渡し
	25	ひとめぼれ(岩手県産)	1等	5.40トン	合意早受渡し
	25	まっしぐら(青森県産)	1等	12.00トン	

注1:等級欄が「-」のものは未検査米。

注2:早受渡しとは、納会日前に、受方又は渡方が取引所に申出を行い、それに対して渡方又は受方から応諾があった場合、納会日前に受渡しを成立させる制度。

注3:合意早受渡しとは、受渡当事者間の合意により、受渡銘柄・受渡場所・受渡日などを自由に設定できる制度。

限月	年産	銘柄	等級	玄米重量	備考
平成26年9月限	26	あきたこまち(埼玉県産)	1等	65.40トン	合意早受渡し
	26	あきたこまち(茨城県産)	1等	70.20トン	合意早受渡し
	26	あきたこまち(茨城県産)	2等	6.60トン	合意早受渡し
	25	ひとめぼれ(岩手県産)	1等	16.20トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(茨城県産)	1等	48.00トン	合意早受渡し
	25	まっしぐら(青森県産)	1等	36.00トン	うち、24.00トンは早受渡し
	26	コシヒカリ(福井県産)	1等	6.00トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(埼玉県産)	1等	15.00トン	合意早受渡し
10月限	26	あきたこまち(茨城県産)	1等	30.00トン	合意早受渡し
	26	ふさおとめ(千葉県産)	1等	20.40トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(埼玉県産)	2等	30.00トン	合意早受渡し
	26	彩のきずな(埼玉県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	26	彩のかがやき(埼玉県産)	1等	36.00トン	うち、12.00トンは早受渡し、 12.00トンは合意早受渡し
	26	チヨニシキ(茨城県産)	1等	192.00トン	うち、12.00トンは早受渡し
	26	あさひの夢(栃木県産)	1等	132.00トン	うち、12.00トンは早受渡し
11月限	26	つがるロマン(青森県産)	1等	28.68トン	合意早受渡し
	26	つがるロマン(青森県産)	2等	14.04トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(石川県産)	1等	6.00トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(石川県産)	2等	6.00トン	合意早受渡し
	25	あさひの夢(群馬県産)	1等	13.50トン	合意早受渡し
	26	チヨニシキ(茨城県産)	1等	192.00トン	
	26	ゆめひたち(茨城県産)	1等	24.00トン	
	26	あさひの夢(栃木県産)	1等	24.00トン	
12月限	26	あさひの夢(栃木県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	25	雑品種(群馬県産)	1等	3.81トン	合意早受渡し
	25	雑品種(群馬県産)	2等	4.26トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(千葉県産)	1等	3.75トン	合意早受渡し
	25	あきたこまち(千葉県産)	1等	1.14トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(群馬県産)	1等	2.19トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(群馬県産)	2等	1.74トン	合意早受渡し
	26	とねのめぐみ(埼玉県産)	2等	12.00トン	合意早受渡し
平成25年8月8日以降の累積値				2,796.99トン	うち、1,272.99トンは早受渡し又は合意早受渡し

注1:等級欄が「-」のものは未検査米。

注2:早受渡しとは、納会日前に、受方又は渡方が取引所に申出を行い、それに対して渡方又は受方から応諾があった場合、納会日前に受渡しを成立させる制度。

注3:合意早受渡しとは、受渡当事者間の合意により、受渡銘柄・受渡場所・受渡日などを自由に設定できる制度。

イ 大阪コメ

限月	年産	銘柄	等級	玄米重量	備考
平成25年8月限	24	コシヒカリ(福島県会津産)	1等	9.00トン	
	24	コシヒカリ(福島県会津産)	2等	3.00トン	
9月限	24	コシヒカリ(山形県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	25	ふさおとめ(千葉県産)	-	3.00トン	合意早受渡し
	24	コシヒカリ(福島県会津産)	1等	3.00トン	
10月限	25	あきたこまち(千葉県産)他	-	30.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(茨城県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(千葉県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(徳島県産)	1等	69.00トン	
11月限	24	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	6.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	6.00トン	合意早受渡し
	25	あいちのかおり(愛知県産)	-	12.00トン	合意早受渡し
	25	はえぬき(山形県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(徳島県産)	1等	36.00トン	
12月限	25	あさひの夢(栃木県産)	-	12.00トン	合意早受渡し
	25	ひとめぼれ(岩手県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(千葉県産)	1等	15.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(徳島県産)	1等	6.00トン	
平成26年1月限	25	コシヒカリ(新潟県魚沼産)	1等	3.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	24.00トン	
2月限	25	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	87.00トン	
	25	コシヒカリ(徳島県産)	1等	3.00トン	
3月限	25	こしいぶき(新潟県産)	1等	2.40トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	54.00トン	
4月限	25	つがるロマン(青森県産)	1等	6.00トン	合意早受渡し
	25	ななつぼし(北海道産)	1等	4.20トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(新潟県魚沼産)	1等	3.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	15.00トン	
	25	コシヒカリ(福島県浜通り産)	1等	9.00トン	
5月限	25	ひとめぼれ(岩手県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	25	チヨニシキ(福島県中通り産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(福島県浜通り産)	1等	12.00トン	
6月限	25	ひとめぼれ(関東産)	-	6.06トン	合意早受渡し
	25	ふさこがね(千葉県産)	-	7.41トン	合意早受渡し
	25	チヨニシキ(福島県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(千葉県産)	1等	12.00トン	
	25	コシヒカリ(福島県浜通り産)	1等	3.00トン	
7月限	25	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	36.00トン	合意早受渡し
	25	チヨニシキ(福島県中通り産)	-	24.00トン	合意早受渡し
	25	チヨニシキ(福島県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	25	チヨニシキ(福島県産)	-	12.00トン	合意早受渡し
	25	ひとめぼれ(埼玉県産)	2等	10.65トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(埼玉県産)	2等	0.39トン	合意早受渡し
	25	彩のかがやき(埼玉県産)	-	0.96トン	合意早受渡し
8月限	25	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	36.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(徳島県産)	1等	9.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(石川県産)	1等	26.40トン	合意早受渡し
	25	雑品種(東北各県産)	-	12.00トン	合意早受渡し
9月限	25	コシヒカリ(千葉県産)	1等	12.75トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(千葉県産)	1等	6.00トン	合意早受渡し
	26	ふさこがね(千葉県産)	1等	3.00トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	3.00トン	合意早受渡し
	26	あきたこまち(茨城県産)	1等	60.00トン	合意早受渡し
	25	彩のかがやき(埼玉県産)	-	19.80トン	合意早受渡し
	26	ふさおとめ(千葉県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	26	ふさおとめ(千葉県産)	-	13.44トン	合意早受渡し
	26	ハナエチゼン(福井県産)	1等	3.00トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(兵庫県産)	1等	3.00トン	合意早受渡し
	25	夢つくし(埼玉県産)	-	6.60トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(茨城県産)	1等	24.00トン	合意早受渡し

注1:等級欄が「-」のものは未検査米。

注2:早受渡しとは、納会日前に、受方又は渡方が取引所に申出を行い、それに対して渡方又は受方から応諾があった場合、納会日前に受渡しを成立させる制度。

注3:合意早受渡しとは、受渡当事者間の合意により、受渡銘柄・受渡場所・受渡日などを自由に設定できる制度。

限月	年産	銘柄	等級	玄米重量	備考
平成26年10月限	26	あきたこまち(千葉県産)	1等	6.00トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(埼玉県産)	-	12.00トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(滋賀県産)	1等	6.00トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(新潟県産)	1等	22.20トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(新潟県魚沼産)	1等	5.40トン	合意早受渡し
	26	こしいぶき(新潟県産)	1等	1.20トン	合意早受渡し
	26	雑品種(埼玉県産)	-	12.00トン	合意早受渡し
	26	ひとめぼれ(宮城県産)	1等	15.00トン	合意早受渡し
	26	ひとめぼれ(福島県中通り産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	26	ゆめぴりか(北海道産)	1等	2.04トン	合意早受渡し
	26	ななつぼし(北海道産)	1等	2.04トン	合意早受渡し
	26	ふっくりんこ(北海道産)	2等	1.02トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(徳島県産)	1等	12.00トン	
	26	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	30.00トン	合意早受渡し
	26	まっしぐら(青森県産)	1等	4.80トン	合意早受渡し
	26	まっしぐら(青森県産)	2等	0.60トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(千葉県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
11月限	26	コシヒカリ(新潟県産)	1等	12.00トン	合意早受渡し
	26	つがるロマン(青森県産)	2等	7.56トン	合意早受渡し
	26	あきたこまち(岩手県産)	-	13.20トン	合意早受渡し
	26	ミルキークイーン(茨城県産)	1等	6.00トン	合意早受渡し
	26	雑品種(埼玉県産)	-	12.00トン	合意早受渡し
	26	きらら397(北海道産)	1等	5.10トン	合意早受渡し
	26	きらら397(北海道産)	2等	1.02トン	合意早受渡し
	25	コシヒカリ(関東各県産)	-	12.00トン	合意早受渡し
	26	チヨニシキ(福島県中通り産)	1等	6.00トン	合意早受渡し
	26	彩のかがやき(埼玉県産)	-	9.00トン	合意早受渡し
	26	あきだわら(千葉県産)	-	3.00トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(徳島県産)	1等	18.00トン	
	26	まっしぐら(青森県産)	1等	5.40トン	合意早受渡し
	26	ひとめぼれ(岩手県産)	1等	24.00トン	合意早受渡し
12月限	25	コシヒカリ(富山県産)	1等	7.20トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(福島県中通り産)	1等	24.00トン	合意早受渡し
	26	コシヒカリ(滋賀県産)	2等	12.00トン	合意早受渡し
	26	きらら397(北海道産)	1等	6.12トン	合意早受渡し
	平成25年8月8日以降の累積値			1,254.96トン	うち、879.96トンは合意早受渡し

注1:等級欄が「-」のものは未検査米。

注2:早受渡しとは、納会日前に、受方又は渡方が取引所に申出を行い、それに対して渡方又は受方から応諾があった場合、納会日前に受渡しを成立させる制度。

注3:合意早受渡しとは、受渡当事者間の合意により、受渡銘柄・受渡場所・受渡日などを自由に設定できる制度。

② 産地品種銘柄の割合

ア 累積値

銘柄	東京コメ		大阪コメ		合計	
	玄米重量	割合	玄米重量	割合	玄米重量	割合
コシヒカリ(福島県産)	676.20トン	24.2%	372.00トン	29.6%	1,048.20トン	25.9%
まっしづら(青森県産)	545.40トン	19.5%	10.80トン	0.9%	556.20トン	13.7%
チヨニシキ(茨城県産)	384.00トン	13.7%	—	—	384.00トン	9.5%
コシヒカリ(茨城県産)	200.40トン	7.2%	36.00トン	2.9%	236.40トン	5.8%
あさひの夢(栃木県産)	168.00トン	6.0%	12.00トン	1.0%	180.00トン	4.4%
あきたこまち(茨城県産)	106.80トン	3.8%	60.00トン	4.8%	166.80トン	4.1%
コシヒカリ(徳島県産)	—	—	153.00トン	12.2%	153.00トン	3.8%
きらら397(北海道産)	84.48トン	3.0%	12.24トン	1.0%	96.72トン	2.4%
あきたこまち(秋田県産)	84.00トン	3.0%	—	—	84.00トン	2.1%
コシヒカリ(埼玉県産)	71.40トン	2.6%	12.39トン	1.0%	83.79トン	2.1%
コシヒカリ(千葉県産)	9.75トン	0.3%	69.75トン	5.6%	79.50トン	2.0%
チヨニシキ(福島県産)	—	—	78.00トン	6.2%	78.00トン	1.9%
ひとめぼれ(岩手県産)	21.60トン	0.8%	48.00トン	3.8%	69.60トン	1.7%
つがるロマン(青森県産)	55.68トン	2.0%	13.56トン	1.1%	69.24トン	1.7%
彩のかがやき(埼玉県産)	36.00トン	1.3%	29.76トン	2.4%	65.76トン	1.6%
あきたこまち(埼玉県産)	65.40トン	2.3%	—	—	65.40トン	1.6%
コシヒカリ(石川県産)	24.00トン	0.9%	26.40トン	2.1%	50.40トン	1.2%
ふさおとめ(千葉県産)	20.40トン	0.7%	28.44トン	2.3%	48.84トン	1.2%
コシヒカリ(滋賀県産)	30.00トン	1.1%	18.00トン	1.4%	48.00トン	1.2%
コシヒカリ(新潟県産)	—	—	45.60トン	3.6%	45.60トン	1.1%
コシヒカリ(福井県産)	31.20トン	1.1%	—	—	31.20トン	0.8%
ミルキークイーン(茨城県産)	24.24トン	0.9%	6.00トン	0.5%	30.24トン	0.7%
あきたこまち(千葉県産)他	—	—	30.00トン	2.4%	30.00トン	0.7%
ヒノヒカリ(岡山県産)	26.40トン	0.9%	—	—	26.40トン	0.7%
ひとめぼれ(福島県産)	12.00トン	0.4%	12.00トン	1.0%	24.00トン	0.6%
ゆめひたち(茨城県産)	24.00トン	0.9%	—	—	24.00トン	0.6%
雑品種(埼玉県産)	—	—	24.00トン	1.9%	24.00トン	0.6%
ひとめぼれ(宮城県産)	—	—	15.00トン	1.2%	15.00トン	0.4%
あさひの夢(群馬県産)	13.50トン	0.5%	—	—	13.50トン	0.3%
コシヒカリ(山口県産)	13.20トン	0.5%	—	—	13.20トン	0.3%
あきたこまち(岩手県産)	—	—	13.20トン	1.1%	13.20トン	0.3%
つや姫(山形県産)	12.00トン	0.4%	—	—	12.00トン	0.3%
彩のきずな(埼玉県産)	12.00トン	0.4%	—	—	12.00トン	0.3%
とねのめぐみ(埼玉県産)	12.00トン	0.4%	—	—	12.00トン	0.3%
コシヒカリ(山形県産)	—	—	12.00トン	1.0%	12.00トン	0.3%
はえぬき(山形県産)	—	—	12.00トン	1.0%	12.00トン	0.3%
あいちのかおり(愛知県産)	—	—	12.00トン	1.0%	12.00トン	0.3%
雑品種(東北各県産)	—	—	12.00トン	1.0%	12.00トン	0.3%
コシヒカリ(関東各県産)	—	—	12.00トン	1.0%	12.00トン	0.3%
ひとめぼれ(埼玉県産)	—	—	10.65トン	0.8%	10.65トン	0.3%
ふさこがね(千葉県産)	—	—	10.41トン	0.8%	10.41トン	0.3%
ミルキークイーン(埼玉県産)	9.00トン	0.3%	—	—	9.00トン	0.2%
雑品種(群馬県産)	8.07トン	0.3%	—	—	8.07トン	0.2%
コシヒカリ(富山県産)	—	—	7.20トン	0.6%	7.20トン	0.2%
あきたこまち(千葉県産)	1.14トン	0.0%	6.00トン	0.5%	7.14トン	0.2%
夢つくし(埼玉県産)	—	—	6.60トン	0.5%	6.60トン	0.2%
ななつぼし(北海道産)	—	—	6.24トン	0.5%	6.24トン	0.2%
ひとめぼれ(関東産)	—	—	6.06トン	0.5%	6.06トン	0.1%
いわてっこ(岩手県産)	5.40トン	0.2%	—	—	5.40トン	0.1%
森のくまさん(熊本県産)	5.40トン	0.2%	—	—	5.40トン	0.1%
コシヒカリ(群馬県産)	3.93トン	0.1%	—	—	3.93トン	0.1%
こしいぶき(新潟県産)	—	—	3.60トン	0.3%	3.60トン	0.1%
ハナエチゼン(福井県産)	—	—	3.00トン	0.2%	3.00トン	0.1%
コシヒカリ(兵庫県産)	—	—	3.00トン	0.2%	3.00トン	0.1%
あきたわら(千葉県産)	—	—	3.00トン	0.2%	3.00トン	0.1%
ゆめぴりか(北海道産)	—	—	2.04トン	0.2%	2.04トン	0.1%
ふっくりんご(北海道産)	—	—	1.02トン	0.1%	1.02トン	0.0%
平成25年8月8日以降の累積値	2,796.99トン	100.0%	1,254.96トン	100.0%	4,051.95トン	100.0%

注:割合は玄米重量ベース。

イ 年産別累積値

24年産		
銘柄	玄米重量	割合
あきたこまち(秋田県産)	72.00トン	55.3%
コシヒカリ(福島県産)	33.00トン	25.3%
コシヒカリ(山口県産)	13.20トン	10.1%
コシヒカリ(山形県産)	12.00トン	9.2%
平成25年8月8日以降の累積値	130.20トン	100.0%

25年産		
銘柄	玄米重量	割合
コシヒカリ(福島県産)	949.20トン	38.2%
まっしぐら(青森県産)	545.40トン	22.0%
コシヒカリ(茨城県産)	164.40トン	6.6%
コシヒカリ(徳島県産)	123.00トン	5.0%
きらら397(北海道産)	84.48トン	3.4%
チヨニシキ(福島県産)	72.00トン	2.9%
コシヒカリ(千葉県産)	61.50トン	2.5%
ひとめぼれ(岩手県産)	45.60トン	1.8%
コシヒカリ(石川県産)	38.40トン	1.5%
コシヒカリ(滋賀県産)	30.00トン	1.2%
あきたこまち(千葉県産)他	30.00トン	1.2%
コシヒカリ(埼玉県産)	26.79トン	1.1%
ヒノヒカリ(岡山県産)	26.40トン	1.1%
コシヒカリ(福井県産)	25.20トン	1.0%
ミルキークイーン(茨城県産)	24.24トン	1.0%
彩のかがやき(埼玉県産)	20.76トン	0.8%
つがるロマン(青森県産)	18.96トン	0.8%
あさひの夢(群馬県産)	13.50トン	0.5%
あさひの夢(栃木県産)	12.00トン	0.5%
雑品種(東北各県産)	12.00トン	0.5%
はえぬき(山形県産)	12.00トン	0.5%
コシヒカリ(関東各県産)	12.00トン	0.5%
つや姫(山形県産)	12.00トン	0.5%
あきたこまち(秋田県産)	12.00トン	0.5%
ひとめぼれ(福島県産)	12.00トン	0.5%
あいちのかおり(愛知県産)	12.00トン	0.5%
ひとめぼれ(埼玉県産)	10.65トン	0.4%
ミルキークイーン(埼玉県産)	9.00トン	0.4%
雑品種(群馬県産)	8.07トン	0.3%
ふさこがね(千葉県産)	7.41トン	0.3%
コシヒカリ(富山県産)	7.20トン	0.3%
夢つくし(埼玉県産)	6.60トン	0.3%
ひとめぼれ(関東産)	6.06トン	0.2%
コシヒカリ(新潟県産)	6.00トン	0.2%
森のくまさん(熊本県産)	5.40トン	0.2%
いわてっこ(岩手県産)	5.40トン	0.2%
ななつぼし(北海道産)	4.20トン	0.2%
コシヒカリ(群馬県産)	3.93トン	0.2%
ふさおとめ(千葉県産)	3.00トン	0.1%
こしいぶき(新潟県産)	2.40トン	0.1%
あきたこまち(千葉県産)	1.14トン	0.0%
平成25年8月8日以降の累積値	2,482.29トン	100.0%

26年産		
銘柄	玄米重量	割合
チヨニシキ(茨城県産)	384.00トン	26.7%
あさひの夢(栃木県産)	168.00トン	11.7%
あきたこまち(茨城県産)	166.80トン	11.6%
コシヒカリ(茨城県産)	72.00トン	5.0%
コシヒカリ(福島県産)	66.00トン	4.6%
あきたこまち(埼玉県産)	65.40トン	4.5%
コシヒカリ(埼玉県産)	57.00トン	4.0%
つがるロマン(青森県産)	50.28トン	3.5%
ふさおとめ(千葉県産)	45.84トン	3.2%
彩のかがやき(埼玉県産)	45.00トン	3.1%
コシヒカリ(新潟県産)	39.60トン	2.8%
コシヒカリ(徳島県産)	30.00トン	2.1%
ひとめぼれ(岩手県産)	24.00トン	1.7%
雑品種(埼玉県産)	24.00トン	1.7%
ゆめひたち(茨城県産)	24.00トン	1.7%
コシヒカリ(千葉県産)	18.00トン	1.3%
コシヒカリ(滋賀県産)	18.00トン	1.3%
ひとめぼれ(宮城県産)	15.00トン	1.0%
あきたこまち(岩手県産)	13.20トン	0.9%
きらら397(北海道産)	12.24トン	0.9%
とねのめぐみ(埼玉県産)	12.00トン	0.8%
コシヒカリ(石川県産)	12.00トン	0.8%
彩のきずな(埼玉県産)	12.00トン	0.8%
ひとめぼれ(福島県産)	12.00トン	0.8%
まっしぐら(青森県産)	10.80トン	0.8%
あきたこまち(千葉県産)	6.00トン	0.4%
コシヒカリ(福井県産)	6.00トン	0.4%
ミルキークイーン(茨城県産)	6.00トン	0.4%
チヨニシキ(福島県産)	6.00トン	0.4%
ハナエチゼン(福井県産)	3.00トン	0.2%
コシヒカリ(兵庫県産)	3.00トン	0.2%
あきだわら(千葉県産)	3.00トン	0.2%
ふさこがね(千葉県産)	3.00トン	0.2%
ななつぼし(北海道産)	2.04トン	0.1%
ゆめびりか(北海道産)	2.04トン	0.1%
こしいぶき(新潟県産)	1.20トン	0.1%
ふっくりんご(北海道産)	1.02トン	0.1%
平成25年8月8日以降の累積値	1,439.46トン	100.0%

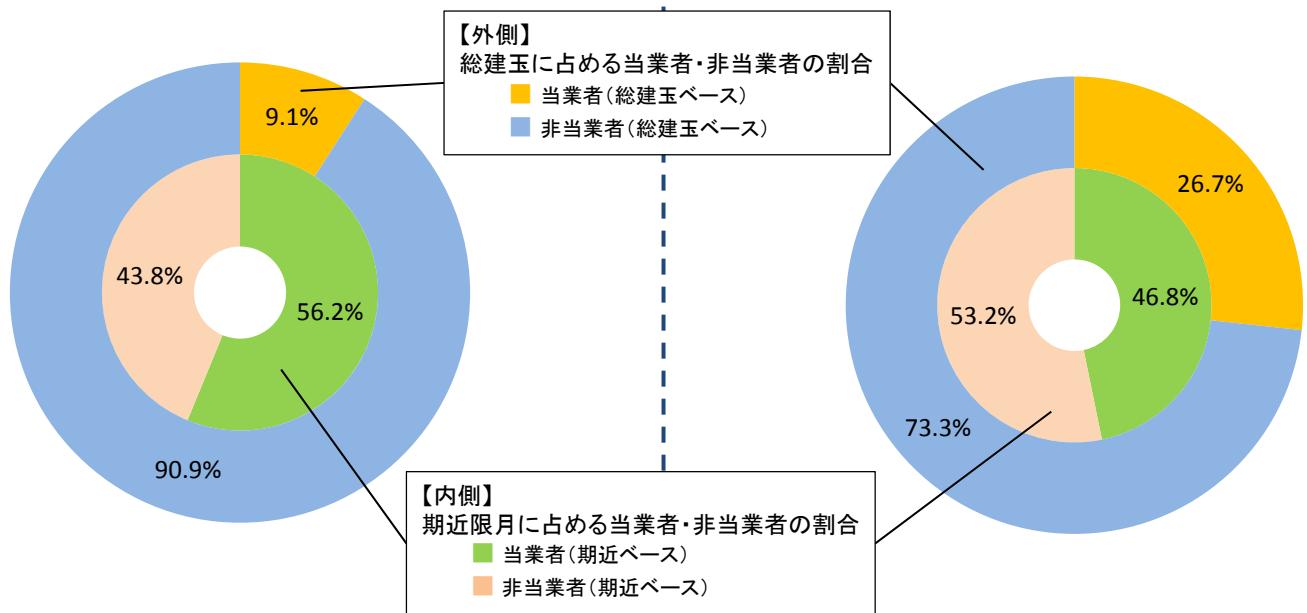
注:割合は玄米重量ベース。

(5) 取引参加者の構成

① 当業者・非当業者の割合(各月末時点の割合の平均値(平成25年8月～平成26年11月))

ア 東京コメ

イ 大阪コメ



		東京コメ		大阪コメ		合計	
		当業者	非当業者	当業者	非当業者	当業者	非当業者
各月末時点の割合の平均値 (平成26年11月まで)	総建玉に占める割合	9.1%	90.9%	26.7%	73.3%	19.0%	81.0%
	期近限月に占める割合	56.2%	43.8%	46.8%	53.2%	47.7%	52.3%
平成26年9月末	総建玉に占める割合	8.4%	91.6%	27.3%	72.7%	20.2%	79.8%
	期近限月に占める割合	75.4%	24.6%	20.5%	79.5%	30.8%	69.2%
10月末	総建玉に占める割合	8.8%	91.2%	24.1%	75.9%	18.2%	81.8%
	期近限月に占める割合	14.8%	85.2%	1.0%	99.0%	8.4%	91.6%
11月末	総建玉に占める割合	10.0%	90.0%	25.2%	74.8%	19.7%	80.3%
	期近限月に占める割合	11.3%	88.7%	7.9%	92.1%	9.3%	90.7%

注1:取引所において把握している当業者・非当業者の割合。

注2:総建玉とは、市場において成立した売買契約(将来売買する約束)のうち、まだ現物受渡しや売り(買い)戻しが行われず、市場に残っている売買契約の総数(売りと買いそれぞれ1枚とカウント)。また期近限月とは、最終的に決済しなければならない期日が最も近いもの。

注3:当業者とは、米の売買、売買の媒介、取次ぎ若しくは代理、生産、加工又は使用を業として行っている者(生産者、卸・小売業者、米加工品製造業者、外食事業者)等。

注4:各月末時点の割合の平均値の割合は、平成25年8月以降の各月末平均値。

(参考) 取引所会員別の建玉シェアの推移

順位 年月	1位		2位		3位		4位		5位	
	会員	シェア								
平成24年12月末	B社	76.1%	D社	9.4%	A社	7.2%	F社	5.0%	E社	2.0%
平成25年12月末	B社	46.7%	A社	20.2%	D社	14.9%	I社	12.5%	E社	5.2%
平成26年11月末	B社	42.3%	A社	13.6%	I社	12.5%	G社	12.5%	D社	10.3%

注1:総建玉(東京コメ、大阪コメ合計)に占める取引所会員1社当たりの建玉の保有割合(上位5社)。

注2:総建玉とは、市場において成立した売買契約(将来売買する約束)のうち、まだ現物受渡しや売り(買い)戻しが行われず、市場に残っている売買契約の総数(売りと買いそれぞれ1枚とカウント)。

② 自己取引、委託取引の割合(平成26年11月28日現在)

(単位:枚)

	売				買				総建玉数	
	自己		委託		自己		委託			
	枚数	割合								
東京コメ	911	28.6%	2,277	71.4%	910	28.5%	2,278	71.5%	3,188	100.0%
大阪コメ	2,110	37.5%	3,520	62.5%	2,110	37.5%	3,520	62.5%	5,630	100.0%
合計	3,021	34.3%	5,797	65.7%	3,020	34.2%	5,798	65.8%	8,818	100.0%

注:自己取引とは、商品先物取引業者等が自己資金で行う売買であり、委託取引とは、商品先物取引業者が多数の顧客から委託を受けて、当該顧客の資金で行う売買をいう。

③ 建玉報告対象者の割合

建玉報告対象者:米穀の先物市場においては、21枚(東京コメは玄米重量で平成26年9月限までは126トン、平成26年10月限以降は252トン、大阪コメは玄米重量で63トン)以上の建玉を有する者。

ア 東京コメ(平成26年11月28日現在)

(単位:枚)

	売		買	
	枚数	割合	枚数	割合
全取引参加者の総建玉数	3,188	100.0%	3,188	100.0%
うち建玉報告対象者の建玉数	3,113	97.6%	3,091	97.0%

イ 大阪コメ(平成26年11月28日現在)

(単位:枚)

	売		買	
	枚数	割合	枚数	割合
全取引参加者の総建玉数	5,630	100.0%	5,630	100.0%
うち建玉報告対象者の建玉数	5,566	98.9%	5,536	98.3%

(参考) 他の上場商品の建玉報告対象者の割合(東京商品取引所)(平成26年11月28日現在)

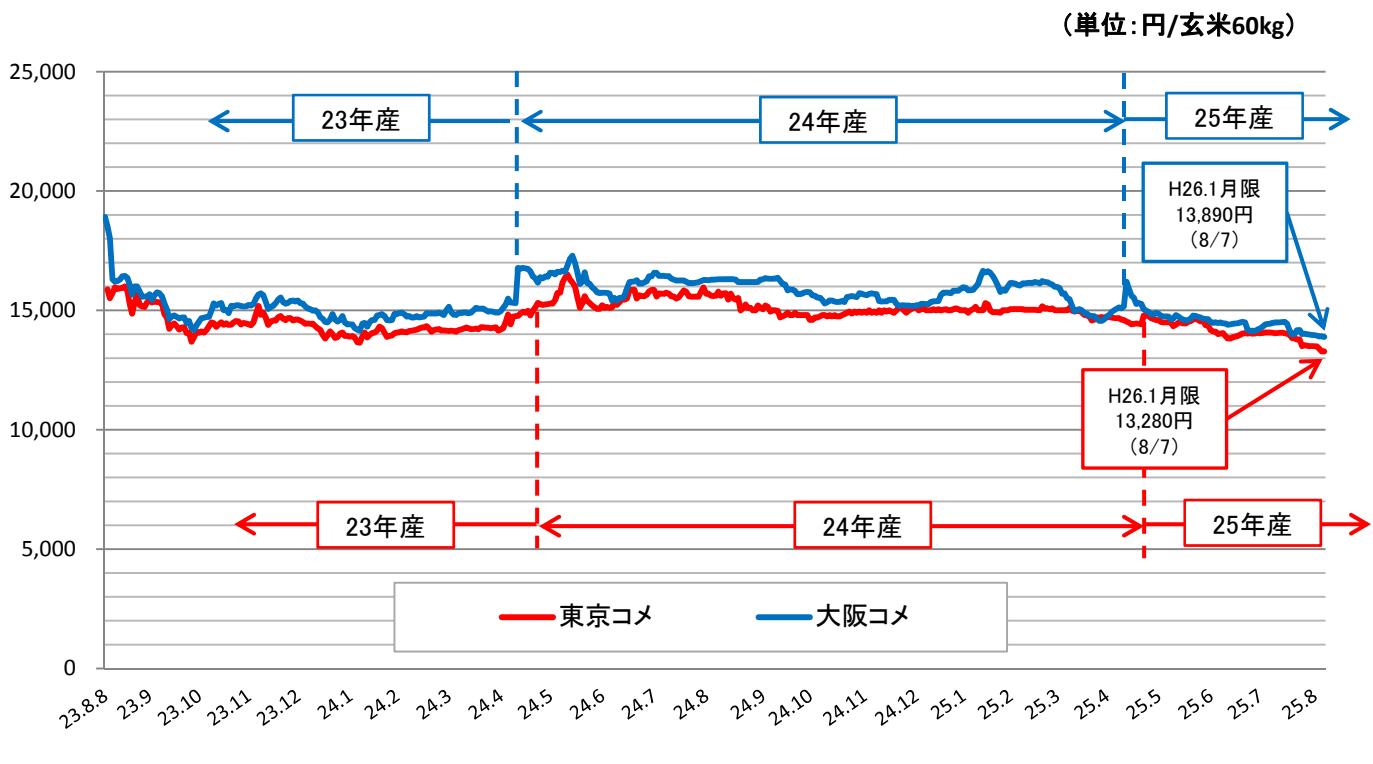
(単位:枚)

		売		買	
		枚数	割合	枚数	割合
とうもろこし	全取引参加者の総建玉数	24,516	100.0%	24,516	100.0%
	うち建玉報告対象者の建玉数	19,732	80.5%	17,962	73.3%
一般大豆	全取引参加者の総建玉数	18,932	100.0%	18,932	100.0%
	うち建玉報告対象者の建玉数	17,719	93.6%	17,218	90.9%

注:商品先物取引法第112条第2号に基づき、商品取引所は、それぞれの商品先物市場において一定の建玉(米穀については21枚以上、東京商品取引所のとうもろこし及び一般大豆については51枚以上)を有する者の建玉の状況等を、毎日主務大臣に報告することとされている。

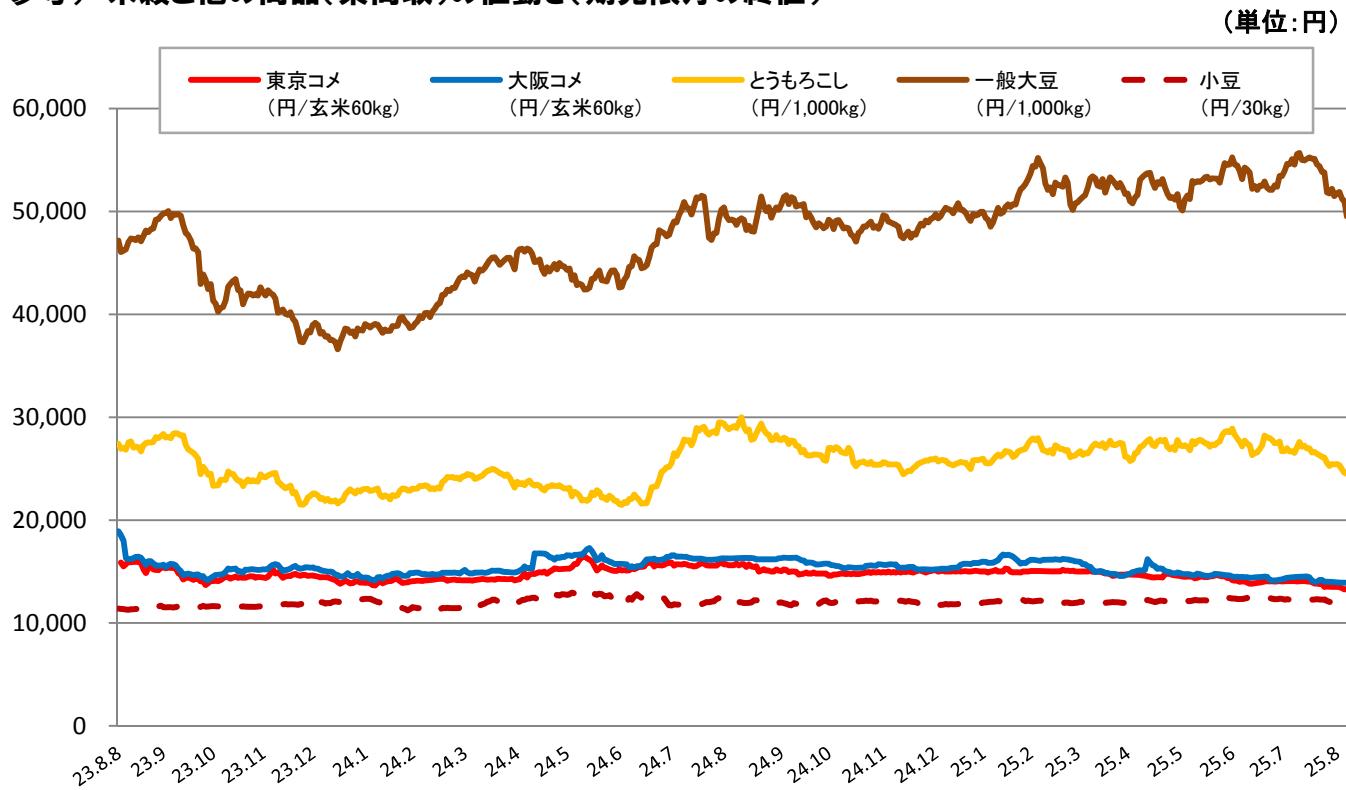
2. 米先物取引の試験上場の実績 (H23.8.8～H25.8.7)

(1) 取引価格の推移(期先限月の終値)



注:最終的に決済しなければならない期日が最も先の限月(期先限月)の終値又は帳入値。

(参考) 米穀と他の商品(東商取)の値動き(期先限月の終値)



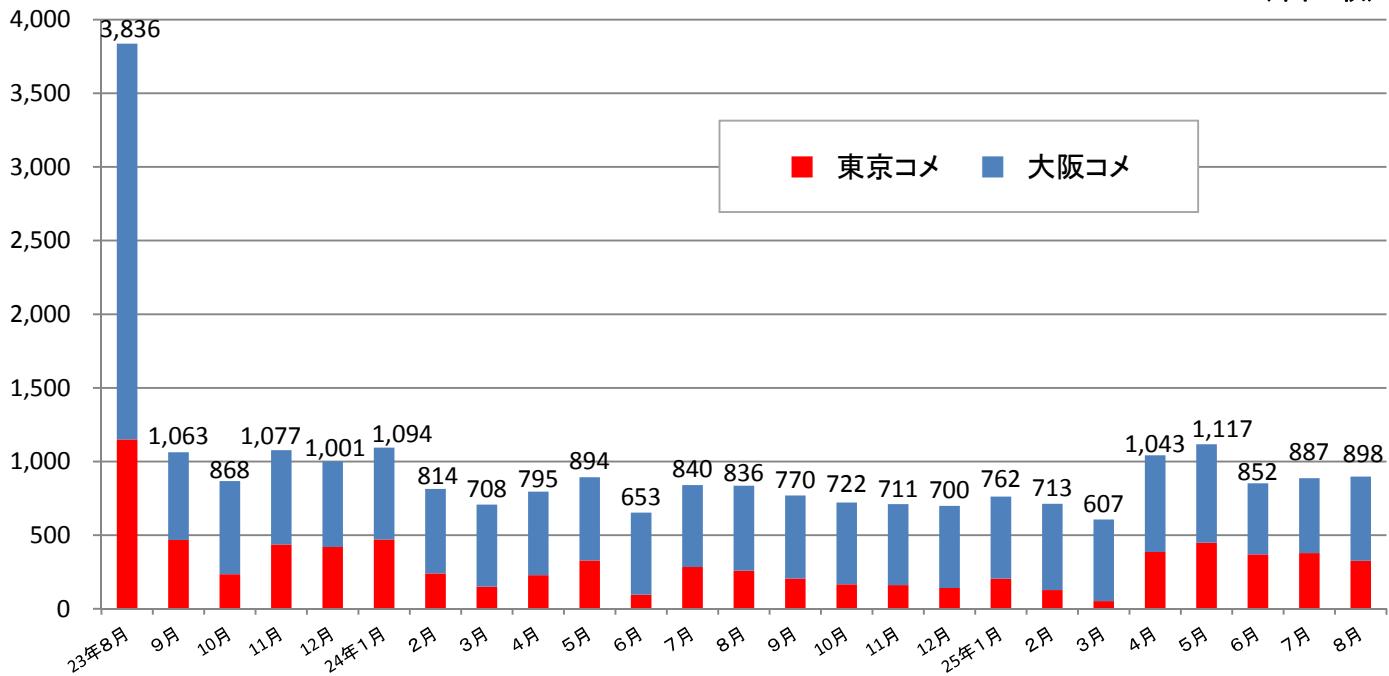
注1:東京コメは東京で受渡しが行われる関東産(茨城、栃木、千葉)コシヒカリ、大阪コメは大阪で受渡しが行われる北陸産(石川、福井)コシヒカリの価格。いずれも1等、消費税抜き、運賃及び包装代を含む。

注2:最終的に決済しなければならない期日が最も先の限月(期先限月)の終値又は帳入値。

注3:平成25年2月12日に、東京穀物商品取引所の農産物市場は、大阪堂島商品取引所(米穀)及び東京商品取引所(とうもろこし、一般大豆、小豆及び粗糖)に移管されている。

(2) 1日の平均出来高の推移

(単位:枚)



(参考) 米穀と他の商品(東商取)の1日平均出来高

(単位:枚)

	米穀			とうもろこし	大豆	小豆	粗糖
		東京コメ	大阪コメ				
23年8月	3,836	1,150	2,687	3,061	3,231	393	234
9月	1,063	468	595	3,026	3,493	365	166
10月	868	236	632	2,602	3,193	309	150
11月	1,077	437	640	2,303	2,722	467	244
12月	1,001	420	581	1,978	2,080	337	140
24年1月	1,094	471	623	1,824	1,748	443	188
2月	814	240	573	2,599	2,107	547	65
3月	708	150	557	1,921	1,992	585	150
4月	795	229	566	1,816	2,076	599	51
5月	894	329	565	1,545	1,686	592	74
6月	653	96	557	2,970	3,247	488	53
7月	840	284	556	7,626	7,611	240	86
8月	836	260	576	6,122	3,277	141	36
9月	770	206	564	4,119	2,514	198	63
10月	722	167	555	3,485	1,630	134	73
11月	711	161	549	1,940	1,233	169	145
12月	700	142	558	1,937	1,406	131	284
25年1月	762	205	557	2,196	1,259	123	202
2月	713	128	585	2,375	2,077	135	17
3月	607	53	554	1,235	923	83	11
4月	1,043	387	656	1,784	1,180	110	6
5月	1,117	449	668	1,328	767	90	11
6月	852	369	483	2,076	831	89	4
7月	887	378	509	1,509	902	77	6
8月	898	326	571	1,390	879	148	4

注1:出来高とは、市場において成立した売買契約の数。

注2:米穀については、東京コメは1枚6トン、大阪コメは1枚3トン。他の商品について1枚はとうもろこしは50トン、大豆は10トン、小豆は2.4トン、粗糖は10トン。ただし、粗糖は平成25年11月限以降は50トン。

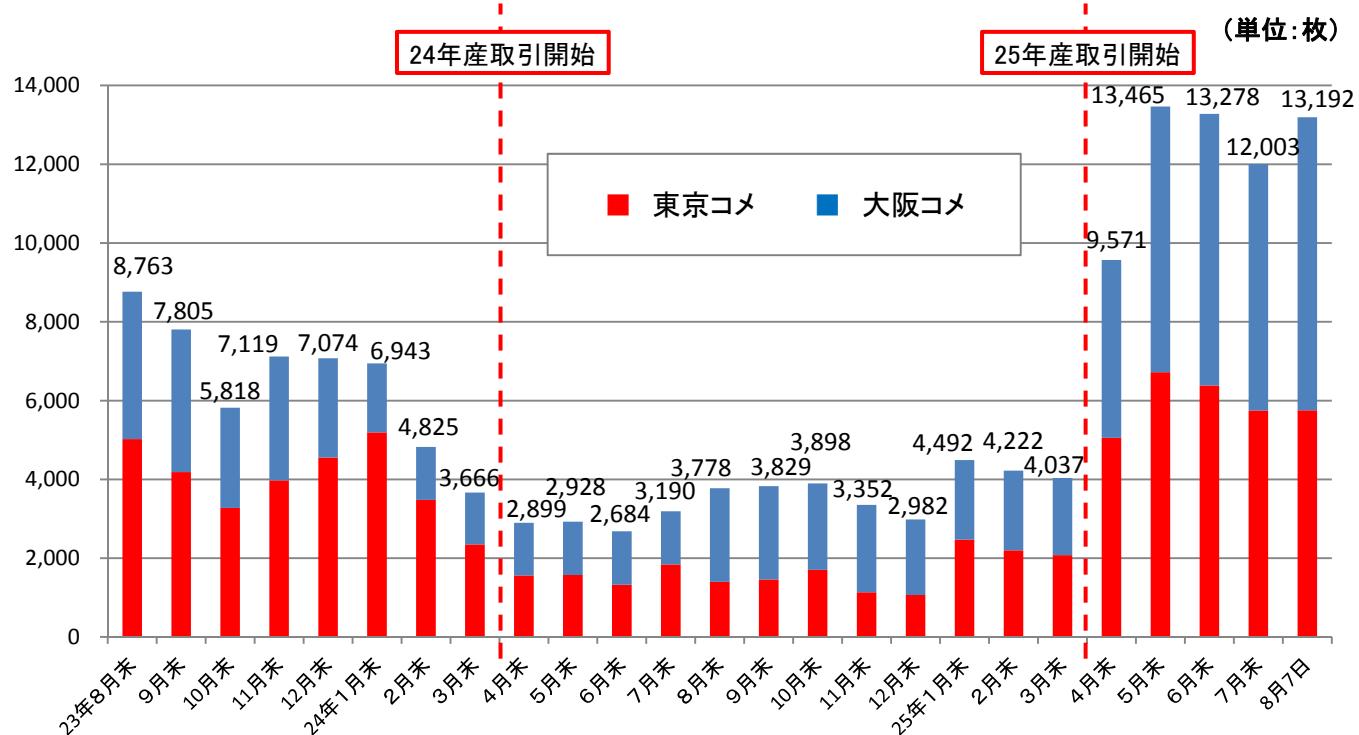
注3:平成23年8月については、8月8日～31日の1日平均出来高。

注4:平成25年8月については、8月1日～7日の1日平均出来高。

注5:平成25年2月12日に、東京穀物商品取引所の農産物市場は、大阪堂島商品取引所(米穀)及び東京商品取引所(とうもろこし、一般大豆、小豆及び粗糖)に移管されている。

注6:1日平均出来高は小数点以下を四捨五入しており、東京コメと大阪コメの合計が米穀の値と一致しない場合がある。

(3) 取組高の推移(各月末時点)



(参考) 米穀と他の商品(東商取)の月末取組高

(単位:枚)

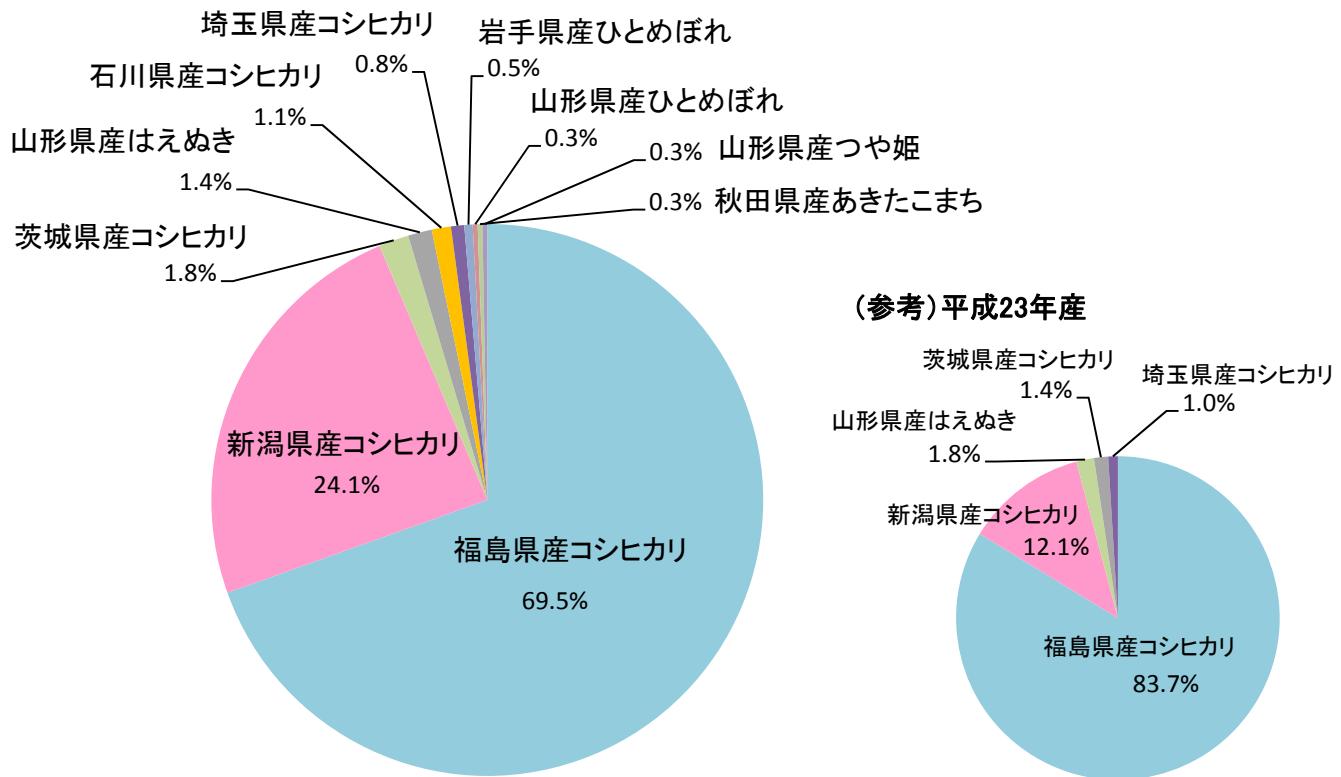
	米穀			とうもろこし	大豆	小豆	粗糖
		東京コメ	大阪コメ				
23年8月末	8,763	5,025	3,738	30,991	31,975	3,785	7,503
9月末	7,805	4,185	3,620	25,853	26,034	3,641	6,392
10月末	5,818	3,278	2,540	25,033	24,752	3,097	5,840
11月末	7,119	3,977	3,142	25,486	26,983	2,799	4,839
12月末	7,074	4,556	2,518	24,695	25,580	2,719	4,822
24年1月末	6,943	5,195	1,748	25,041	21,279	3,408	2,123
2月末	4,825	3,479	1,346	24,535	18,851	3,634	1,877
3月末	3,666	2,352	1,314	23,320	18,783	3,278	3,090
4月末	2,899	1,561	1,338	24,209	19,592	4,303	3,009
5月末	2,928	1,575	1,353	24,431	18,243	5,167	2,978
6月末	2,684	1,326	1,358	20,206	22,226	4,148	3,046
7月末	3,190	1,843	1,347	26,438	35,337	3,229	2,442
8月末	3,778	1,400	2,378	28,723	33,246	2,346	2,462
9月末	3,829	1,461	2,368	28,159	24,855	1,376	2,287
10月末	3,898	1,703	2,195	27,373	25,123	1,521	2,721
11月末	3,352	1,137	2,215	24,755	23,602	1,052	2,351
12月末	2,982	1,067	1,915	22,290	19,495	1,304	3,942
25年1月末	4,492	2,473	2,019	21,928	16,178	1,493	393
2月末	4,222	2,201	2,021	16,746	15,934	1,730	463
3月末	4,037	2,077	1,960	13,736	14,176	1,712	365
4月末	9,571	5,056	4,515	14,461	14,225	1,740	379
5月末	13,465	6,722	6,743	14,320	12,833	1,635	257
6月末	13,278	6,386	6,892	11,945	11,662	1,186	244
7月末	12,003	5,751	6,252	12,473	12,781	1,431	181
8月7日	13,192	5,755	7,437	12,840	13,130	1,476	181

注1:取組高とは、市場において成立した売買契約(将来売買する約束)のうち、まだ現物受渡しや売り(買い)戻しが行われず、市場に残っている売買契約の数(売りと買いセットで1枚とカウント)。

注2:米穀については、東京コメは1枚6トン、大阪コメは1枚3トン。他の商品について1枚はとうもろこしは50トン、大豆は10トン、小豆は2.4トン、粗糖は10トン。ただし、粗糖は平成25年11月限以降は50トン。

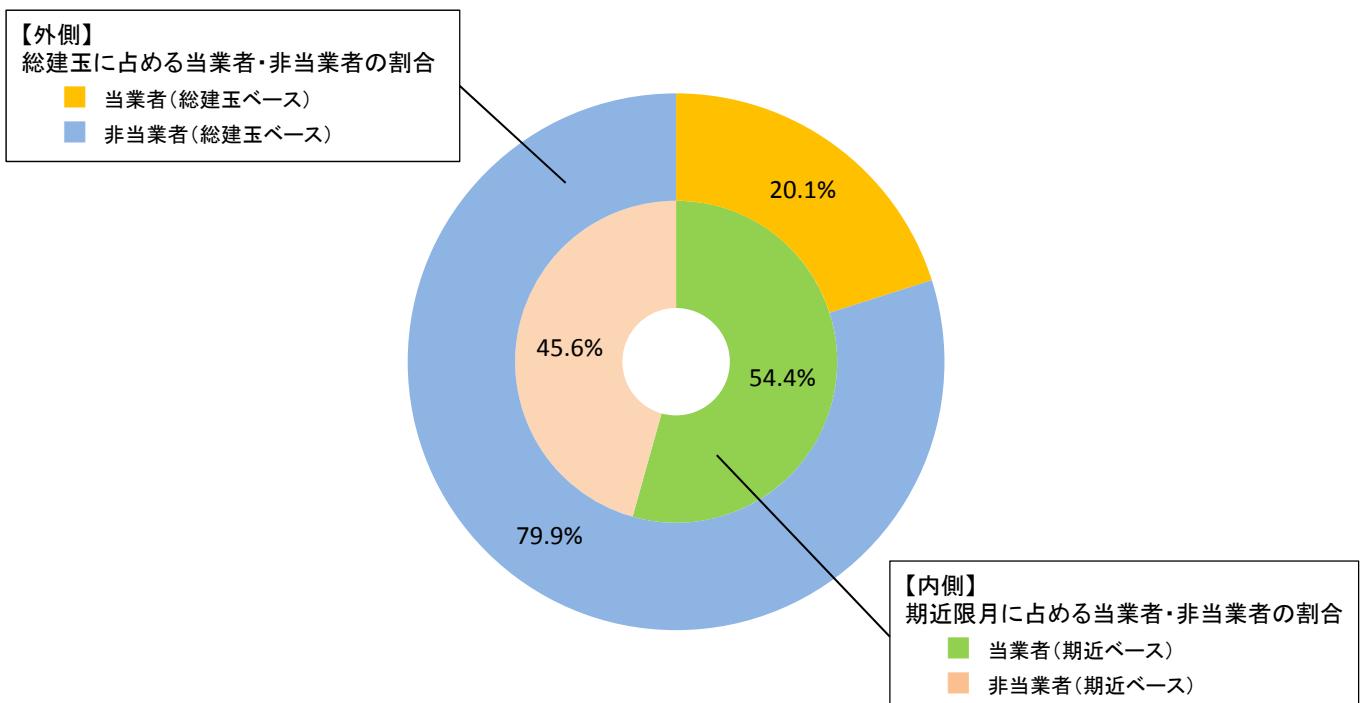
注3:平成25年2月12日に、東京穀物商品取引所の農産物市場は、大阪堂島商品取引所(米穀)及び東京商品取引所(とうもろこし、一般大豆、小豆及び粗糖)に移管されている。

(4) 現物受渡しの状況(平成23年8月8日～平成25年8月7日までの累積)



銘柄	取引枚数(玄米重量)		
	東京コメ	大阪コメ	合計
コシヒカリ(福島県産)	334枚 (2,004トン)	323枚 (969トン)	657枚 (2,973トン)
コシヒカリ(新潟県産)	132枚 (792トン)	79枚 (237トン)	211枚 (1,029トン)
はえぬき(山形県産)	10枚 (60トン)	—	10枚 (60トン)
コシヒカリ(茨城県産)	8枚 (48トン)	9枚 (27トン)	17枚 (75トン)
コシヒカリ(石川県産)	—	16枚 (48トン)	16枚 (48トン)
コシヒカリ(埼玉県産)	—	11枚 (33トン)	11枚 (33トン)
ひとめぼれ(岩手県産)	—	7枚 (21トン)	7枚 (21トン)
ひとめぼれ(山形県産)	—	4枚 (12トン)	4枚 (12トン)
つや姫(山形県産)	—	4枚 (12トン)	4枚 (12トン)
あきたこまち(秋田県産)	—	4枚 (12トン)	4枚 (12トン)
平成23年8月8日～ 平成25年8月7日までの累積値	484枚 (2,904トン)	457枚 (1,371トン)	941枚 (4,275トン)

(5) 取引参加者の構成(各月末時点の割合の平均値(平成23年8月～平成25年7月))



		東京コメ		大阪コメ		合計	
		当業者	非当業者	当業者	非当業者	当業者	非当業者
各月末時点の割合の平均値 (平成25年7月まで)	総建玉に占める割合	27.3%	72.7%	15.3%	84.7%	20.1%	79.9%
	期近限月に占める割合	52.5%	47.5%	50.9%	49.1%	54.4%	45.6%

注1:取引所において把握している当業者・非当業者の割合。

注2:総建玉とは、市場において成立した売買契約(将来売買する約束)のうち、まだ現物受渡しや売り(買い)戻しが行われず、市場に残っている売買契約の総数(売りと買いそれぞれ1枚とカウント)。また期近限月とは、最終的に決済しなければならない期日が最も近いもの。

注3:当業者とは、米の売買、売買の媒介、取次ぎ若しくは代理、生産、加工又は使用を業として行っている者(生産者、卸・小売業者、米加工品製造業者、外食事業者)等。

注4:各月末時点の割合の平均値の総建玉に占める当業者・非当業者の割合は、平成23年8月以降の各月末平均値。期近限月に占める当業者・非当業者の割合は、平成23年12月以降の各月末平均値。

(参考) 取引所会員別の建玉シェアの推移

順位 年月	1位		2位		3位		4位		5位	
	会員	シェア	会員	シェア	会員	シェア	会員	シェア	会員	シェア
平成23年12月末	A社	26.1%	B社	23.7%	C社	10.4%	D社	9.0%	E社	8.3%
平成24年12月末	B社	76.1%	D社	9.4%	A社	7.2%	F社	5.0%	E社	2.0%
平成25年7月末	B社	32.0%	A社	16.7%	D社	13.1%	G社	10.0%	H社	8.4%

注1:総建玉(東京コメ、大阪コメ合計)に占める取引所会員1社当たりの建玉の保有割合(上位5社)。

注2:総建玉とは、市場において成立した売買契約(将来売買する約束)のうち、まだ現物受渡しや売り(買い)戻しが行われず、市場に残っている売買契約の総数(売りと買いそれぞれ1枚とカウント)。

3. 関連情報

(1) 米の取引価格及び数量

(注意) 消費税率は、平成26年4月分以降8%を適用。

① 相対取引価格・数量(平成26年産米の主な産地品種銘柄別、平成26年10月) (速報)

相対取引価格・数量(北海道から栃木まで)

(単位:円／玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	価格 26年産米 (26年10月) ①	数量 26年産米 (26年10月) ②	参考							
				価格				数量			
				26年産米 (26年9月) ③	対前月比 ①/③ ④	25年産米 (25年10月) ⑤	対前年比 ①/④ ⑥	26年産米 (26年9月) ⑤	対前月比 ②/⑤ ⑦	25年産米 (25年10月) ⑥	対前年比 ②/⑥ ⑧
北海道	ななつぼし	12,628	39,468	13,422	94%	14,586	87%	18,461	214%	30,781	128%
北海道	きらら397	12,223	7,234	12,307	99%	14,770	83%	3,002	241%	12,826	56%
北海道	ゆめびりか	16,876	15,205	16,868	100%	17,256	98%	5,001	304%	12,252	124%
青森	まっしぐら	10,106	4,560	10,149	100%	13,343	76%	374	1219%	6,561	70%
青森	つがるロマン	10,281	2,945	11,898	86%	14,066	73%	1,074	274%	3,970	74%
岩手	ひとめぼれ	11,795	7,517	12,271	96%	14,384	82%	1,623	463%	4,799	157%
岩手	あきたこまち	11,415	831	11,650	98%	14,365	79%	319	261%	1,196	69%
岩手	いわてっこ	9,405	1,988	-	-	13,927	68%	-	-	282	705%
宮城	ひとめぼれ	12,227	7,676	12,072	101%	14,442	85%	5,965	129%	14,012	55%
宮城	ササニシキ	12,398	1,329	12,771	97%	14,892	83%	289	460%	1,116	119%
宮城	まなむすめ	11,382	594	-	-	13,842	82%	-	-	698	85%
秋田	あきたこまち	11,679	25,150	12,216	96%	14,616	80%	7,025	358%	13,194	191%
秋田	ひとめぼれ	10,859	1,361	-	-	13,814	79%	-	-	934	146%
秋田	めんこいな	11,102	105	-	-	13,679	81%	-	-	390	27%
山形	はえぬき	11,330	3,508	12,176	93%	13,921	81%	646	543%	3,041	115%
山形	つや姫	16,813	3,649	16,827	100%	17,212	98%	854	427%	3,609	101%
山形	ひとめぼれ	13,485	1,115	11,737	115%	16,651	81%	469	238%	1,720	65%
福島	コシヒカリ(中通り)	9,774	1,335	-	-	13,197	74%	-	-	670	199%
福島	コシヒカリ(会津)	13,103	753	13,882	94%	15,705	83%	240	314%	609	124%
福島	コシヒカリ(浜通り)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島	ひとめぼれ	10,134	1,513	11,222	90%	12,997	78%	323	468%	603	251%
福島	あきたこまち	-	-	-	-	12,590	-	-	-	113	-
茨城	コシヒカリ	11,157	3,675	11,344	98%	14,204	79%	4,252	86%	3,143	117%
茨城	あきたこまち	10,467	476	10,572	99%	13,433	78%	1,121	42%	527	90%
茨城	ゆめひたち	-	-	-	-	13,775	-	-	-	101	-
栃木	コシヒカリ	11,454	3,391	11,477	100%	14,792	77%	2,712	125%	2,982	114%
栃木	あさひの夢	9,199	926	7,901	116%	12,157	76%	134	691%	463	200%
栃木	なすひかり	10,831	284	10,885	100%	-	-	590	48%	-	-

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注： 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。

3 価格に含む消費税相当額は、平成26年3月分までは5%、同4月分以降は8%で算定している。

4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。

5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。

6 全銘柄平均価格（次頁）は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定。

7 ④及び⑥は前年産の価格、数量である。

8 次頁にある「25年産米の全銘柄平均価格(年産平均)」は、25年産米の出回りから平成26年10月までの通年での平均価格。

9 「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。

(注意) 消費税率は、平成26年4月分以降8%を適用。

相対取引価格・数量(群馬から兵庫まで)

(単位:円／玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	価格 26年産米 (26年10月) ①	数量 26年産米 (26年10月) ②	参考							
				価格				数量			
				26年産米 (26年9月) ③	対前月比 ①/③ ④	25年産米 (25年10月) ⑤	対前年比 ①/④ ⑥	26年産米 (26年9月) ⑤	対前月比 ②/⑤ ⑦	25年産米 (25年10月) ⑥	対前年比 ②/⑥ ⑧
群馬	あさひの夢	8,656	140	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬	ゴロピカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉	彩のかがやき	11,453	1,623	10,318	111%	14,334	80%	135	1202%	1,179	138%
埼玉	コシヒカリ	12,606	982	12,168	104%	15,398	82%	178	552%	778	126%
埼玉	キヌヒカリ	-	-	-	-	14,470	-	-	-	520	-
千葉	コシヒカリ	11,600	4,190	11,225	103%	14,203	82%	8,106	52%	2,057	204%
千葉	ふさこがね	9,535	1,108	9,525	100%	12,965	74%	2,342	47%	1,908	58%
千葉	ふさおとめ	9,991	1,345	10,139	99%	13,142	76%	3,012	45%	1,764	76%
山梨	コシヒカリ	15,615	365	-	-	17,527	89%	-	-	309	118%
山梨	あさひの夢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野	コシヒカリ	13,440	2,010	13,035	103%	15,214	88%	4,064	49%	6,079	33%
長野	あきたこまち	11,810	322	11,639	101%	14,233	83%	1,302	25%	1,950	17%
静岡	コシヒカリ	13,681	260	13,309	103%	16,106	85%	577	45%	329	79%
静岡	あいちのかおり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟	コシヒカリ(一般)	15,416	19,259	15,523	99%	16,640	93%	12,100	159%	11,076	174%
新潟	コシヒカリ(魚沼)	19,597	3,180	19,508	100%	21,839	90%	2,797	114%	2,284	139%
新潟	コシヒカリ(岩船)	15,918	985	15,926	100%	17,046	93%	1,449	68%	1,124	88%
新潟	コシヒカリ(佐渡)	15,863	1,663	15,922	100%	16,987	93%	1,812	92%	1,798	92%
新潟	こしいぶき	12,027	2,388	11,698	103%	14,141	85%	3,708	64%	2,744	87%
富山	コシヒカリ	13,066	8,264	13,409	97%	15,342	85%	8,399	98%	5,310	156%
富山	てんたかく	11,860	566	11,924	99%	14,262	83%	1,232	46%	882	64%
石川	コシヒカリ	13,580	152	13,702	99%	15,390	88%	1,204	13%	639	24%
石川	ゆめみづほ	-	-	-	-	14,392	-	-	-	118	-
福井	コシヒカリ	13,099	1,924	13,218	99%	15,226	86%	3,044	63%	3,429	56%
福井	ハナエチゼン	11,721	807	11,643	101%	14,041	83%	1,343	60%	3,292	25%
岐阜	ハツシモ	11,728	1,453	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜	コシヒカリ	12,284	684	12,096	102%	15,681	78%	1,084	63%	638	107%
岐阜	あきたこまち	11,493	230	11,779	98%	13,999	82%	415	55%	559	41%
愛知	あいちのかおり	11,139	462	-	-	15,247	73%	-	-	518	89%
愛知	コシヒカリ	-	-	12,189	-	15,231	-	236	-	520	-
愛知	大地の風	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重	コシヒカリ(一般)	12,455	1,946	12,746	98%	14,816	84%	1,331	146%	518	376%
三重	コシヒカリ(伊賀)	12,964	674	13,199	98%	14,877	87%	360	187%	254	265%
三重	キヌヒカリ	11,149	168	-	-	13,682	81%	-	-	162	104%
滋賀	コシヒカリ	12,676	2,231	12,439	102%	15,264	83%	4,628	48%	2,128	105%
滋賀	キヌヒカリ	11,464	204	11,054	104%	14,004	82%	2,951	7%	2,598	8%
滋賀	日本晴	11,147	149	10,401	107%	13,910	80%	1,012	15%	564	26%
京都	コシヒカリ	12,591	631	13,291	95%	15,202	83%	2,296	27%	1,739	36%
京都	キヌヒカリ	12,052	189	11,839	102%	14,237	85%	260	73%	381	50%
兵庫	コシヒカリ	13,714	1,253	13,684	100%	15,489	89%	1,349	93%	1,136	110%
兵庫	キヌヒカリ	11,718	387	-	-	13,777	85%	-	-	381	102%
兵庫	ヒノヒカリ	11,739	341	-	-	13,782	85%	-	-	332	103%

※本表の注意点については、P34の脚注を参照

(注意) 消費税率は、平成26年4月分以降8%を適用。

相対取引価格・数量(奈良から鹿児島まで)

(単位:円／玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	価格 26年産米 (26年10月) ①	数量 26年産米 (26年10月) ②	参考							
				価格				数量			
				26年産米 (26年9月) ③	対前月比 ①/③	25年産米 (25年10月) ④	対前年比 ①/④	26年産米 (26年9月) ⑤	対前月比 ②/⑤	25年産米 (25年10月) ⑥	対前年比 ②/⑥
奈良	ヒノヒカリ	11,633	265	-	-	14,593	80%	-	-	199	133%
奈良	コシヒカリ	11,772	101	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取	コシヒカリ	12,145	854	12,802	95%	15,102	80%	255	335%	503	170%
鳥取	ひとめぼれ	11,830	216	11,567	102%	14,215	83%	566	38%	619	35%
島根	コシヒカリ	12,797	1,263	12,216	105%	15,552	82%	3,606	35%	1,468	86%
島根	きぬむすめ	11,951	419	11,180	107%	14,470	83%	1,956	21%	755	55%
島根	ハナエチゼン	-	-	10,844	-	-	-	471	-	-	-
岡山	アケボノ	10,398	191	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山	あきたこまち	11,024	439	11,604	95%	14,110	78%	278	158%	193	227%
岡山	ヒノヒカリ	11,161	126	-	-	13,897	80%	-	-	237	53%
広島	コシヒカリ	11,465	10,925	12,546	91%	14,466	79%	1,547	706%	1,483	737%
広島	あきるまん	10,736	3,710	-	-	13,178	81%	-	-	404	918%
広島	ヒノヒカリ	10,663	2,359	-	-	13,358	80%	-	-	272	867%
山口	コシヒカリ	12,943	979	12,994	100%	15,219	85%	947	103%	363	270%
山口	ひとめぼれ	12,061	461	12,149	99%	14,173	85%	308	150%	460	100%
山口	ヒノヒカリ	12,059	471	12,298	98%	14,253	85%	104	453%	229	206%
徳島	コシヒカリ	10,074	1,970	11,214	90%	14,327	70%	973	202%	296	666%
徳島	キヌヒカリ	-	-	9,873	-	-	-	314	-	-	-
香川	ヒノヒカリ	11,222	353	-	-	14,121	79%	-	-	222	159%
香川	コシヒカリ	12,633	502	12,861	98%	14,377	88%	576	87%	718	70%
愛媛	コシヒカリ	11,594	466	12,566	92%	14,946	78%	507	92%	373	125%
愛媛	ヒノヒカリ	11,189	127	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛	あきたこまち	10,866	214	11,939	91%	14,203	77%	277	77%	189	113%
高知	コシヒカリ	11,514	288	11,459	100%	14,490	79%	1,590	18%	684	42%
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡	ヒノヒカリ	12,942	979	-	-	14,969	86%	-	-	1,230	80%
福岡	夢つくし	15,509	945	14,970	104%	16,643	93%	730	129%	1,531	62%
佐賀	夢しづく	12,625	1,073	12,821	98%	15,215	83%	161	666%	333	322%
佐賀	さがびより	12,977	383	-	-	14,842	87%	-	-	460	83%
佐賀	ヒノヒカリ	11,995	162	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎	にこまる	-	-	-	-	15,155	-	-	-	156	-
長崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	15,079	-	-	-	293	-
長崎	コシヒカリ	13,910	144	14,296	97%	15,604	89%	261	55%	213	68%
熊本	ヒノヒカリ	12,394	674	-	-	14,598	85%	-	-	817	82%
熊本	森のくまさん	12,934	425	-	-	14,714	88%	-	-	229	186%
熊本	コシヒカリ	13,141	751	12,946	102%	15,040	87%	886	85%	551	136%
大分	ヒノヒカリ	12,384	872	-	-	15,409	80%	-	-	203	430%
大分	ひとめぼれ	12,667	145	-	-	14,966	85%	-	-	153	95%
宮崎	コシヒカリ	12,973	130	12,830	101%	15,107	86%	443	29%	564	23%
宮崎	ヒノヒカリ	12,063	379	-	-	14,344	84%	-	-	213	178%
鹿児島	ヒノヒカリ	11,693	856	-	-	14,044	83%	-	-	852	100%
鹿児島	コシヒカリ	11,544	311	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島	あきほなみ	-	-	-	-	13,999	-	-	-	212	-
全銘柄平均価格、合計数量		12,215	234,722	12,481	97.9%	14,752	82.8%	144,766	162.1%	200,815	116.9%
全銘柄平均価格		12,215	25年産米の全銘柄平均価格(年産平均)	14,344	85.2%						

※本表の注意点については、P340の脚注を参照

② 日本コメ市場(隨時取引の結果)の取引状況

税抜価格

(関東到着基準、1等、包装代込、税抜、円/60kg)

年産・産地銘柄		9月下旬	10月上期	10月下旬	11月上期
26年産	秋田あきたこまち	—	10,699	10,564	10,774
26年産	福島中通コシヒカリ	—	8,931	—	—
26年産	栃木コシヒカリ	—	9,838	—	—
26年産	茨城コシヒカリ	9,353	9,732	9,693	9,750
26年産	新潟一般コシヒカリ	—	14,693	14,000	—

注1:隨時取引とは、取引日を限定せずに、ファックス、電話、IT等によって行う取引である。

注2:上記価格は、日本コメ市場(株)の取引における成約価格を取引数量により加重平均したものである。

注3:上期は、1日から15日まで、下期は、16日から月末までを示す。

注4:「—」に関しては、成約数量が日本コメ市場の内部規程で定める基準を満たさなかったため非公表。

出典:日本コメ市場株式会社HP

③ 日本コメ市場・クリスタルライス(取引会の結果)の取引状況 (主たる銘柄の成約状況)

税抜価格

(関東到着基準、1等、包装代込、税抜、円/60kg、トン)

年産・産地銘柄		平成26年度									
		第1回 5月20日		第2回 7月17日		第3回 8月21日		第4回 9月18日		第5回 10月22日	
		成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量
25年産	北海道ななつぼし	13,383	211	—	—	—	—	—	—	—	—
25年産	青森まつしぐら	10,600	89	9,800	36	—	—	—	—	—	—
25年産	宮城ひとめぼれ	—	—	11,657	42	—	—	—	—	—	—
25年産	秋田あきたこまち	13,154	30	12,108	48	11,809	27	—	—	—	—
25年産	山形はえぬき	—	—	—	—	9,900	119	—	—	—	—
25年産	茨城コシヒカリ	—	—	10,376	25	—	—	—	—	—	—
25年産	栃木コシヒカリ	11,975	24	—	—	—	—	—	—	—	—
25年産	新潟一般コシヒカリ	15,820	60	—	—	—	—	—	—	—	—
25年産	新潟佐渡コシヒカリ	—	—	16,213	30	—	—	—	—	—	—
26年産	秋田あきたこまち	—	—	—	—	—	—	11,283	73	10,510	62
26年産	茨城コシヒカリ	—	—	—	—	10,019	78	9,309	32	10,020	180
26年産	千葉あきたこまち	—	—	—	—	9,300	24	—	—	—	—
26年産	千葉ふさおとめ	—	—	—	—	9,167	40	8,914	102	8,950	36
26年産	新潟一般コシヒカリ	—	—	—	—	—	—	14,578	30	13,900	24
成約米穀の平均価格(加重平均)		12,650	724	11,903	394	10,732	658	10,839	515	9,970	955

注1:取引会における取引は、原則毎月、東京、大阪及び福岡において開催される取引会において入札により行われるものである。

注2:価格は、取引における成約価格を取引数量により加重平均したものである。

注3:「—」は、日本コメ市場(株)のホームページにおいて非公表を示す。

出典:日本コメ市場株式会社HP

④ (株)加工用米取引センターの取引結果(26年産米)

税抜価格

(単位:成約数量・トン、成約価格・円/60kg(包装代込み・税抜き))

取引日	産地、銘柄	等級	成約数量	成約価格
平成26年 8月4日	宮崎コシヒカリ(主食用)	1等	22	12,750
8月4日	宮崎コシヒカリ(主食用)	1等	43	13,050
8月27日	三重コシヒカリ(主食用)	1等	8	10,800
8月27日	三重コシヒカリ(主食用)	2等	4	10,200
9月30日	北海道きらら397(主食用)	1等	5	10,920
10月1日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	1等	5	15,150
10月1日	新潟コシヒカリ(主食用)	1等	9	14,850
10月1日	新潟コシヒカリ(主食用)	2等	2	14,250
10月1日	新潟コシヒカリ(魚沼)(主食用)	1等	5	18,650
10月1日	千葉コシヒカリ(主食用)	1等	12	10,350
10月2日	茨城あきたこまち(主食用)	1等	24	10,050
10月2日	茨城ひとめぼれ(主食用)	1等	24	9,850

取引日	産地、銘柄	等級	成約数量	成約価格
10月3日	新潟コシヒカリ(魚沼)(主食用)	1等	5	18,450
10月3日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	1等	5	15,150
10月3日	富山コシヒカリ(主食用)	1等	5	13,150
10月30日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	11	16,150
11月4日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	11	16,150
11月5日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	11	16,250
11月11日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	22	15,950
11月11日	新潟コシヒカリ(一般)(主食用)	1等	12	14,500
11月27日	秋田あきたこまち(主食用)	1等	66	10,500
12月1日	新潟コシヒカリ(佐渡)(特裁)(主食用)	1等	5	16,350

注1:すべて玄米60kg当たりの価格。

注2:商品形態は、玄米30kg紙袋である。ただし、売側・買側の合意があった場合には、フレコンも可とされている。

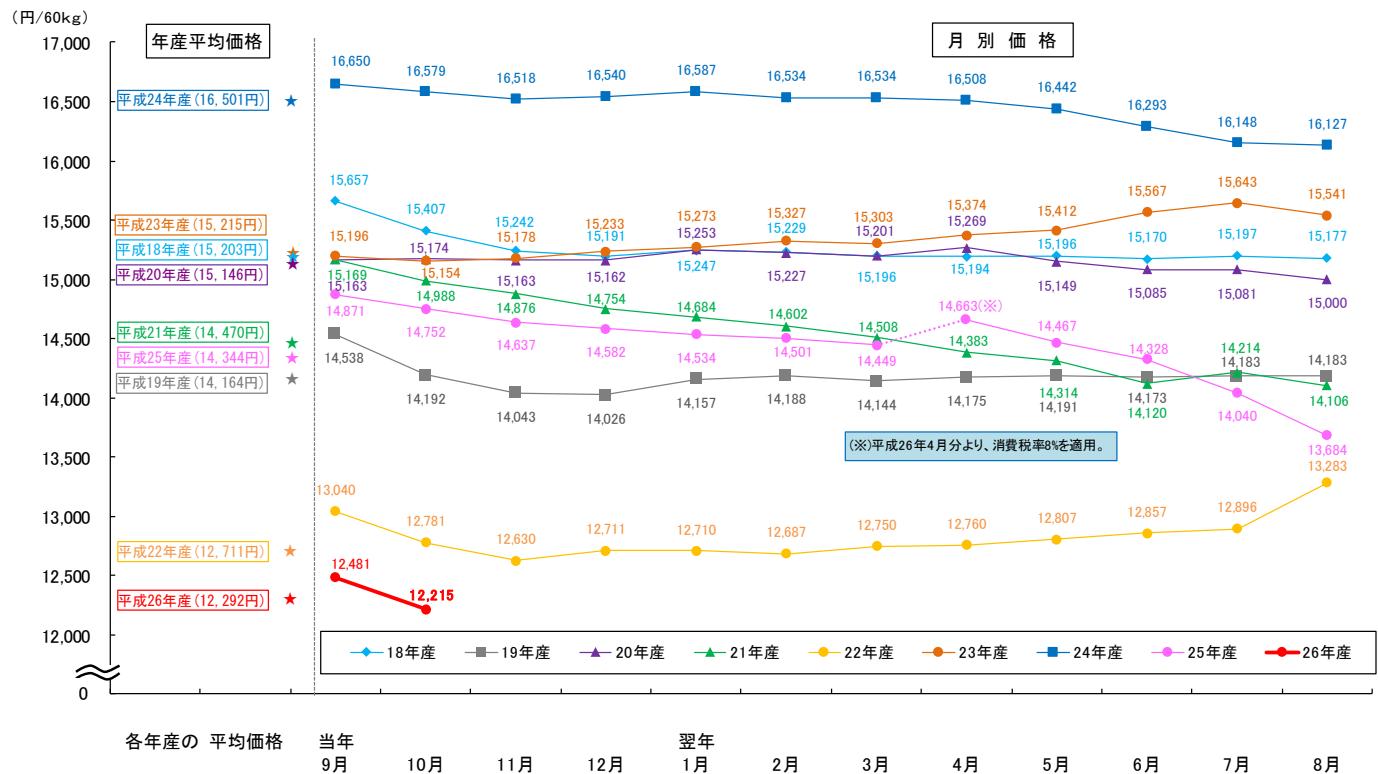
注3:成約価格は、着地持込価格。

資料:株式会社加工用米取引センターHP

(参考) 相対取引価格の推移(年産別全銘柄平均価格)

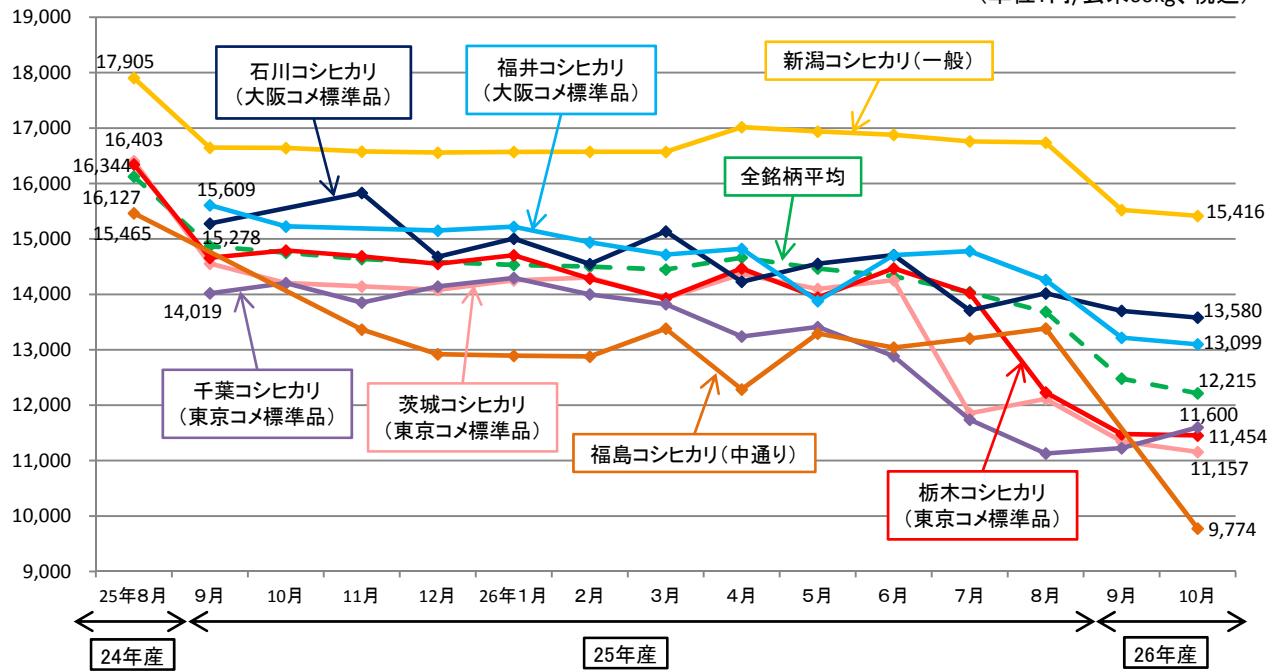
ア 年産別全銘柄平均価格

(単位:円/玄米60kg、税込)



イ 産地品種銘柄別価格

(単位:円/玄米60kg、税込)



注1:報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上)である。

注2:価格には、運賃、包装代、消費税相当額(平成26年3月分までは5%、同年26年4月分以降は8%)が含まれている。

注3:全銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均した価格である。

注4:「ア 年産別全銘柄平均価格」のグラフの左側は各年産の平均価格(注5)、右側は月ごとの価格の推移。

注5:平均価格とは、当該年産の出回りから翌年10月(25年産は速報値、26年産は当年10月)までの通年平均。

注6:産地品種銘柄ごとの価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格(運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格)を加重平均した価格である。加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東(東日本)の産地銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西(西日本)の産地銘柄については受渡地を西日本としているものを加重平均している。

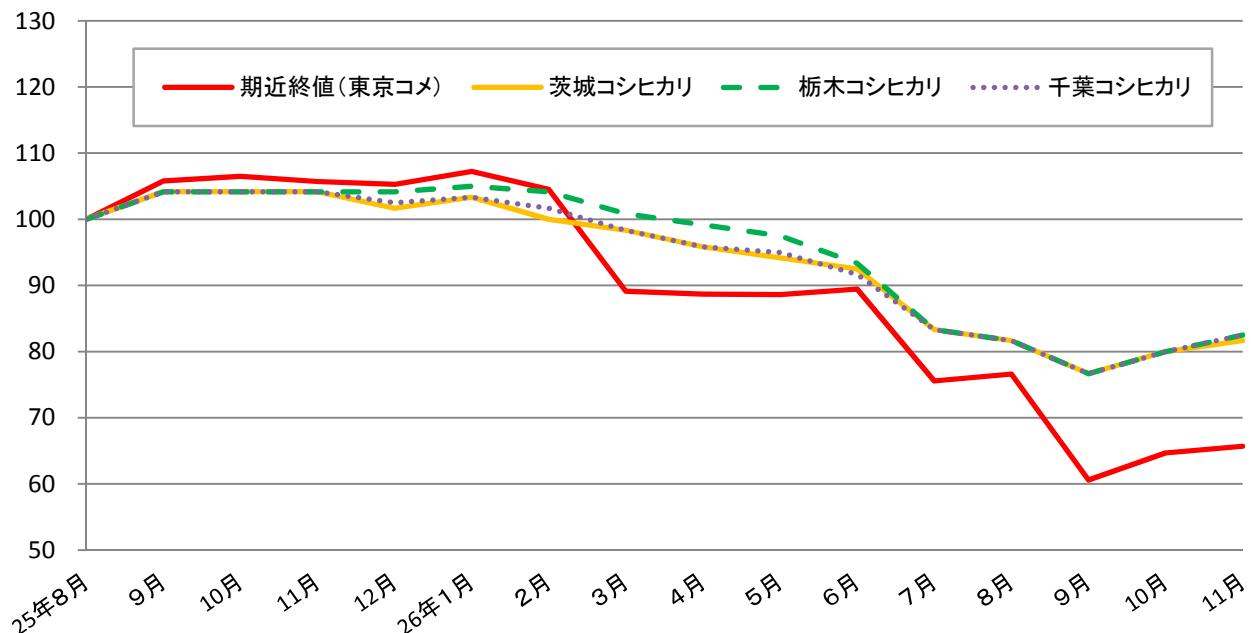
注7:相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引が適用された価格であり、実際の引取状況に応じて等級及び付加価値等(栽培方法等)の価格調整が行われることがある。

資料:農林水産省「米穀の取引に関する報告」

(参考) 期近限月の終値と自由米価格(スポット価格)の値動き

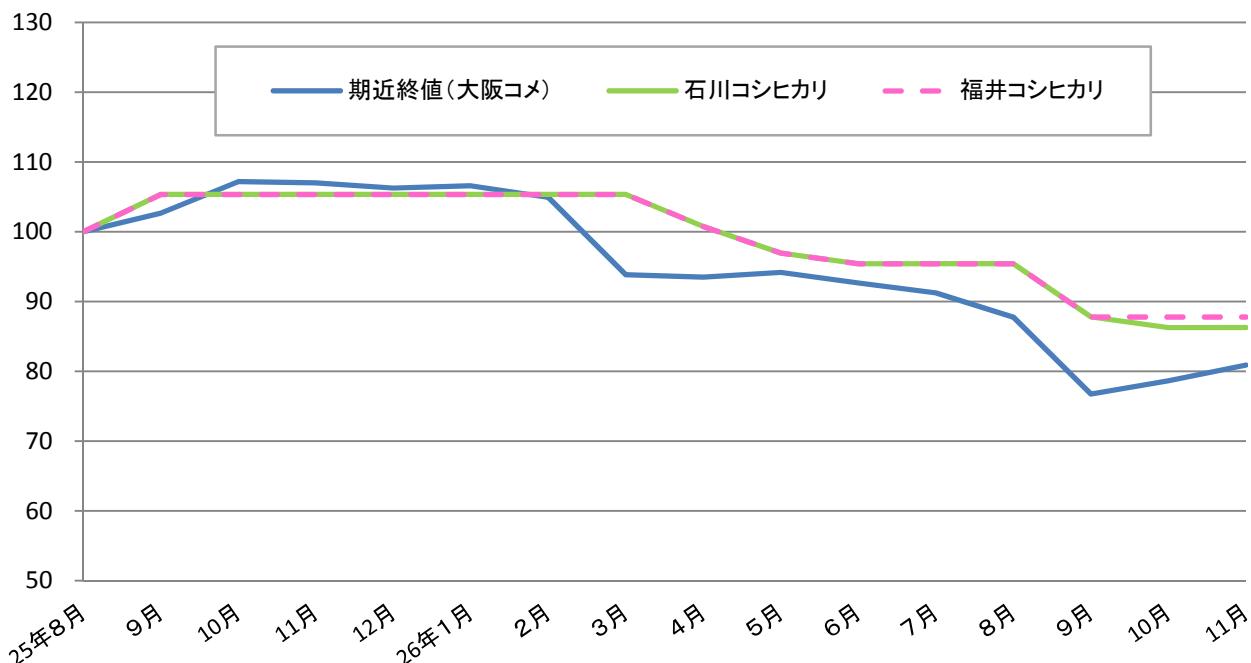
ア 東京コメ(期近限月)

※ 期近限月の終値(各月末時点)は、平成25年8月30日の帳入値を100として指数化したもの。
自由米価格(スポット価格(各月最終週))は、平成25年8月27日の価格を100として指数化したもの。



イ 大阪コメ(期近限月)

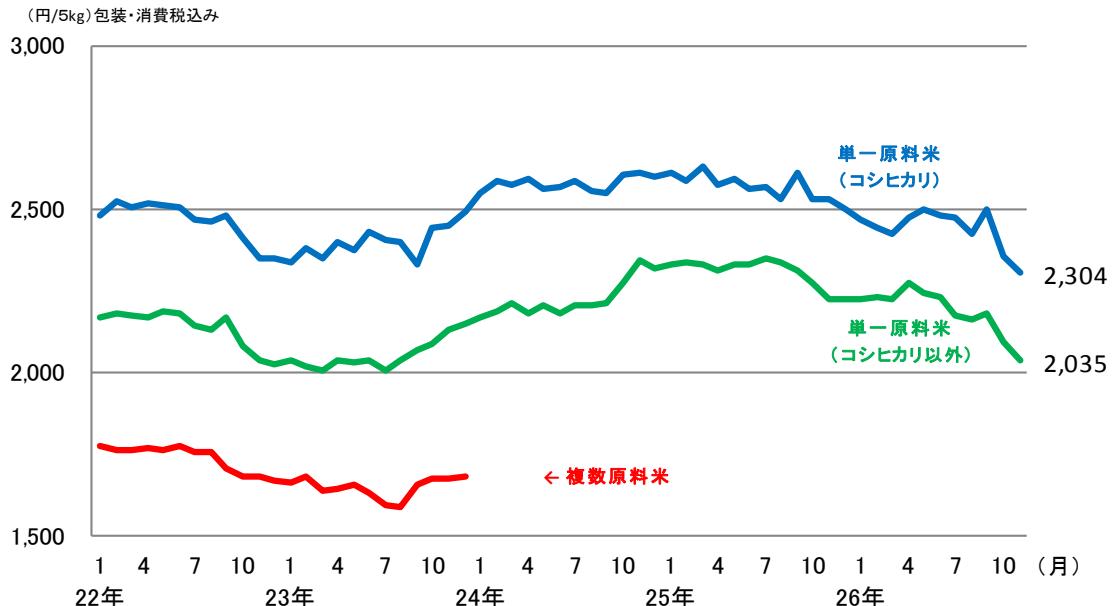
※ 期近限月の終値(各月末時点)は、平成25年8月30日の終値を100として指数化したもの。
自由米価格(スポット価格(各月最終週))は、平成25年8月29日の価格を100として指数化したもの。



注1:大阪堂島商品取引所の公表データ及び株式会社米穀データバンクが「米穀市況速報」で公表している自由米価格データをもとに農林水産省において作成。

注2:自由米価格(スポット価格)は、10トン以上の仲間相場における価格(1等、包装代込み、消費税抜き。)であり、茨城・栃木・千葉コシヒカリは、東京基準。石川・福井コシヒカリは、大阪市内基準。

(2) 小売物価統計による推移



	うるち米				
	単一原料米 (コシヒカリ)	対前年 同月比	単一原料米 (コシヒカリ以外)	対前年 同月比	
				複数原料米	
平成17年	2,804	—	2,375	—	2,040
平成18年	2,744	▲2.1%	2,341	▲1.4%	1,996
平成19年	2,670	▲2.7%	2,288	▲2.3%	1,950
平成20年	2,610	▲2.2%	2,270	▲0.8%	1,832
平成21年	2,531	▲3.0%	2,201	▲3.0%	1,812
平成22年	2,462	▲2.7%	2,136	▲3.0%	1,739
平成23年	2,399	▲2.5%	2,053	▲3.9%	1,649
平成24年	2,577	7.4%	2,223	8.3%	—
平成25年	2,567	▲0.4%	2,307	3.8%	—
平成25年1月	2,608	2.5%	2,330	7.6%	—
2月	2,585	0.0%	2,336	6.8%	—
3月	2,627	2.0%	2,331	5.5%	—
4月	2,573	▲0.7%	2,313	6.2%	—
5月	2,593	1.3%	2,331	5.7%	—
6月	2,559	▲0.4%	2,331	7.1%	—
7月	2,566	▲0.7%	2,347	6.4%	—
8月	2,530	▲1.1%	2,333	5.9%	—
9月	2,609	2.3%	2,313	4.7%	—
10月	2,532	▲2.8%	2,276	0.0%	—
11月	2,532	▲3.0%	2,224	▲5.2%	—
12月	2,496	▲4.0%	2,223	▲4.0%	—
平成26年1月	2,466	▲5.4%	2,223	▲4.6%	—
2月	2,440	▲5.6%	2,228	▲4.6%	—
3月	2,422	▲7.8%	2,221	▲4.7%	—
4月	2,474	▲3.8%	2,276	▲1.6%	—
5月	2,498	▲3.7%	2,241	▲3.9%	—
6月	2,481	▲3.0%	2,232	▲4.2%	—
7月	2,473	▲3.6%	2,176	▲7.3%	—
8月	2,421	▲4.3%	2,161	▲7.4%	—
9月	2,496	▲4.3%	2,177	▲5.9%	—
10月	2,357	▲6.9%	2,093	▲8.0%	—
11月	2,304	▲9.0%	2,035	▲8.5%	—

注1: 東京都区部の数値である。

注2: 特売を除いた価格である。

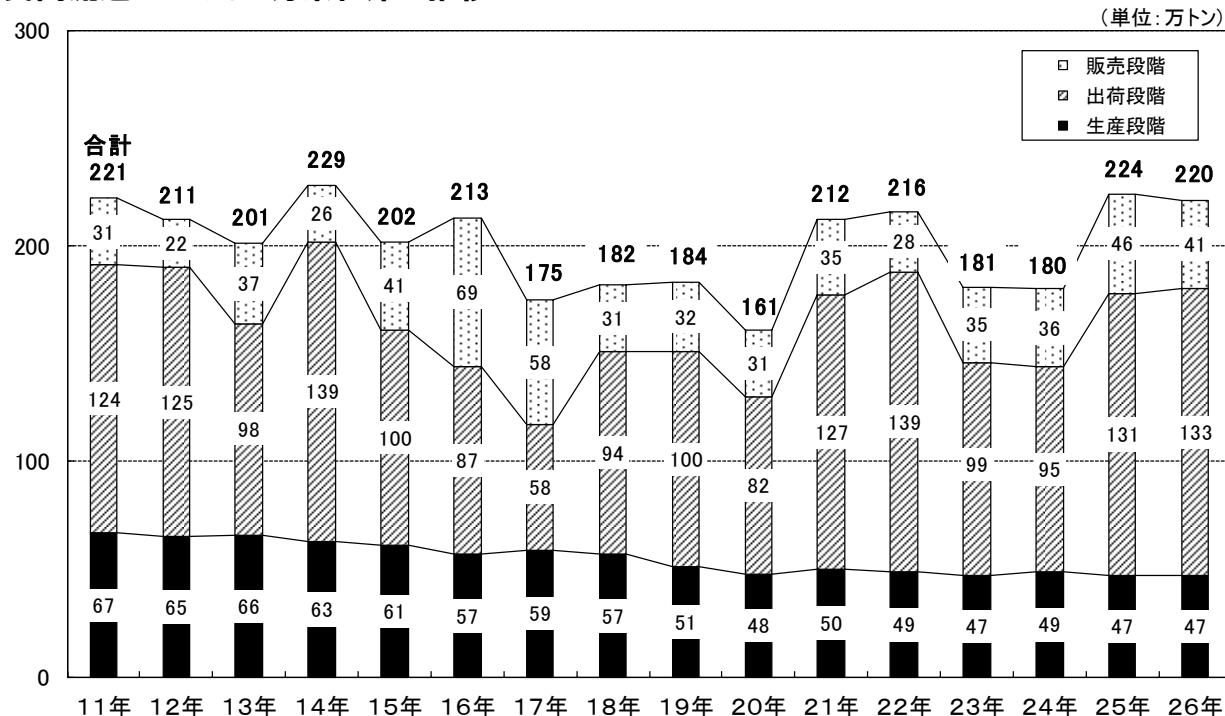
注3: 精米ベースである。

注4: 複数原料米については、平成23年12月をもって調査が終了した。

資料: 総務省「小売物価統計」

(3) 主食用米等の需給見通し

① 民間流通における6月末在庫の推移



注1:うるち玄米及びもち玄米の値である。

注2:各年の民間在庫量において、

- ① 平成16年以降については、年間玄米取扱数量500トン以上の業者(販売・出荷段階)の数量である。
- ② 平成15年については、販売段階の在庫量は、旧登録卸売業者の年間玄米取扱数量500トン以上、旧登録小売業者の1,000トン以上の業者の数量、出荷段階の在庫量は、年間玄米取扱数量500トン以上の業者の数量である。
- ③ 平成14年以前については推計値であり、販売段階の在庫量は、卸在庫量に小売在庫量(推計)を加えた数量、出荷段階の在庫量は、系統在庫量に非系統在庫量(推計)を加えた数量である。

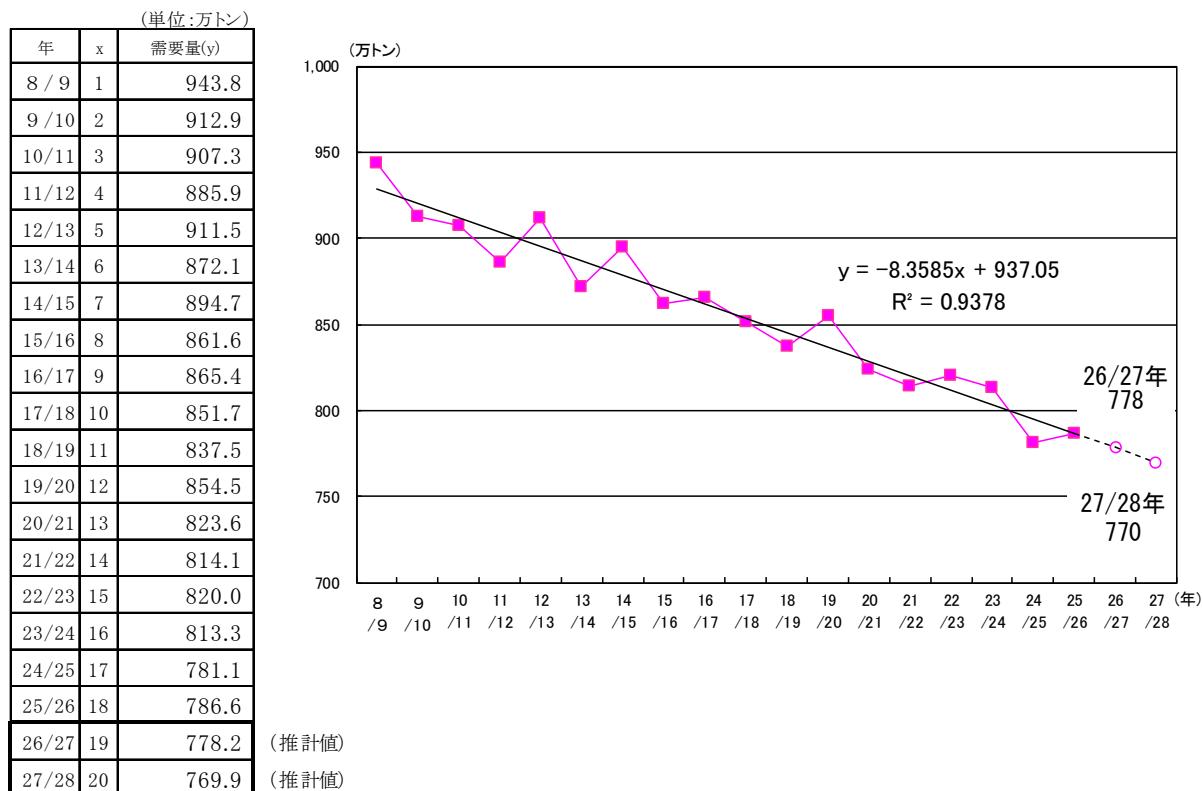
なお、生産段階の在庫量は、「生産者の米穀現在高等調査」(平成22年以降は「生産者の米穀在庫等調査」)を基に算出した在庫量から精米在庫量(推計)を控除した玄米在庫量である。

注3:平成26年の出荷段階の在庫量は、米穀機構の買入予定数量35万トンを含んでいない。

注4:ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料:農林水産省「平成26年11月の米の基本指針(平成26年11月28日)」

② 主食用米等の需要実績の推移



資料:農林水産省「平成26年11月の米の基本指針(平成26年11月28日)」

③ 平成26年7月から平成27年6月の主食用米等の需給見通し

(単位:万トン)		
		主食用米等
平成26年6月末民間在庫量	A	220
平成26年産主食用米等生産量	B	789
平成26/27年主食用米等供給量計	C=A+B	1,009
平成26/27年主食用米等需要量	D	778
平成27年6月末民間在庫量	E=C-D	230

注1:平成26年産米のふるい下米や青死米等は、天候不順の影響に伴う登熟不良等により例年に比べ多く発生している状況にあることから、実際に主食用米等として流通する量は、例年よりも17~20万トン程度減少し、これにより平成27年6月末民間在庫量も減少する可能性がある。

注2:平成26年産主食用米等生産量は、平成26年10月15日現在の平成26年産水稻の予想収穫量(主食用)である。

注3:ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

資料:農林水産省「平成26年11月の米の基本指針(平成26年11月28日)」

④ 平成27年産米における都道府県別の生産数量目標(需要量に関する情報)等に関する事項

米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（抄）

第5 平成27年産米における都道府県別の生産数量目標(需要量に関する情報)等に関する事項

1 平成27年産米における都道府県別の生産数量目標(需要量に関する情報)

全国の生産数量目標については、平成26年産米の10月15日現在の作況指数が「101」と見込まれている中で、ふるい下米の増加分を除いても、生産量が6万トン増加したことや、近年のトレンドにおいて需要が毎年8万トン減少していることを勘案し、昨年の平成26年産米の生産数量目標765万トンから14万トンを控除した751万トンと設定します。

都道府県別の生産数量目標については、従来から、全国の生産数量目標を基に各都道府県ごとの過去6年の需要実績中、中庸4年分の平均値のシェアで算出することを基本としており、平成27年産米についても、この方式により設定します。

各都道府県ごとの需要実績の算出に当たっては、これまでと同様、米の需給調整への取組等に対する配慮として、作付面積が生産数量目標(面積換算値)を下回った実績や都道府県間調整による生産数量目標の減少のほか、過去政府に売り渡され備蓄米となっている数量について、各都道府県の需要実績の算定上、一定の配慮を行います。

また、東日本大震災に伴う都道府県間調整については、生産数量目標の増加又は減少の要因とならないよう、各都道府県の需要実績の算定上、一定の配慮を行います。

2 平成27年産米における都道府県別の自主的取組参考値

平成27年産米については、生産数量目標の設定に併せ、仮にこれだけ生産すれば、平成28年6月末の民間在庫量が過去の平均水準に近づくこととなるものとして、全国の自主的取組参考値を739万トンと設定します。

都道府県別の自主的取組参考値については、全国の自主的取組参考値を基に、上記1の方式により設定します。

平成27年産米の都道府県別の生産数量目標等

(単位:トン、ha)

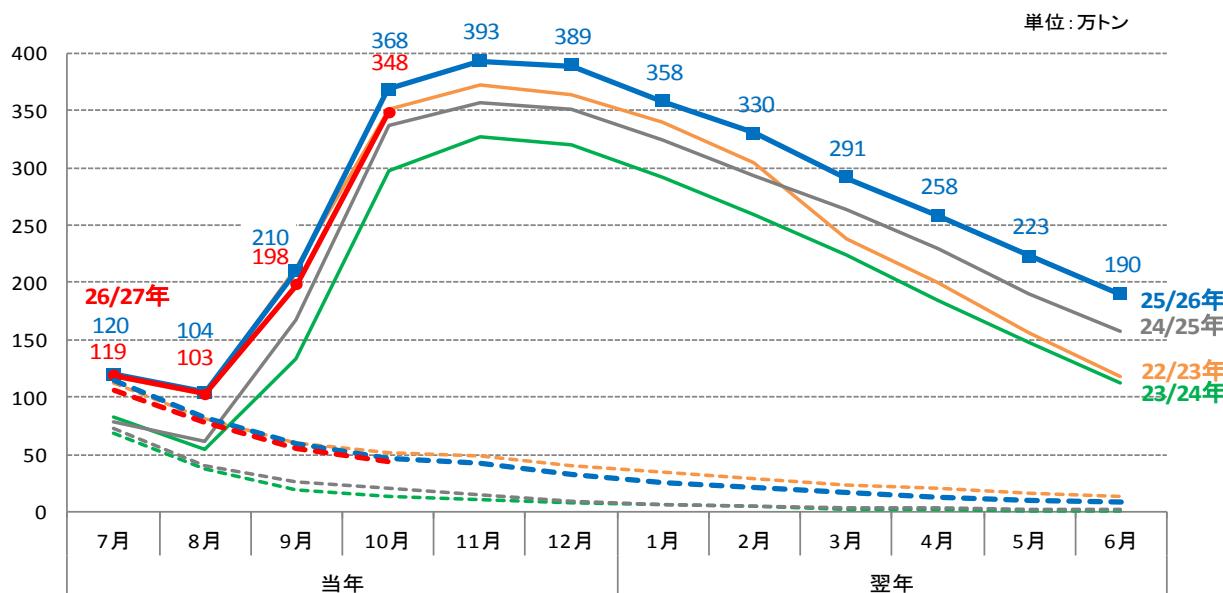
都道府県	生産数量目標		自主的取組参考値	
		面積換算値		面積換算値
北海道	547,330	101,920	538,580	100,290
青森	242,460	41,520	238,580	40,850
岩手	271,210	50,880	266,880	50,070
宮城	348,620	65,780	343,050	64,730
秋田	417,540	72,870	410,860	71,700
山形	344,500	58,000	338,990	57,070
福島	339,550	63,230	334,130	62,220
茨城	337,370	64,630	331,980	63,600
栃木	298,690	55,310	293,920	54,430
群馬	75,670	15,320	74,460	15,070
埼玉	151,270	30,870	148,850	30,380
千葉	246,490	46,070	242,550	45,340
東京	770	190	760	180
神奈川	14,400	2,920	14,170	2,870
新潟	521,290	96,540	512,960	94,990
富山	185,650	34,570	182,680	34,020
石川	123,630	23,820	121,650	23,440
福井	125,460	24,170	123,460	23,790
山梨	27,430	5,010	26,990	4,930
長野	194,000	31,240	190,900	30,740
岐阜	111,270	22,800	109,490	22,440
静岡	82,920	15,920	81,600	15,660
愛知	134,970	26,620	132,820	26,200
三重	143,510	28,700	141,210	28,240
全国計	751万トン	142万ha	739万トン	140万ha

資料:農林水産省「平成26年11月の米の基本指針」、「平成27年産米の都道府県別の生産数量目標等」

(4) 民間在庫の推移

① 全国段階の民間在庫の推移(うるち米、平成20年7月末～平成26年10月末)(速報)

【出荷+販売段階】



注: グラフ中の実線は総在庫数量。破線は1年古米在庫数量である。

【出荷+販売段階】

(単位: 玄米万トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
20/21年	66	48	134	325	351	346	322	293	257	221	195	148
対前年差	▲16	▲17	▲17	▲3	▲2	+9	+10	+17	+51	+51	+63	+50
20年産米	1	11	114	307	333	330	308	281	246	212	187	142
1年古米(19年産)	60	33	15	8	6	4	3	2	2	1	1	1
21/22年	113	93	164	349	380	372	347	320	267	228	191	154
対前年差	+47	+44	+30	+24	+29	+26	+25	+26	+10	+7	▲4	+6
21年産米	2	14	107	297	333	335	316	293	246	213	180	146
1年古米(20年産)	106	76	52	42	35	27	22	18	12	8	6	4
22/23年	118	102	212	351	372	363	339	304	238	200	156	118
対前年差	+5	+9	+48	+1	▲8	▲8	▲8	▲15	▲29	▲29	▲34	▲36
22年産米	0	16	145	290	314	315	297	268	208	174	135	99
1年古米(21年産)	112	81	60	52	49	41	35	29	24	20	16	13
23/24年	83	55	134	298	327	320	291	259	224	185	147	113
対前年差	▲36	▲47	▲78	▲53	▲46	▲43	▲48	▲46	▲14	▲14	▲9	▲5
23年産米	0	8	106	273	304	300	275	246	214	177	141	108
1年古米(22年産)	69	37	19	13	11	8	6	5	2	2	1	1
24/25年	78	62	167	337	357	351	324	293	264	229	190	157
対前年差	▲5	+8	+33	+39	+30	+30	+33	+34	+40	+43	+43	+44
24年産米	0	16	135	306	331	331	307	279	252	219	182	150
1年古米(23年産)	73	41	26	20	15	9	7	5	4	3	2	2
25/26年	120	104	210	368	393	389	358	330	291	258	223	190
対前年差	+42	+42	+43	+32	+36	+39	+34	+37	+27	+29	+33	+33
25年産米	1	19	145	310	337	345	320	297	264	236	205	175
1年古米(24年産)	114	82	59	47	43	32	25	22	17	13	10	8
26/27年	119	103	198	348								
対前年差	▲1	▲1	▲12	▲20								
26年産米	0	14	131	290								
1年古米(25年産)	106	78	55	44								

資料: 農林水産省「米穀の出荷又は販売の事業を行う者等の流通状況調査」(～20年7月)

農林水産省「米穀の取引に関する報告」(20年8月～)

注: 1 水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米(醸造用玄米を含む。)の月末在庫量(玄米換算)の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上若しくは年間の玄米仕入量が500トン以上)である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者(年間の玄米仕入量が4,000トン以上)である。

4 期間については、26/27年であれば、26年7月～27年6月である。

5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。

6 米穀機構の買入数量(35万トン)は、26/27年7月以降の在庫に含まれていない。

② 産地別民間在庫(うるち米、平成26年7月末から10月末)(速報)

(北海道から静岡まで)

(単位:玄米千トン)

		26年7月	8月	9月	10月
北海道	出荷+販売段階	100.7	67.7	129.7	293.0
	26年産米	0.0	0.0	87.7	261.1
	1年古米(25年産)	97.4	65.3	40.4	30.7
	出荷段階	75.0	47.8	104.0	238.6
	26年産米	0.0	0.0	75.1	221.0
	1年古米(25年産)	74.1	47.2	28.7	17.5
	販売段階	25.7	19.9	25.6	54.3
	26年産米	0.0	0.0	12.6	40.1
	1年古米(25年産)	23.3	18.1	11.7	13.2
青森	出荷+販売段階	69.2	55.2	67.0	158.9
	26年産米	0.0	0.0	27.1	137.5
	1年古米(25年産)	67.4	53.8	39.0	20.7
	出荷段階	51.3	41.3	55.1	140.1
	26年産米	0.0	0.0	26.4	130.9
	1年古米(25年産)	51.2	41.3	28.6	9.1
	販売段階	18.0	13.9	11.9	18.9
	26年産米	0.0	0.0	0.6	6.5
	1年古米(25年産)	16.2	12.6	10.4	11.6
岩手	出荷+販売段階	45.6	33.1	32.4	125.6
	26年産米	0.0	0.0	9.5	104.7
	1年古米(25年産)	44.7	32.5	22.5	20.6
	出荷段階	39.9	28.8	28.6	112.9
	26年産米	0.0	0.0	9.0	99.0
	1年古米(25年産)	39.7	28.7	19.5	13.9
	販売段階	5.7	4.3	3.8	12.6
	26年産米	0.0	0.0	0.5	5.7
	1年古米(25年産)	5.0	3.8	3.0	6.7
宮城	出荷+販売段階	74.3	57.9	101.1	226.6
	26年産米	0.0	0.0	59.4	190.4
	1年古米(25年産)	72.2	56.1	40.2	34.8
	出荷段階	63.5	47.5	89.8	203.6
	26年産米	0.0	0.0	57.7	183.0
	1年古米(25年産)	62.9	47.0	31.6	20.3
	販売段階	10.8	10.4	11.3	22.9
	26年産米	0.0	0.0	1.6	7.4
	1年古米(25年産)	9.3	9.2	8.6	14.5
秋田	出荷+販売段階	91.4	68.6	128.3	325.1
	26年産米	0.0	0.0	74.1	274.1
	1年古米(25年産)	82.9	61.0	47.6	45.4
	出荷段階	81.8	60.3	119.7	309.6
	26年産米	0.0	0.0	71.9	265.4
	1年古米(25年産)	75.7	54.6	42.8	39.6
	販売段階	9.6	8.3	8.6	15.5
	26年産米	0.0	0.0	2.2	8.6
	1年古米(25年産)	7.2	6.3	4.9	5.8

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稻うるちもみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米を含む。)の月末在庫量(玄米換算)の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上若しくは年間の玄米仕入量が500トン以上)である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者(年間の玄米仕入量が4,000トン以上)である。

4 各月の在庫数量は、年産の特定できない未検査米等を含んでいたり、内訳(各年産米と1年古米)の計と一致しない場合がある。

5 米穀機構の買入数量(35万トン)は、26年7月以降の在庫に含まれていない。

(単位:玄米千トン)

		26年7月	8月	9月	10月
山形	出荷+販売段階	101.7	83.6	94.5	239.9
	26年産米	0.0	0.0	42.0	198.6
	1年古米(25年産)	96.3	79.0	48.5	37.9
	出荷段階	88.1	71.0	81.2	216.4
	26年産米	0.0	0.0	41.3	190.5
	1年古米(25年産)	85.3	68.6	37.7	24.0
	販売段階	13.7	12.7	13.4	23.5
	26年産米	0.0	0.0	0.7	8.1
	1年古米(25年産)	10.9	10.4	10.8	13.9
福島	出荷+販売段階	56.7	41.5	50.4	191.8
	26年産米	0.0	0.0	17.7	161.1
	1年古米(25年産)	44.7	30.8	22.8	21.5
	出荷段階	39.3	27.4	36.9	162.9
	26年産米	0.0	0.0	16.4	149.6
	1年古米(25年産)	35.6	24.0	17.4	10.6
	販売段階	17.5	14.1	13.6	28.9
	26年産米	0.0	0.0	1.3	11.5
	1年古米(25年産)	9.1	6.7	5.4	11.0
茨城	出荷+販売段階	47.6	51.3	149.6	169.0
	26年産米	0.0	18.5	126.4	150.4
	1年古米(25年産)	45.6	31.1	21.9	17.6
	出荷段階	33.8	35.8	111.1	129.4
	26年産米	0.0	13.0	96.3	117.0
	1年古米(25年産)	33.6	22.6	14.7	12.2
	販売段階	13.8	15.5	38.4	39.5
	26年産米	0.0	5.6	30.1	33.4
	1年古米(25年産)	12.0	8.5	7.3	5.4
栃木	出荷+販売段階	89.9	75.2	147.4	194.5
	26年産米	0.0	0.0	87.1	143.8
	1年古米(25年産)	88.1	74.0	59.7	50.3
	出荷段階	81.4	68.0	135.2	172.8
	26年産米	0.0	0.0	81.1	132.9
	1年古米(25年産)	80.8	67.6	54.0	39.9
	販売段階	8.5	7.2	12.2	21.7
	26年産米	0.0	0.0	6.0	10.9
	1年古米(25年産)	7.3	6.3	5.6	10.4
群馬	出荷+販売段階	14.9	12.9	10.6	12.7
	26年産米	0.0	0.0	0.4	6.1
	1年古米(25年産)	14.1	12.2	9.6	6.1
	出荷段階	12.1	10.5	8.6	10.5
	26年産米	0.0	0.0	0.3	5.6
	1年古米(25年産)	12.1	10.5	8.3	4.9
	販売段階	2.9	2.4	1.9	2.2
	26年産米	0.0	0.0	0.1	0.5
	1年古米(25年産)	2.0	1.7	1.2	1.3
埼玉	出荷+販売段階	5.7	4.0	12.5	26.9
	26年産米	0.0	0.2	10.0	24.9
	1年古米(25年産)	5.4	3.6	2.4	2.0
	出荷段階	4.2	2.7	10.8	24.2
	26年産米	0.0	0.1	9.2	22.8
	1年古米(25年産)	4.2	2.5	1.6	1.4
	販売段階	1.4	1.3	1.7	2.7
	26年産米	0.0	0.1	0.8	2.1
	1年古米(25年産)	1.3	1.1	0.8	0.6

(単位:玄米千トン)

		26年7月	8月	9月	10月
千葉	出荷+販売段階	33.4	95.6	179.5	168.0
	26年産米	0.0	73.4	162.9	155.7
	1年古米(25年産)	32.5	21.3	15.8	11.7
	出荷段階	27.2	87.0	167.8	157.6
	26年産米	0.0	70.1	155.0	147.9
	1年古米(25年産)	27.2	16.9	12.8	9.7
	販売段階	6.2	8.6	11.7	10.4
	26年産米	0.0	3.3	7.9	7.8
	1年古米(25年産)	5.3	4.5	3.1	2.0
東京	出荷+販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0
	26年産米	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(25年産)	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	0.0	0.0	0.0	0.0
	26年産米	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(25年産)	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0
	26年産米	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(25年産)	0.0	0.0	0.0	0.0
神奈川	出荷+販売段階	0.4	0.3	0.4	2.5
	26年産米	0.0	0.0	0.3	2.5
	1年古米(25年産)	0.4	0.3	0.1	0.0
	出荷段階	0.4	0.3	0.4	2.5
	26年産米	0.0	0.0	0.3	2.5
	1年古米(25年産)	0.4	0.3	0.1	0.0
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0
	26年産米	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(25年産)	0.0	0.0	0.0	0.0
山梨	出荷+販売段階	2.6	2.1	2.3	4.9
	26年産米	0.0	0.0	0.6	3.4
	1年古米(25年産)	2.5	2.0	1.6	1.4
	出荷段階	2.3	1.9	2.1	4.5
	26年産米	0.0	0.0	0.6	3.1
	1年古米(25年産)	2.2	1.8	1.4	1.3
	販売段階	0.3	0.3	0.2	0.3
	26年産米	0.0	0.0	0.0	0.2
	1年古米(25年産)	0.2	0.3	0.2	0.1
長野	出荷+販売段階	23.3	16.6	27.5	63.5
	26年産米	0.0	0.0	16.0	52.3
	1年古米(25年産)	21.7	15.4	10.7	10.7
	出荷段階	18.5	12.7	23.2	53.8
	26年産米	0.0	0.0	15.1	48.9
	1年古米(25年産)	18.5	12.7	8.1	4.9
	販売段階	4.7	3.9	4.3	9.7
	26年産米	0.0	0.0	1.0	3.4
	1年古米(25年産)	3.2	2.7	2.6	5.7
静岡	出荷+販売段階	2.7	3.6	14.7	18.4
	26年産米	0.0	1.9	13.6	17.9
	1年古米(25年産)	2.6	1.7	1.0	0.4
	出荷段階	1.9	2.4	10.4	14.1
	26年産米	0.0	1.2	9.8	14.0
	1年古米(25年産)	1.9	1.2	0.6	0.1
	販売段階	0.7	1.3	4.3	4.4
	26年産米	0.0	0.7	3.8	3.9
	1年古米(25年産)	0.6	0.5	0.4	0.4

(新潟から山口まで)

(単位:玄米千トン)

		26年7月	8月	9月	10月
新潟	出荷+販売段階	58.7	32.8	206.3	313.8
	26年産米	0.0	0.2	187.4	299.2
	1年古米(25年産)	49.6	25.3	12.9	10.0
	出荷段階	45.3	23.2	191.1	290.8
	26年産米	0.0	0.2	178.0	282.8
	1年古米(25年産)	40.1	18.6	9.4	5.1
	販売段階	13.4	9.6	15.1	23.0
	26年産米	0.0	0.0	9.4	16.4
	1年古米(25年産)	9.6	6.7	3.5	4.9
	出荷+販売段階	28.0	19.1	85.1	112.5
富山	26年産米	0.0	0.2	71.1	100.0
	1年古米(25年産)	27.1	18.1	13.4	11.9
	出荷段階	23.2	15.4	79.9	105.4
	26年産米	0.0	0.1	68.5	96.5
	1年古米(25年産)	23.0	15.2	11.3	8.8
	販売段階	4.8	3.7	5.2	7.1
	26年産米	0.0	0.1	2.6	3.6
	1年古米(25年産)	4.1	2.9	2.1	3.1
	出荷+販売段階	13.2	10.3	56.8	66.2
	26年産米	0.0	1.9	51.0	61.9
石川	1年古米(25年産)	13.0	8.3	5.7	4.3
	出荷段階	11.2	7.9	40.8	48.0
	26年産米	0.0	0.9	35.9	44.2
	1年古米(25年産)	11.1	6.9	4.9	3.8
	販売段階	1.9	2.4	16.0	18.2
	26年産米	0.0	0.9	15.1	17.7
	1年古米(25年産)	1.9	1.4	0.9	0.5
	出荷+販売段階	18.3	16.3	44.8	67.9
	26年産米	0.0	2.6	34.4	59.0
	1年古米(25年産)	17.5	13.2	10.0	8.6
福井	出荷段階	14.5	11.8	38.4	56.9
	26年産米	0.0	1.5	30.6	53.5
	1年古米(25年産)	14.5	10.3	7.8	3.4
	販売段階	3.8	4.5	6.4	11.0
	26年産米	0.0	1.1	3.7	5.5
	1年古米(25年産)	3.0	2.8	2.2	5.2
	出荷+販売段階	16.2	13.4	14.9	21.4
	26年産米	0.0	0.4	4.5	13.1
	1年古米(25年産)	14.6	11.8	9.6	7.5
	出荷段階	12.5	10.2	11.6	17.2
岐阜	26年産米	0.0	0.2	4.0	11.2
	1年古米(25年産)	11.9	9.6	7.6	6.1
	販売段階	3.7	3.2	3.3	4.1
	26年産米	0.0	0.2	0.5	2.0
	1年古米(25年産)	2.7	2.2	2.0	1.5
	出荷+販売段階	16.2	13.9	19.5	27.7
	26年産米	0.0	1.3	9.8	22.3
	1年古米(25年産)	15.0	11.7	9.0	5.0
	出荷段階	13.4	11.4	17.1	23.8
	26年産米	0.0	1.0	9.1	20.4
愛知	1年古米(25年産)	13.3	10.4	7.9	3.3
	販売段階	2.8	2.5	2.4	3.9
	26年産米	0.0	0.3	0.8	1.8
	1年古米(25年産)	1.7	1.3	1.1	1.7

(単位:玄米千トン)

		26年7月	8月	9月	10月
三重	出荷+販売段階	7.4	11.0	42.6	46.8
	26年産米	0.0	6.5	38.9	43.7
	1年古米(25年産)	6.8	4.0	3.4	2.9
	出荷段階	4.9	6.9	36.7	41.6
	26年産米	0.0	4.3	34.5	39.7
	1年古米(25年産)	4.8	2.6	2.2	1.9
	販売段階	2.5	4.1	5.9	5.2
	26年産米	0.0	2.3	4.4	3.9
	1年古米(25年産)	2.0	1.4	1.2	1.1
	出荷+販売段階	23.7	18.9	54.2	65.5
滋賀	26年産米	0.0	0.7	40.0	52.9
	1年古米(25年産)	22.7	17.4	13.5	12.1
	出荷段階	19.9	14.8	47.8	57.9
	26年産米	0.0	0.5	38.0	50.3
	1年古米(25年産)	19.7	14.1	9.7	7.5
	販売段階	3.8	4.1	6.4	7.6
	26年産米	0.0	0.2	2.0	2.6
	1年古米(25年産)	3.0	3.3	3.9	4.6
	出荷+販売段階	3.4	2.3	7.8	12.1
	26年産米	0.0	0.0	6.4	11.2
京都	1年古米(25年産)	3.2	2.1	1.3	0.8
	出荷段階	2.7	1.7	6.8	10.5
	26年産米	0.0	0.0	5.8	10.4
	1年古米(25年産)	2.7	1.6	0.9	0.0
	販売段階	0.8	0.7	1.1	1.6
	26年産米	0.0	0.0	0.5	0.8
	1年古米(25年産)	0.6	0.5	0.4	0.7
	出荷+販売段階	0.6	0.5	0.5	0.8
	26年産米	0.0	0.0	0.2	0.6
	1年古米(25年産)	0.4	0.3	0.2	0.1
大阪	出荷段階	0.5	0.4	0.4	0.7
	26年産米	0.0	0.0	0.2	0.6
	1年古米(25年産)	0.3	0.2	0.1	0.0
	販売段階	0.1	0.1	0.1	0.1
	26年産米	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(25年産)	0.1	0.1	0.1	0.1
	出荷+販売段階	11.5	7.8	17.8	33.4
	26年産米	0.0	0.0	13.2	31.7
	1年古米(25年産)	11.2	7.5	4.4	1.5
	出荷段階	9.0	5.7	15.5	30.1
兵庫	26年産米	0.0	0.0	12.3	29.9
	1年古米(25年産)	9.0	5.7	3.2	0.2
	販売段階	2.5	2.1	2.3	3.3
	26年産米	0.0	0.0	0.9	1.8
	1年古米(25年産)	2.2	1.9	1.2	1.3
	出荷+販売段階	4.5	3.8	3.7	8.5
	26年産米	0.0	0.0	1.1	6.2
	1年古米(25年産)	4.2	3.5	2.5	2.3
	出荷段階	3.8	3.3	3.2	7.3
	26年産米	0.0	0.0	1.1	5.3
奈良	1年古米(25年産)	3.8	3.3	2.1	2.0
	販売段階	0.6	0.4	0.5	1.2
	26年産米	0.0	0.0	0.0	0.9
	1年古米(25年産)	0.4	0.2	0.4	0.3

(単位:玄米千トン)

		26年7月	8月	9月	10月
和歌山	出荷+販売段階	0.7	0.6	0.5	1.9
	26年産米	0.0	0.0	0.0	1.5
	1年古米(25年産)	0.7	0.5	0.4	0.3
	出荷段階	0.5	0.5	0.4	1.6
	26年産米	0.0	0.0	0.0	1.2
	1年古米(25年産)	0.5	0.5	0.4	0.3
	販売段階	0.2	0.1	0.1	0.3
	26年産米	0.0	0.0	0.0	0.2
	1年古米(25年産)	0.1	0.1	0.1	0.0
	出荷+販売段階	11.6	7.4	13.3	25.6
鳥取	26年産米	0.0	0.0	8.0	21.1
	1年古米(25年産)	11.5	7.4	5.2	4.4
	出荷段階	9.4	5.5	11.6	23.1
	26年産米	0.0	0.0	7.6	20.1
	1年古米(25年産)	9.4	5.5	4.0	3.0
	販売段階	2.2	1.9	1.6	2.5
	26年産米	0.0	0.0	0.8	1.0
	1年古米(25年産)	2.1	1.8	1.1	1.4
	出荷+販売段階	12.5	9.8	23.2	32.9
	26年産米	0.0	0.2	15.2	27.5
島根	1年古米(25年産)	11.5	8.9	7.4	5.0
	出荷段階	10.3	7.9	20.8	28.3
	26年産米	0.0	0.1	14.5	25.9
	1年古米(25年産)	10.3	7.7	6.3	2.4
	販売段階	2.2	2.0	2.4	4.7
	26年産米	0.0	0.0	0.8	1.6
	1年古米(25年産)	1.2	1.1	1.0	2.6
	出荷+販売段階	21.9	15.9	18.8	31.1
	26年産米	0.0	0.0	6.9	20.1
	1年古米(25年産)	21.6	15.6	11.7	10.9
岡山	出荷段階	19.3	14.1	16.7	25.3
	26年産米	0.0	0.0	6.4	18.9
	1年古米(25年産)	19.2	14.0	10.1	6.4
	販売段階	2.7	1.8	2.1	5.8
	26年産米	0.0	0.0	0.5	1.2
	1年古米(25年産)	2.4	1.7	1.5	4.4
	出荷+販売段階	11.9	8.5	19.3	38.5
	26年産米	0.0	0.1	14.4	35.2
	1年古米(25年産)	11.6	8.3	4.7	3.2
	出荷段階	8.5	5.3	16.0	32.9
広島	26年産米	0.0	0.1	13.4	32.8
	1年古米(25年産)	8.4	5.2	2.6	0.2
	販売段階	3.4	3.2	3.3	5.6
	26年産米	0.0	0.0	1.0	2.4
	1年古米(25年産)	3.2	3.1	2.1	3.0
	出荷+販売段階	13.9	10.6	18.4	37.7
	26年産米	0.0	0.4	11.3	30.4
	1年古米(25年産)	13.4	10.0	6.9	7.3
	出荷段階	12.4	9.3	17.4	34.1
	26年産米	0.0	0.2	11.0	29.5
山口	1年古米(25年産)	12.3	9.0	6.3	4.6
	販売段階	1.5	1.2	1.0	3.6
	26年産米	0.0	0.1	0.3	0.9
	1年古米(25年産)	1.2	1.0	0.7	2.7

※本表の注意点については、P46の脚注を参照

(徳島から沖縄まで)

(単位:玄米千トン)

		26年7月	8月	9月	10月
徳島	出荷+販売段階	3.3	9.2	16.0	13.8
	26年産米	0.0	7.3	14.8	13.1
	1年古米(25年産)	2.7	1.5	0.9	0.5
	出荷段階	1.5	7.1	12.7	10.4
	26年産米	0.0	6.4	12.3	10.3
	1年古米(25年産)	1.5	0.7	0.4	0.1
	販売段階	1.9	2.1	3.3	3.4
	26年産米	0.0	0.9	2.5	2.8
	1年古米(25年産)	1.3	0.8	0.5	0.5
	出荷+販売段階	9.9	8.1	10.2	17.7
香川	26年産米	0.0	0.2	3.8	14.0
	1年古米(25年産)	9.1	7.1	5.7	3.2
	出荷段階	8.2	6.3	8.2	15.0
	26年産米	0.0	0.2	3.6	13.4
	1年古米(25年産)	8.2	6.2	4.6	1.6
	販売段階	1.8	1.8	2.0	2.7
	26年産米	0.0	0.0	0.2	0.5
	1年古米(25年産)	0.9	0.9	1.2	1.6
	出荷+販売段階	5.4	5.8	8.6	15.0
	26年産米	0.0	1.8	5.2	11.8
愛媛	1年古米(25年産)	5.4	4.0	3.4	3.2
	出荷段階	5.1	5.4	8.1	14.4
	26年産米	0.0	1.8	5.0	11.5
	1年古米(25年産)	5.1	3.7	3.1	2.9
	販売段階	0.4	0.4	0.4	0.6
	26年産米	0.0	0.1	0.1	0.3
	1年古米(25年産)	0.3	0.3	0.3	0.3
	出荷+販売段階	4.3	11.2	10.6	11.1
	26年産米	0.7	8.2	8.1	8.9
	1年古米(25年産)	2.8	2.2	1.8	1.5
高知	出荷段階	2.4	7.2	6.8	6.7
	26年産米	0.5	5.7	5.7	6.2
	1年古米(25年産)	1.8	1.4	1.1	0.5
	販売段階	1.9	4.0	3.8	4.4
	26年産米	0.1	2.5	2.5	2.8
	1年古米(25年産)	0.9	0.7	0.7	1.0
	出荷+販売段階	17.4	12.2	18.2	37.1
	26年産米	0.0	0.1	10.4	29.9
	1年古米(25年産)	16.9	11.7	7.5	6.9
	出荷段階	15.3	10.5	14.3	28.7
福岡	26年産米	0.0	0.1	7.6	24.9
	1年古米(25年産)	15.2	10.4	6.5	3.7
	販売段階	2.1	1.7	4.0	8.4
	26年産米	0.0	0.0	2.7	4.9
	1年古米(25年産)	1.7	1.4	0.9	3.2
	出荷+販売段階	10.3	7.9	7.8	25.7
	26年産米	0.0	0.4	2.9	22.7
	1年古米(25年産)	10.1	7.3	4.7	2.8
	出荷段階	8.8	6.5	6.4	22.0
	26年産米	0.0	0.3	2.6	21.8
佐賀	1年古米(25年産)	8.8	6.2	3.8	0.3
	販売段階	1.4	1.4	1.3	3.6
	26年産米	0.0	0.1	0.3	1.0
	1年古米(25年産)	1.3	1.1	0.9	2.5
	出荷+販売段階	10.3	7.9	7.8	25.7

(単位:玄米千トン)

		26年7月	8月	9月	10月
長崎	出荷+販売段階	3.4	2.9	3.2	6.5
	26年産米	0.0	0.3	1.6	5.3
	1年古米(25年産)	3.4	2.6	1.6	1.2
熊本	出荷段階	3.2	2.6	2.8	5.5
	26年産米	0.0	0.2	1.4	4.9
	1年古米(25年産)	3.2	2.4	1.4	0.6
大分	販売段階	0.3	0.3	0.4	1.0
	26年産米	0.0	0.0	0.2	0.4
	1年古米(25年産)	0.2	0.2	0.2	0.6
宮崎	出荷+販売段階	17.9	16.5	14.6	39.7
	26年産米	0.0	3.4	6.4	34.7
	1年古米(25年産)	17.1	12.6	7.8	4.9
鹿児島	出荷段階	13.7	12.1	10.1	29.9
	26年産米	0.0	2.3	4.4	27.5
	1年古米(25年産)	13.6	9.8	5.7	2.4
沖縄	販売段階	4.2	4.4	4.5	9.8
	26年産米	0.0	1.1	2.0	7.1
	1年古米(25年産)	3.5	2.7	2.2	2.6
出荷+販売段階	8.6	7.0	5.5	15.4	
	26年産米	0.0	0.4	1.0	11.7
	1年古米(25年産)	7.6	5.6	3.7	3.0
出荷段階	6.7	5.2	3.7	11.8	
	26年産米	0.0	0.3	0.7	9.7
	1年古米(25年産)	6.0	4.3	2.6	1.8
販売段階	1.9	1.8	1.8	3.6	
	26年産米	0.0	0.1	0.3	2.0
	1年古米(25年産)	1.5	1.3	1.1	1.2
出荷+販売段階	8.0	8.5	5.5	11.3	
	26年産米	2.8	4.8	2.9	9.6
	1年古米(25年産)	4.2	3.0	2.2	1.4
出荷段階	5.9	5.8	3.7	9.1	
	26年産米	2.4	3.3	1.9	8.1
	1年古米(25年産)	3.3	2.4	1.8	1.1
販売段階	2.1	2.6	1.9	2.2	
	26年産米	0.4	1.5	1.0	1.5
	1年古米(25年産)	0.8	0.6	0.4	0.4
出荷+販売段階	10.4	14.8	11.2	19.8	
	26年産米	0.6	6.7	4.8	14.8
	1年古米(25年産)	8.8	7.2	5.6	4.2
出荷段階	7.0	8.5	6.0	13.4	
	26年産米	0.3	3.0	1.9	10.4
	1年古米(25年産)	6.6	5.4	4.1	2.9
販売段階	3.4	6.3	5.1	6.4	
	26年産米	0.3	3.7	2.9	4.4
	1年古米(25年産)	2.2	1.7	1.4	1.3
出荷+販売段階	0.3	0.3	0.2	0.2	
	26年産米	0.3	0.3	0.2	0.2
	1年古米(25年産)	0.0	0.0	0.0	0.0
出荷段階	0.2	0.2	0.1	0.1	
	26年産米	0.2	0.2	0.1	0.1
	1年古米(25年産)	0.0	0.0	0.0	0.0
販売段階	0.1	0.1	0.0	0.0	
	26年産米	0.1	0.1	0.0	0.0
	1年古米(25年産)	0.0	0.0	0.0	0.0

※本表の注意点については、P46の脚注を参照

③ 産地別民間在庫の推移(うるち米、平成26年2月末から6月末)(速報)

(北海道から埼玉まで)

(単位:玄米千トン)

		26年2月	3月	4月	5月	6月
北海道	出荷+販売段階	320.1	273.0	235.6	197.2	160.6
	25年産米	305.2	262.7	227.7	190.9	155.8
	1年古米(24年産)	14.8	10.3	7.9	6.3	4.7
	出荷段階	266.2	225.3	194.2	161.8	129.4
	25年産米	261.8	222.3	191.9	159.9	128.0
	1年古米(24年産)	4.5	3.0	2.4	1.9	1.4
	販売段階	53.9	47.8	41.4	35.4	31.2
	25年産米	43.5	40.5	35.8	31.0	27.8
	1年古米(24年産)	10.3	7.3	5.5	4.4	3.3
青森	出荷+販売段階	159.8	128.1	121.5	109.3	101.3
	25年産米	152.4	122.7	117.6	106.3	98.9
	1年古米(24年産)	7.2	5.3	4.0	3.0	2.4
	出荷段階	145.6	103.5	97.1	88.7	79.6
	25年産米	145.3	103.3	96.9	88.6	79.6
	1年古米(24年産)	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1
	販売段階	14.1	24.6	24.5	20.6	21.7
	25年産米	7.1	19.4	20.6	17.7	19.4
	1年古米(24年産)	6.9	5.1	3.8	2.9	2.3
岩手	出荷+販売段階	127.7	120.4	104.5	90.1	77.3
	25年産米	122.1	116.3	101.6	87.8	75.8
	1年古米(24年産)	5.5	4.0	3.0	2.3	1.6
	出荷段階	118.4	105.3	92.2	80.8	70.0
	25年産米	116.3	103.9	91.1	80.0	69.5
	1年古米(24年産)	2.1	1.4	1.0	0.8	0.5
	販売段階	9.3	15.1	12.4	9.4	7.3
	25年産米	5.8	12.5	10.4	7.8	6.2
	1年古米(24年産)	3.4	2.6	1.9	1.5	1.1
宮城	出荷+販売段階	178.4	179.5	159.8	139.1	120.4
	25年産米	168.6	173.5	155.2	135.6	117.7
	1年古米(24年産)	9.7	6.0	4.5	3.5	2.6
	出荷段階	164.7	157.6	141.3	125.6	108.7
	25年産米	161.0	155.8	139.9	124.6	107.9
	1年古米(24年産)	3.7	1.8	1.3	1.0	0.8
	販売段階	13.7	21.9	18.5	13.5	11.7
	25年産米	7.6	17.7	15.2	10.9	9.8
	1年古米(24年産)	6.0	4.2	3.2	2.5	1.9
秋田	出荷+販売段階	259.5	235.0	209.8	185.2	161.4
	25年産米	238.1	218.5	196.5	173.9	151.8
	1年古米(24年産)	21.1	16.2	13.1	11.1	9.5
	出荷段階	241.3	214.1	192.4	171.7	150.0
	25年産米	228.4	204.3	184.1	164.3	143.2
	1年古米(24年産)	12.8	9.8	8.2	7.3	6.7
	販売段階	18.2	21.0	17.4	13.5	11.5
	25年産米	9.7	14.2	12.4	9.6	8.6
	1年古米(24年産)	8.3	6.5	4.9	3.8	2.7

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上若しくは年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

4 各月の在庫数量は、年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、内訳（各年産米と1年古米）の計と一致しない場合がある。

		26年2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷+販売段階	246.7	206.8	184.0	169.2	153.2
	25年産米	230.9	194.4	173.8	160.9	146.4
	1年古米(24年産)	15.4	12.1	9.9	8.0	6.6
	出荷段階	230.9	189.9	168.6	156.2	137.9
	25年産米	223.6	184.2	163.9	152.3	134.7
	1年古米(24年産)	7.3	5.7	4.7	3.8	3.2
	販売段階	15.8	16.9	15.4	13.1	15.3
	25年産米	7.3	10.2	9.8	8.6	11.7
	1年古米(24年産)	8.1	6.4	5.3	4.2	3.4
福島	出荷+販売段階	200.5	184.5	168.7	145.5	122.6
	25年産米	171.2	161.8	150.6	130.8	110.8
	1年古米(24年産)	28.7	22.3	17.7	14.5	11.7
	出荷段階	169.2	157.5	144.4	125.3	104.4
	25年産米	152.1	145.2	135.5	118.3	99.9
	1年古米(24年産)	16.9	12.2	8.9	6.9	4.5
	販売段階	31.3	27.0	24.3	20.2	18.2
	25年産米	19.1	16.6	15.2	12.5	10.9
	1年古米(24年産)	11.8	10.1	8.9	7.5	7.2
茨城	出荷+販売段階	126.9	112.1	98.6	82.9	65.7
	25年産米	120.8	107.3	94.9	79.7	63.1
	1年古米(24年産)	6.0	4.7	3.7	3.2	2.5
	出荷段階	97.0	82.4	73.0	61.9	48.5
	25年産米	96.3	81.9	72.6	61.6	48.2
	1年古米(24年産)	0.7	0.5	0.4	0.3	0.3
	販売段階	29.9	29.7	25.5	21.0	17.2
	25年産米	24.5	25.4	22.3	18.1	14.9
	1年古米(24年産)	5.3	4.2	3.2	2.8	2.2
栃木	出荷+販売段階	195.1	175.9	163.4	147.5	132.4
	25年産米	186.8	170.3	159.5	144.8	130.3
	1年古米(24年産)	8.3	5.6	3.8	2.7	2.1
	出荷段階	176.7	159.7	149.0	135.3	122.7
	25年産米	173.7	157.9	147.7	134.5	122.0
	1年古米(24年産)	2.9	1.9	1.3	0.8	0.6
	販売段階	18.4	16.2	14.4	12.2	9.8
	25年産米	13.0	12.4	11.8	10.3	8.3
	1年古米(24年産)	5.4	3.7	2.5	1.9	1.5
群馬	出荷+販売段階	36.9	33.2	27.9	25.1	23.1
	25年産米	34.5	31.2	26.2	23.7	22.0
	1年古米(24年産)	2.4	1.9	1.7	1.5	1.1
	出荷段階	31.7	28.2	23.6	21.2	19.7
	25年産米	31.7	28.1	23.6	21.2	19.7
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	5.2	5.0	4.3	3.9	3.4
	25年産米	2.8	3.1	2.6	2.4	2.2
	1年古米(24年産)	2.4	1.9	1.7	1.5	1.1
埼玉	出荷+販売段階	27.5	24.8	21.5	18.5	16.6
	25年産米	25.2	23.4	20.7	17.8	16.1
	1年古米(24年産)	2.3	1.4	0.8	0.7	0.4
	出荷段階	24.1	21.7	19.1	16.4	14.9
	25年産米	23.4	21.3	18.9	16.3	14.8
	1年古米(24年産)	0.7	0.4	0.2	0.2	0.1
	販売段階	3.4	3.1	2.4	2.0	1.7
	25年産米	1.8	2.1	1.8	1.5	1.4
	1年古米(24年産)	1.6	0.9	0.6	0.5	0.3

(千葉から愛知まで)

(単位:玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷+販売段階	117.9	100.7	85.4	69.9	54.4
	25年産米	113.1	97.3	83.4	68.3	53.2
	1年古米(24年産)	4.8	3.4	2.0	1.5	1.2
	出荷段階	101.7	85.1	73.0	59.9	46.4
	25年産米	100.4	84.3	72.8	59.8	46.4
	1年古米(24年産)	1.3	0.7	0.2	0.1	0.1
	販売段階	16.2	15.6	12.4	10.0	7.9
	25年産米	12.7	12.9	10.6	8.6	6.8
	1年古米(24年産)	3.5	2.7	1.8	1.4	1.1
東京	出荷+販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
神奈川	出荷+販売段階	1.2	1.0	0.8	0.7	0.5
	25年産米	1.1	1.0	0.8	0.7	0.5
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	1.2	1.0	0.8	0.7	0.5
	25年産米	1.1	1.0	0.8	0.7	0.5
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
山梨	出荷+販売段階	5.0	4.5	4.0	3.5	3.0
	25年産米	4.7	4.2	3.8	3.3	2.9
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
	出荷段階	4.5	4.0	3.6	3.2	2.7
	25年産米	4.3	3.8	3.4	3.0	2.6
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
	販売段階	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3
	25年産米	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
長野	出荷+販売段階	66.2	57.8	51.8	45.3	39.6
	25年産米	62.5	54.9	49.3	43.2	37.7
	1年古米(24年産)	3.6	2.8	2.3	1.9	1.8
	出荷段階	57.5	49.9	44.7	39.5	34.1
	25年産米	57.3	49.7	44.6	39.4	34.0
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
	販売段階	8.7	7.9	7.1	5.8	5.5
	25年産米	5.2	5.2	4.8	3.8	3.7
	1年古米(24年産)	3.4	2.6	2.2	1.8	1.7
静岡	出荷+販売段階	11.6	9.8	8.3	6.6	4.6
	25年産米	11.4	9.7	8.2	6.4	4.5
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
	出荷段階	9.1	8.1	6.9	5.5	3.8
	25年産米	9.1	8.1	6.9	5.5	3.8
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	2.5	1.7	1.4	1.0	0.8
	25年産米	2.3	1.5	1.2	0.9	0.7
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1

※本表の注意点については、P49の脚注を参照

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
新潟	出荷+販売段階	254.6	212.6	183.4	153.2	125.5
	25年産米	221.4	185.6	163.0	138.5	114.0
	1年古米(24年産)	31.2	25.7	19.8	14.3	11.1
	出荷段階	225.9	187.5	162.3	136.3	110.5
	25年産米	208.7	173.3	151.3	128.1	103.8
	1年古米(24年産)	16.6	13.8	10.9	8.1	6.7
	販売段階	28.7	25.1	21.1	16.9	15.0
	25年産米	12.7	12.2	11.7	10.3	10.1
	1年古米(24年産)	14.7	11.9	9.0	6.2	4.5
富山	出荷+販売段階	85.0	74.6	65.2	54.7	44.8
	25年産米	81.8	72.1	63.0	53.1	43.4
	1年古米(24年産)	3.2	2.5	2.1	1.6	1.3
	出荷段階	79.0	65.6	56.9	47.9	39.4
	25年産米	77.8	64.8	56.3	47.5	39.1
	1年古米(24年産)	1.2	0.8	0.6	0.4	0.3
	販売段階	6.1	9.0	8.2	6.8	5.4
	25年産米	4.0	7.2	6.7	5.6	4.4
	1年古米(24年産)	2.0	1.7	1.5	1.2	1.0
石川	出荷+販売段階	48.7	42.1	36.1	30.0	23.4
	25年産米	47.5	41.2	35.6	29.8	23.2
	1年古米(24年産)	1.2	0.8	0.4	0.3	0.2
	出荷段階	40.9	37.0	32.4	27.1	21.0
	25年産米	40.3	36.5	32.3	27.0	20.9
	1年古米(24年産)	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1
	販売段階	7.8	5.1	3.6	2.9	2.4
	25年産米	7.2	4.7	3.4	2.8	2.3
	1年古米(24年産)	0.6	0.4	0.3	0.1	0.1
福井	出荷+販売段階	52.1	45.8	40.4	34.4	29.4
	25年産米	49.0	43.4	38.6	33.0	28.3
	1年古米(24年産)	3.0	2.4	1.7	1.4	1.1
	出荷段階	43.9	38.9	35.0	29.9	25.2
	25年産米	43.8	38.8	35.0	29.9	25.2
	1年古米(24年産)	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
	販売段階	8.2	6.9	5.4	4.5	4.2
	25年産米	5.2	4.6	3.7	3.1	3.1
	1年古米(24年産)	2.9	2.3	1.7	1.4	1.1
岐阜	出荷+販売段階	38.4	36.1	32.1	28.4	26.5
	25年産米	31.7	30.6	28.0	25.5	24.2
	1年古米(24年産)	6.7	5.5	4.0	2.9	2.3
	出荷段階	31.4	29.2	27.0	24.3	21.9
	25年産米	28.2	26.6	25.1	23.1	20.9
	1年古米(24年産)	3.2	2.6	1.9	1.3	1.0
	販売段階	6.9	6.9	5.1	4.0	4.6
	25年産米	3.4	4.0	3.0	2.5	3.3
	1年古米(24年産)	3.5	2.9	2.1	1.6	1.3
愛知	出荷+販売段階	37.5	33.7	30.9	27.0	23.5
	25年産米	34.3	30.9	28.6	25.1	21.9
	1年古米(24年産)	3.2	2.8	2.3	1.8	1.5
	出荷段階	32.2	28.8	26.7	23.5	20.2
	25年産米	32.0	28.6	26.5	23.3	20.1
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
	販売段階	5.3	4.9	4.2	3.5	3.3
	25年産米	2.3	2.3	2.0	1.8	1.9
	1年古米(24年産)	3.1	2.7	2.1	1.7	1.4

(三重から山口まで)

(単位:玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
三重	出荷+販売段階	40.5	32.6	28.1	22.8	16.8
	25年産米	38.3	30.5	26.5	21.6	16.1
	1年古米(24年産)	2.3	2.2	1.5	1.1	0.7
	出荷段階	35.0	27.6	23.7	19.1	14.0
	25年産米	33.9	26.9	23.2	18.8	13.9
	1年古米(24年産)	1.1	0.8	0.5	0.3	0.2
	販売段階	5.6	5.0	4.4	3.6	2.8
	25年産米	4.4	3.6	3.3	2.8	2.2
	1年古米(24年産)	1.2	1.4	1.1	0.8	0.6
滋賀	出荷+販売段階	55.1	55.0	49.5	43.4	37.2
	25年産米	52.5	52.9	47.8	42.0	35.9
	1年古米(24年産)	2.6	2.1	1.7	1.4	1.2
	出荷段階	49.1	49.5	44.7	39.3	32.7
	25年産米	48.2	48.8	44.2	38.9	32.4
	1年古米(24年産)	0.9	0.7	0.5	0.3	0.3
	販売段階	6.0	5.5	4.9	4.2	4.4
	25年産米	4.3	4.1	3.6	3.1	3.5
	1年古米(24年産)	1.7	1.4	1.3	1.1	0.9
京都	出荷+販売段階	12.9	11.1	9.5	7.3	5.5
	25年産米	12.2	10.5	9.0	6.9	5.2
	1年古米(24年産)	0.6	0.5	0.5	0.4	0.3
	出荷段階	11.2	9.6	8.1	6.2	4.4
	25年産米	11.2	9.6	8.1	6.2	4.4
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	1.6	1.5	1.4	1.1	1.1
	25年産米	1.0	1.0	0.9	0.7	0.8
	1年古米(24年産)	0.6	0.5	0.4	0.4	0.3
大阪	出荷+販売段階	1.5	1.2	1.0	0.9	0.7
	25年産米	1.3	1.0	0.8	0.7	0.5
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	出荷段階	1.4	1.1	1.0	0.8	0.6
	25年産米	1.1	0.9	0.8	0.6	0.4
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	販売段階	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
	25年産米	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
兵庫	出荷+販売段階	29.4	25.7	22.6	19.0	15.8
	25年産米	28.6	25.2	22.2	18.7	15.4
	1年古米(24年産)	0.8	0.4	0.3	0.3	0.4
	出荷段階	25.8	23.1	19.8	16.5	13.0
	25年産米	25.7	23.0	19.7	16.4	13.0
	1年古米(24年産)	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	3.5	2.6	2.8	2.5	2.8
	25年産米	2.9	2.2	2.5	2.3	2.4
	1年古米(24年産)	0.7	0.4	0.3	0.2	0.4
奈良	出荷+販売段階	7.9	7.0	6.4	5.7	5.1
	25年産米	7.2	6.4	5.9	5.3	4.8
	1年古米(24年産)	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4
	出荷段階	6.5	5.8	5.3	4.8	4.4
	25年産米	6.5	5.8	5.3	4.8	4.4
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	1.4	1.2	1.0	0.9	0.8
	25年産米	0.7	0.7	0.6	0.6	0.4
	1年古米(24年産)	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
和歌山	出荷+販売段階	1.4	1.3	1.2	1.0	0.9
	25年産米	1.2	1.1	1.0	0.9	0.8
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
	出荷段階	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6
	25年産米	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.5	0.5	0.4	0.4	0.3
	25年産米	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
鳥取	出荷+販売段階	32.1	27.2	23.2	19.7	16.6
	25年産米	30.7	26.1	22.5	19.3	16.4
	1年古米(24年産)	1.4	1.0	0.7	0.3	0.2
	出荷段階	27.3	23.2	20.1	17.0	14.2
	25年産米	27.1	23.1	20.0	16.9	14.2
	1年古米(24年産)	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0
	販売段階	4.8	3.9	3.1	2.7	2.3
	25年産米	3.6	3.0	2.5	2.4	2.2
	1年古米(24年産)	1.1	0.9	0.6	0.3	0.2
島根	出荷+販売段階	34.7	31.3	28.4	26.0	22.6
	25年産米	31.8	28.9	26.2	24.3	21.2
	1年古米(24年産)	2.9	2.4	2.2	1.7	1.4
	出荷段階	30.7	27.3	24.8	22.7	19.7
	25年産米	30.5	27.1	24.6	22.7	19.7
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0
	販売段階	4.0	4.1	3.6	3.3	2.9
	25年産米	1.2	1.8	1.5	1.6	1.5
	1年古米(24年産)	2.7	2.3	2.0	1.6	1.4
岡山	出荷+販売段階	45.7	41.5	37.3	32.6	28.0
	25年産米	43.5	40.1	36.4	32.1	27.6
	1年古米(24年産)	2.2	1.3	0.9	0.5	0.4
	出荷段階	39.7	36.1	32.7	28.9	24.9
	25年産米	38.7	35.5	32.4	28.8	24.8
	1年古米(24年産)	1.0	0.5	0.3	0.1	0.1
	販売段階	6.1	5.4	4.6	3.7	3.1
	25年産米	4.8	4.6	4.0	3.3	2.8
	1年古米(24年産)	1.3	0.8	0.5	0.3	0.3
広島	出荷+販売段階	31.6	27.6	24.3	20.6	16.6
	25年産米	29.7	26.4	23.5	20.1	16.3
	1年古米(24年産)	1.9	1.2	0.8	0.5	0.3
	出荷段階	26.8	20.9	18.3	15.6	12.9
	25年産米	26.8	20.9	18.3	15.5	12.9
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	4.8	6.6	5.9	5.0	3.7
	25年産米	2.9	5.5	5.2	4.5	3.4
	1年古米(24年産)	1.9	1.1	0.7	0.5	0.3
山口	出荷+販売段階	33.8	31.4	27.7	24.2	20.7
	25年産米	31.7	29.8	26.5	23.4	20.2
	1年古米(24年産)	2.1	1.5	1.3	0.8	0.6
	出荷段階	30.9	28.0	25.0	22.5	19.1
	25年産米	30.1	27.4	24.5	22.2	18.9
	1年古米(24年産)	0.8	0.6	0.5	0.3	0.2
	販売段階	2.9	3.3	2.8	1.7	1.6
	25年産米	1.6	2.4	2.0	1.2	1.2
	1年古米(24年産)	1.3	0.9	0.8	0.5	0.4

※本表の注意点については、P49の脚注を参照

(徳島から沖縄まで)

(単位:玄米千トン)

		26年2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷+販売段階	15.1	12.2	10.1	7.9	6.1
	25年産米	13.7	11.0	9.0	7.0	5.3
	1年古米(24年産)	1.4	1.2	1.1	0.9	0.8
	出荷段階	10.8	7.1	5.8	4.8	3.8
	25年産米	10.6	6.9	5.7	4.6	3.7
	1年古米(24年産)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	販売段階	4.3	5.1	4.2	3.2	2.4
	25年産米	3.1	4.1	3.3	2.4	1.7
	1年古米(24年産)	1.2	1.1	0.9	0.8	0.7
香川	出荷+販売段階	23.2	21.1	18.8	16.5	14.3
	25年産米	21.6	19.7	17.5	15.5	13.4
	1年古米(24年産)	1.6	1.4	1.2	1.0	0.9
	出荷段階	21.1	18.8	16.7	14.6	12.5
	25年産米	21.1	18.8	16.7	14.6	12.5
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	2.1	2.3	2.1	1.9	1.9
	25年産米	0.6	0.8	0.8	0.9	1.0
	1年古米(24年産)	1.6	1.4	1.2	1.0	0.9
愛媛	出荷+販売段階	12.8	11.1	9.7	8.3	7.0
	25年産米	11.6	10.2	9.0	7.8	6.8
	1年古米(24年産)	1.3	0.9	0.7	0.5	0.3
	出荷段階	11.3	9.9	8.7	7.5	6.5
	25年産米	11.3	9.9	8.7	7.5	6.5
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	1.6	1.2	1.0	0.8	0.5
	25年産米	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
	1年古米(24年産)	1.2	0.9	0.7	0.5	0.3
高知	出荷+販売段階	8.0	7.3	6.5	5.5	4.6
	25年産米	6.4	6.2	5.4	4.5	3.7
	1年古米(24年産)	1.5	1.1	1.1	1.0	0.9
	出荷段階	4.3	4.4	3.8	3.2	2.5
	25年産米	4.2	4.3	3.7	3.1	2.4
	1年古米(24年産)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	販売段階	3.7	2.9	2.7	2.4	2.1
	25年産米	2.3	1.9	1.7	1.5	1.3
	1年古米(24年産)	1.5	1.0	1.0	0.9	0.9
福岡	出荷+販売段階	51.3	43.8	37.6	30.5	23.7
	25年産米	49.9	42.7	36.8	29.9	23.2
	1年古米(24年産)	1.3	1.1	0.8	0.6	0.5
	出荷段階	46.8	40.2	34.0	27.7	21.2
	25年産米	46.3	39.9	33.8	27.6	21.1
	1年古米(24年産)	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1
	販売段階	4.5	3.6	3.6	2.8	2.4
	25年産米	3.6	2.8	3.0	2.3	2.1
	1年古米(24年産)	0.9	0.8	0.6	0.4	0.3
佐賀	出荷+販売段階	29.4	24.7	21.5	17.7	14.2
	25年産米	28.7	24.1	21.0	17.4	14.0
	1年古米(24年産)	0.7	0.5	0.5	0.3	0.2
	出荷段階	27.0	22.5	19.2	15.7	12.6
	25年産米	27.0	22.5	19.2	15.7	12.6
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	2.4	2.2	2.2	2.0	1.6
	25年産米	1.7	1.6	1.8	1.6	1.4
	1年古米(24年産)	0.7	0.5	0.5	0.3	0.2

		26年2月	3月	4月	5月	6月
長崎	出荷+販売段階	9.3	7.9	6.9	5.9	4.8
	25年産米	8.9	7.8	6.8	5.9	4.8
	1年古米(24年産)	0.4	0.1	0.1	0.0	0.0
	出荷段階	8.9	7.6	6.6	5.6	4.6
	25年産米	8.7	7.6	6.6	5.6	4.6
	1年古米(24年産)	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.5	0.3	0.3	0.3	0.3
	25年産米	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2
	1年古米(24年産)	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0
熊本	出荷+販売段階	49.7	42.6	37.6	30.8	25.3
	25年産米	46.2	39.9	35.4	29.1	24.2
	1年古米(24年産)	3.5	2.7	2.2	1.7	1.2
	出荷段階	39.2	33.6	29.6	24.5	20.1
	25年産米	38.9	33.5	29.5	24.3	20.1
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.0
	販売段階	10.5	9.0	7.9	6.3	5.2
	25年産米	7.2	6.5	5.9	4.8	4.1
	1年古米(24年産)	3.2	2.5	2.0	1.6	1.2
大分	出荷+販売段階	21.4	18.3	16.0	13.7	11.3
	25年産米	19.1	16.5	14.4	12.3	10.1
	1年古米(24年産)	2.1	1.6	1.4	1.2	1.1
	出荷段階	17.4	14.9	13.0	11.2	9.2
	25年産米	16.0	13.8	12.1	10.3	8.4
	1年古米(24年産)	1.3	1.0	0.9	0.8	0.7
	販売段階	4.0	3.3	2.9	2.4	2.2
	25年産米	3.1	2.6	2.3	1.9	1.7
	1年古米(24年産)	0.8	0.6	0.5	0.4	0.4
宮崎	出荷+販売段階	18.5	15.9	13.7	10.3	7.9
	25年産米	14.7	12.6	10.9	8.3	6.7
	1年古米(24年産)	3.8	3.3	2.8	2.0	1.2
	出荷段階	15.1	12.8	10.7	7.6	5.9
	25年産米	13.3	11.4	9.7	7.0	5.6
	1年古米(24年産)	1.7	1.4	1.0	0.6	0.3
	販売段階	3.4	3.1	3.0	2.7	2.0
	25年産米	1.3	1.3	1.3	1.3	1.1
	1年古米(24年産)	2.1	1.9	1.7	1.4	0.9
鹿児島	出荷+販売段階	22.1	19.4	17.3	14.8	12.3
	25年産米	20.2	17.6	15.7	13.4	11.2
	1年古米(24年産)	1.9	1.8	1.6	1.4	1.1
	出荷段階	16.8	14.4	12.8	10.3	8.4
	25年産米	16.0	14.0	12.6	10.1	8.3
	1年古米(24年産)	0.8	0.4	0.3	0.2	0.1
	販売段階	5.3	5.0	4.4	4.5	3.9
	25年産米	4.2	3.6	3.1	3.3	2.9
	1年古米(24年産)	1.1	1.4	1.3	1.1	1.1
沖縄	出荷+販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※本表の注意点については、P49の脚注を参照

(5) 国内産備蓄米の売買数量及び在庫数量

① 平成27年産政府備蓄米の買入入札に係る買入予定数量及び都道府県別優先枠

(単位: トン)

政府備蓄米買入予定数量	250,000
都道府県別優先枠	195,610
北海道	14,080
青森	20,450
岩手	8,000
宮城	11,000
秋田	25,500
山形	13,530
福島	20,000
茨城	1,480
栃木	11,170
群馬	0
埼玉	640
千葉	2,830
東京	0
神奈川	0
新潟	32,400
富山	12,840
石川	4,020
福井	640
山梨	0
長野	770
岐阜	740
静岡	100
愛知	1,810
三重	810
滋賀	1,600
京都	0
大阪	0
兵庫	560
奈良	30
和歌山	0
鳥取	1,320
島根	100
岡山	3,170
広島	1,010
山口	340
徳島	1,520
香川	530
愛媛	340
高知	80
福岡	460
佐賀	830
長崎	80
熊本	590
大分	240
宮崎	0
鹿児島	0
沖縄	0
一般枠	54,390

② 国内産備蓄米の買入入札の結果(落札結果)(平成23~26年産)

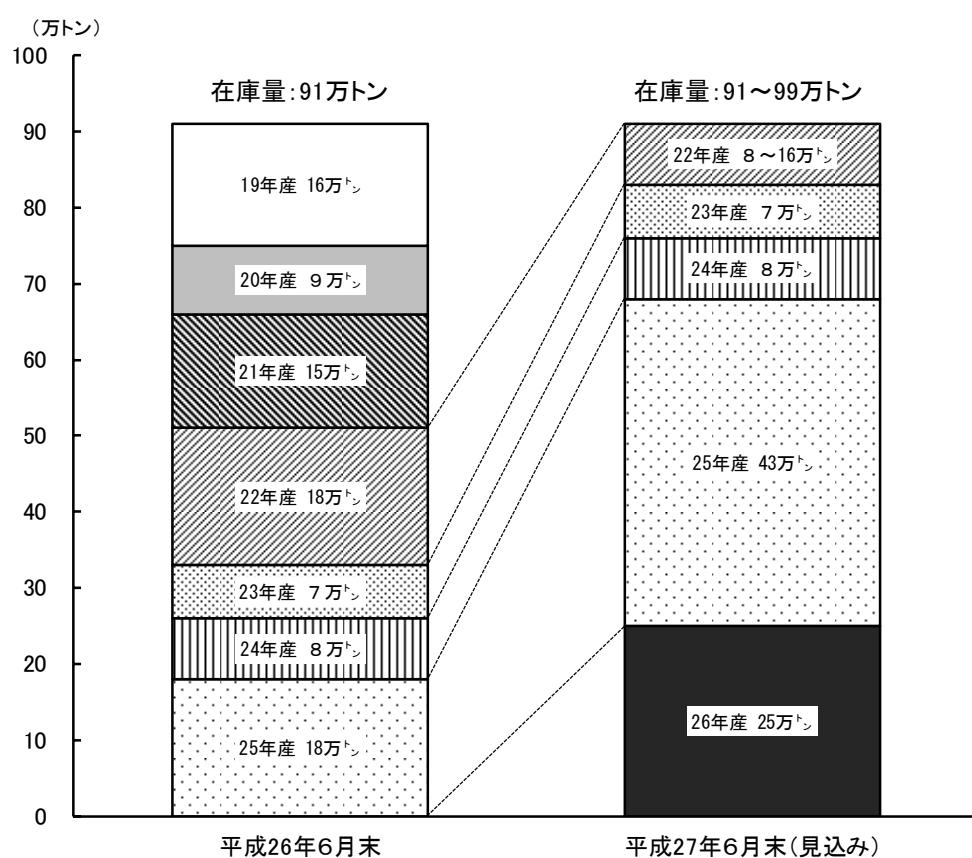
(単位:トン)

買入対象米穀の产地	23年産	24年産	25年産	26年産
北海道	7,000	5,768	14,058	14,080
青森		2,388	20,028	20,450
岩手	5,683	5,149	7,600	8,000
宮城		3,952	7,428	11,000
秋田	11,274	9,595	25,411	25,500
山形	3,900	7,690	12,500	13,530
福島		52	11,074	20,000
茨城		90	1,478	1,480
栃木		1,848	11,163	11,170
群馬				
埼玉			600	640
千葉		99	2,650	2,830
東京				
神奈川				
新潟		9,614	30,948	32,400
富山	6,200	7,920	12,831	12,840
石川		810	4,000	4,020
福井		1,300	632	640
山梨				
長野		93	758	770
岐阜			735	740
静岡			62	100
愛知			1,803	1,380
三重		699	807	810
滋賀			1,572	1,600
京都				
大阪				
兵庫			554	435
奈良			30	
和歌山				
鳥取			1,320	1,320
島根			95	100
岡山		150	2,974	3,170
広島	1,017	603	1,002	1,010
山口	3,003	785	336	340
徳島			1,443	1,520
香川	585		500	530
愛媛	422	345	336	340
高知			76	68
福岡	120	120	454	386
佐賀	188	190	830	830
長崎			80	20
熊本			583	590
大分			240	240
宮崎				
鹿児島				
沖縄				
都道府県別枠計	39,392	59,260	178,991	194,879
指定なし	28,246	24,130	4,101	55,121
合計	67,638	83,390	183,092	250,000

③ 平成26/27年の備蓄運営

(単位:万トン)		
平成26年6月末備蓄量	A	91
平成26年産米買入契約数量	B	25
平成26/27年非主食用販売量	C	17~25
平成27年6月末備蓄量	D=A+B-C	91~99

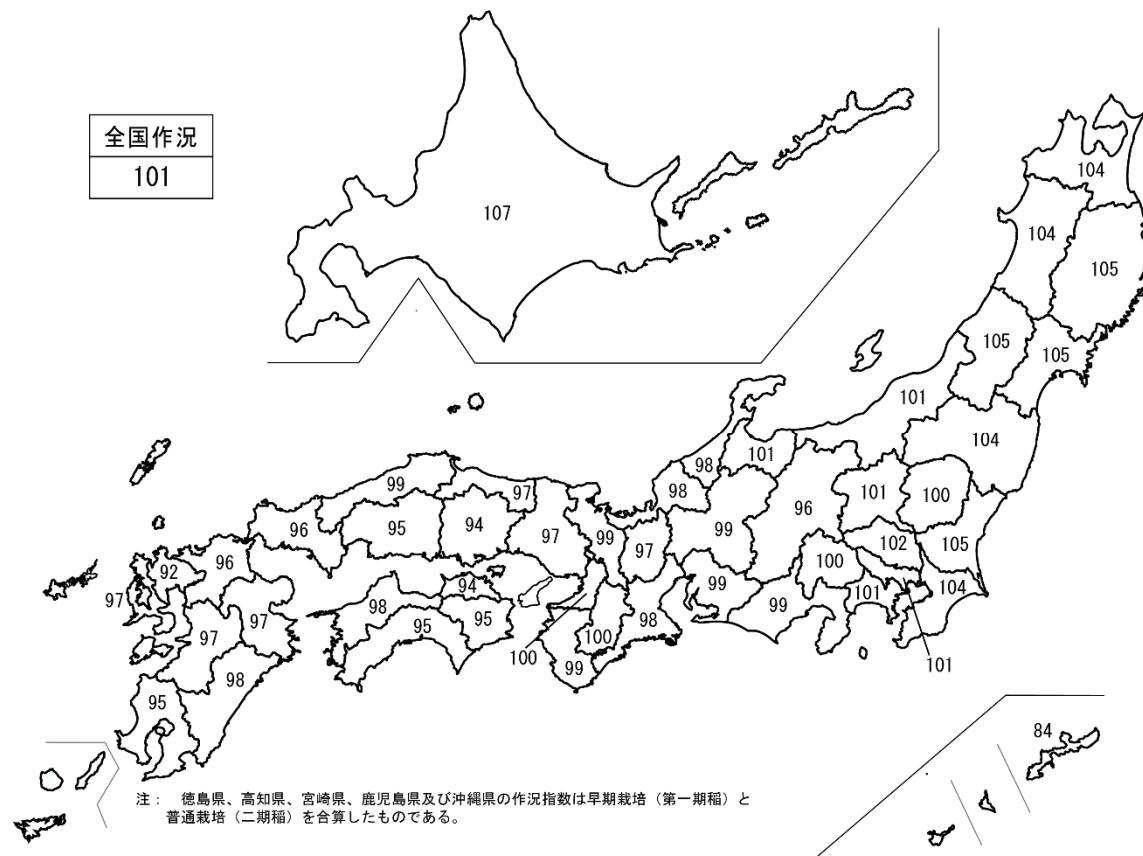
④ 政府備蓄米の在庫状況



注:国産うるち玄米の数量である。

(6) 平成26年産水陸稻の収穫量

① 全国・都道府県別作況指数



注：「作況指数」とは、10a当たり平年収量に対する10a当たり収量の比率である。

出典：農林水産省「平成26年産水陸稻の収穫量」

② 平成26年産水陸稻の作付面積及び収穫量(全国農業地域別)

全国農業地域	水陸稻計		水 稲						参考	
	作付面積 (子実用)	収穫量 (子実用)	作付面積 (子実用) ①	10a当たり 収量 ②	収穫量 (子実用) ③=①×②	10a当たり 平年収量 ④	作況指数 ⑤=②/④			
							ha	t	ha	
全 国	1,575,000	8,439,000	1,573,000	536	8,435,000	530	101	1,474,000	7,882,000	
北 海 道	111,000	640,500	111,000	577	640,500	537	107	103,500	597,200	
東 北	402,500	2,354,000	402,500	585	2,354,000	559	105	361,100	2,109,000	
北 陸	212,500	1,139,000	212,500	536	1,139,000	534	100	190,000	1,019,000	
関 東・東 山	294,200	1,598,000	292,800	544	1,594,000	535	102	279,800	1,524,000	
東 海	99,700	495,100	99,700	497	495,100	503	99	97,500	483,600	
近 畿	108,000	537,100	108,000	497	537,100	509	98	104,500	519,900	
中 国	112,600	556,900	112,600	495	556,900	517	96	108,700	536,600	
四 国	55,300	256,200	55,300	463	256,200	484	96	54,500	253,000	
九 州	178,200	858,800	178,200	482	858,800	502	96	173,700	837,300	
沖 縄	860	2,240	860	261	2,240	309	84	860	2,240	

注1：作付面積(子実用)とは、青刈り面積(飼料用米等を含む。)を除いた面積である。

注2：主食用作付面積とは、水稻作付面積(青刈り面積を含む。)から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等(備蓄米、加工用米、新規需要米等)の作付面積を除いた面積である。

注3：収穫量(子実用)及び収穫量(主食用)については、都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。
出典：農林水産省「平成26年産水陸稻の収穫量」

③ 水陸稻(子実用)の年次別推移(全国)

年 産	水 陸 稲 計		水 稲						参 考	
	作 付 面 積 (子実用)	収 穫 量 (子実用)	作 付 面 積 (子実用)	10a当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	10a当たり 平年収量	作況指數	主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	
	ha	t	ha	kg	t	kg	ha	t		
昭和58年産	2,273,000	10,366,000	2,246,000	459	10,308,000	478	96	
59	2,315,000	11,878,000	2,290,000	517	11,832,000	479	108	
60	2,342,000	11,662,000	2,318,000	501	11,613,000	481	104	
61	2,303,000	11,647,000	2,280,000	508	11,592,000	484	105	
62	2,146,000	10,627,000	2,123,000	498	10,571,000	487	102	
63	2,110,000	9,935,000	2,087,000	474	9,888,000	490	97	
平成元	2,097,000	10,347,000	2,076,000	496	10,297,000	492	101	
2	2,074,000	10,499,000	2,055,000	509	10,463,000	494	103	
3	2,049,000	9,604,000	2,033,000	470	9,565,000	497	95	
4	2,106,000	10,573,000	2,092,000	504	10,546,000	498	101	
5	2,139,000	7,834,000	2,127,000	367	7,811,000	499	74	
6	2,212,000	11,981,000	2,200,000	544	11,961,000	499	109	
7	2,118,000	10,748,000	2,106,000	509	10,724,000	501	102	
8	1,977,000	10,344,000	1,967,000	525	10,328,000	502	105	
9	1,953,000	10,025,000	1,944,000	515	10,004,000	504	102	
10	1,801,000	8,960,000	1,793,000	499	8,939,000	507	98	
11	1,788,000	9,175,000	1,780,000	515	9,159,000	512	101	
12	1,770,000	9,490,000	1,763,000	537	9,472,000	518	104	
13	1,706,000	9,057,000	1,700,000	532	9,048,000	518	103	
14	1,688,000	8,889,000	1,683,000	527	8,876,000	522	101	
15	1,665,000	7,792,000	1,660,000	469	7,779,000	524	90	
16	1,701,000	8,730,000	1,697,000	514	8,721,000	525	98	
17	1,706,000	9,074,000	1,702,000	532	9,062,000	527	101	
18	1,688,000	8,556,000	1,684,000	507	8,546,000	529	96	
19	1,673,000	8,714,000	1,669,000	522	8,705,000	529	99	
20	1,627,000	8,823,000	1,624,000	543	8,815,000	530	102	1,596,000	8,658,000	
21	1,624,000	8,474,000	1,621,000	522	8,466,000	530	98	1,592,000	8,309,000	
22	1,628,000	8,483,000	1,625,000	522	8,478,000	530	98	1,580,000	8,239,000	
23	1,576,000	8,402,000	1,574,000	533	8,397,000	530	101	1,526,000	8,133,000	
24	1,581,000	8,523,000	1,579,000	540	8,519,000	530	102	1,524,000	8,210,000	
25	1,599,000	8,607,000	1,597,000	539	8,603,000	530	102	1,522,000	8,182,000	
26(概数値)	1,575,000	8,439,000	1,573,000	536	8,435,000	530	101	1,474,000	7,882,000	

注1:作付面積(子実用)とは、青刈り面積(飼料用米等を含む。)を除いた面積である。

注2:主食用作付面積とは、水稻作付面積(青刈り面積を含む。)から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等(備蓄米、加工用米、新規需要米等)の作付面積を除いた面積である。

注3:「…」は事実不詳又は調査を欠くことを示している。

出典:農林水産省「平成26年産水陸稻の収穫量」

(7) 農産物以外の上場商品及び金融商品等の動向

① 工業品の動向(東京商品取引所)

ア 価格動向の推移

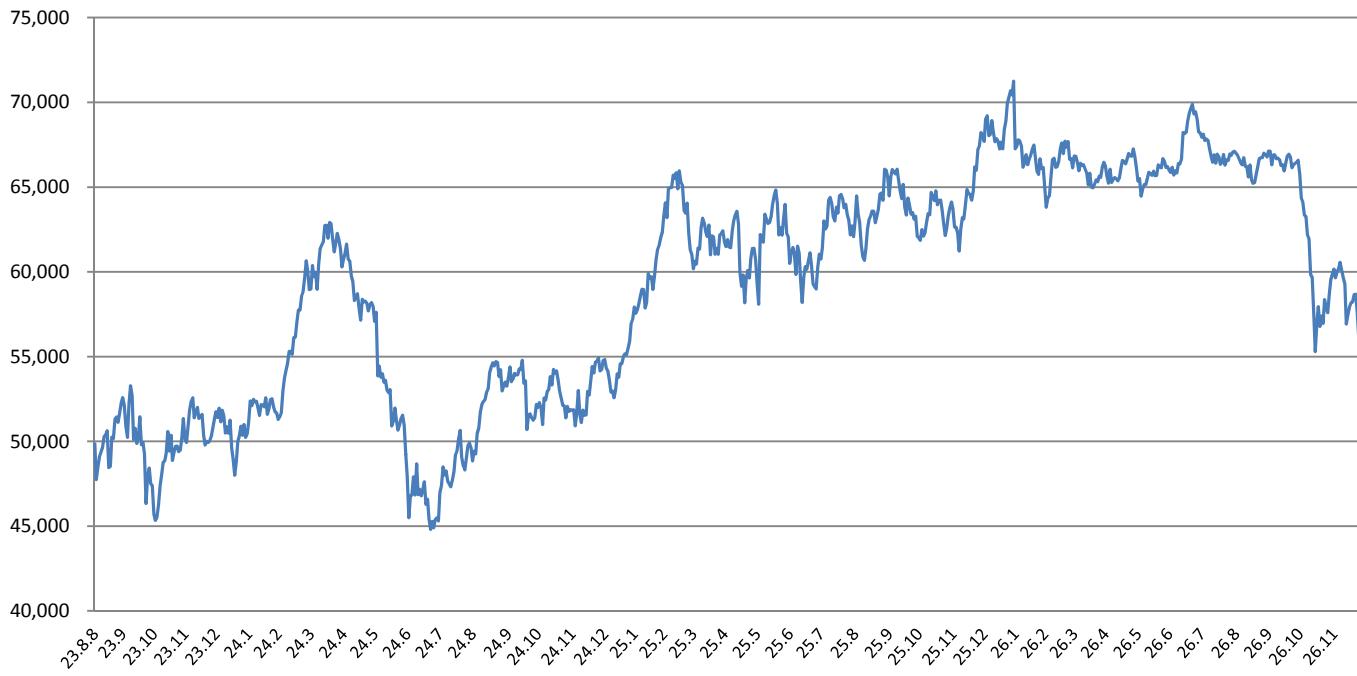
(ア) 金

(単位:円/1g)



(イ) 原油

(単位:円/1kl)

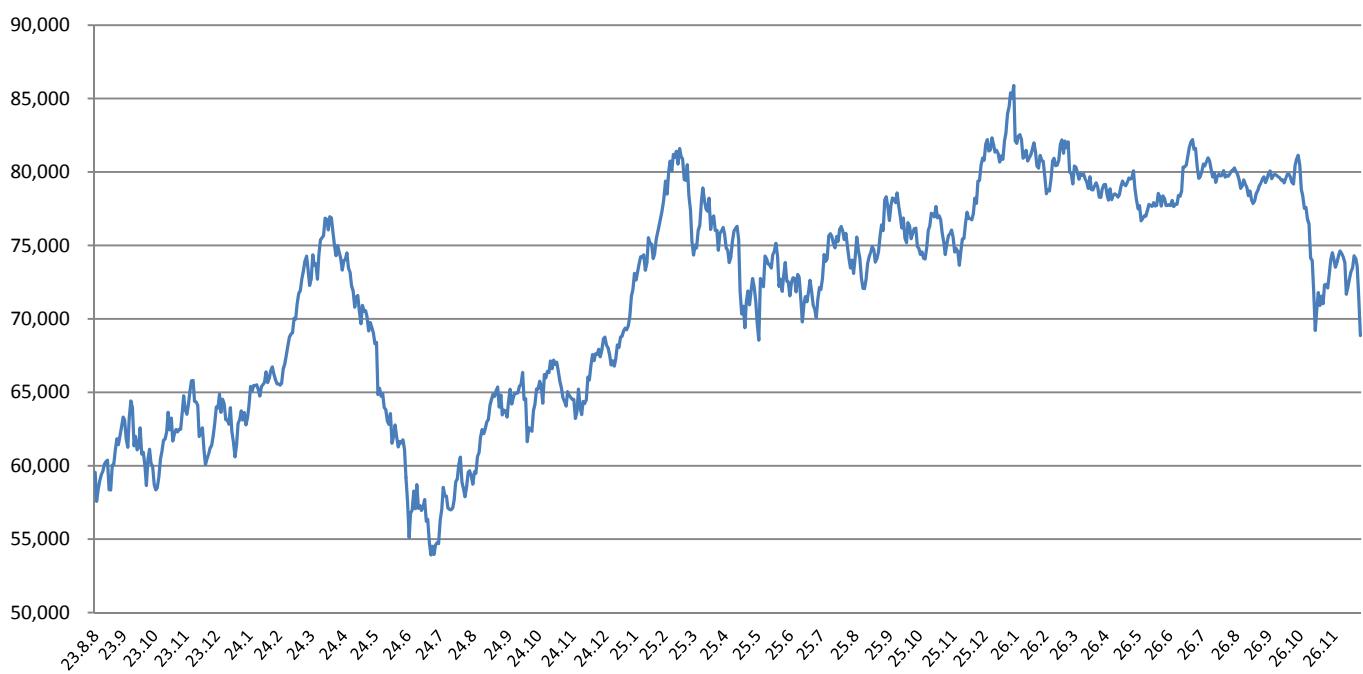


注1: 平成23年8月8日から平成26年11月28までの期先限月の帳入値。

注2: 東京商品取引所HPヒストリカルデータ中の「約定値段・出来高・取組高」をもとに農林水産省において作成。

(ウ) ガソリン

(単位:円/1kl)

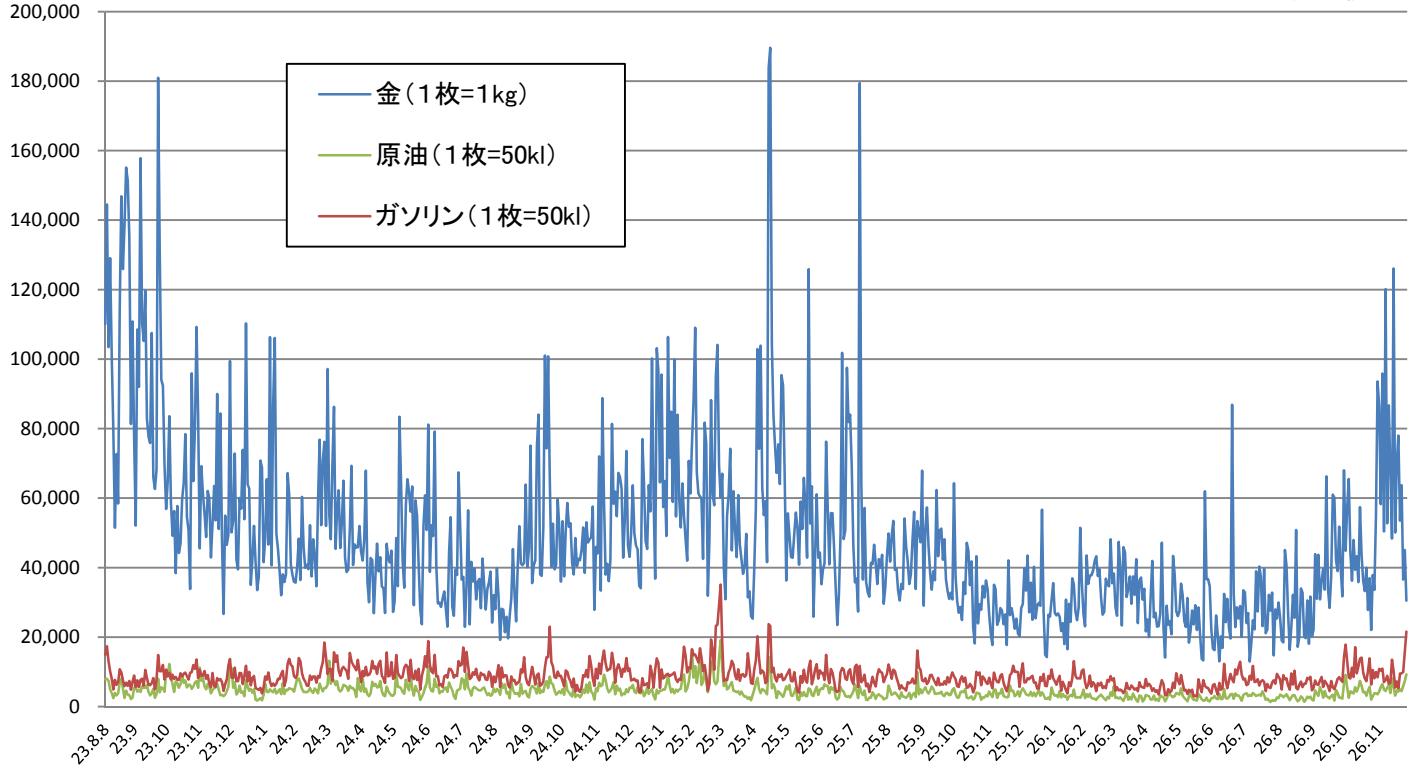


注1：平成23年8月8日から平成26年11月28日までの期先限月の帳入値。

注2：東京商品取引所HPヒストリカルデータ中の「約定値段・出来高・取組高」をもとに農林水産省において作成。

イ 出来高の推移(金、原油及びガソリン)

(単位:枚)

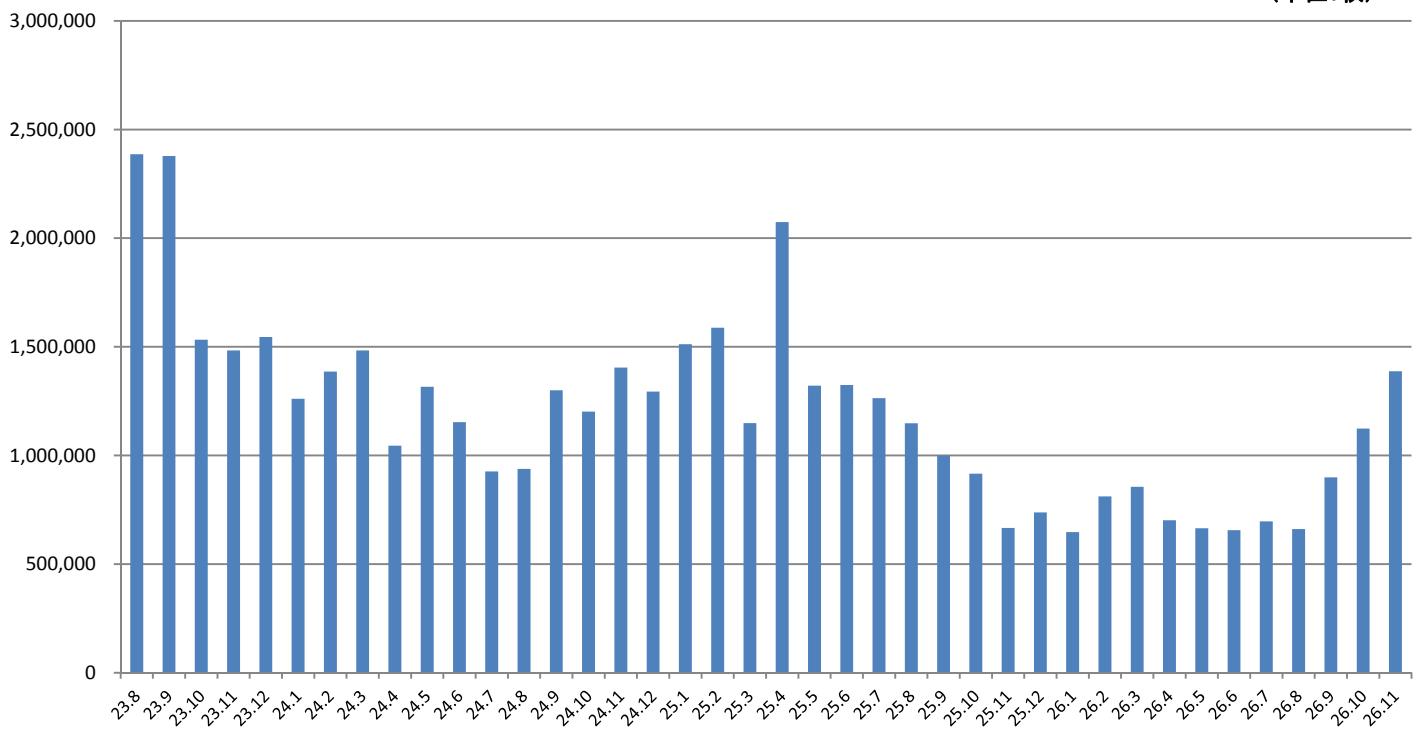


注1：平成23年8月8日から平成26年11月28日までの出来高。

注2：東京商品取引所HPヒストリカルデータ中の「約定値段・出来高・取組高」をもとに農林水産省において作成。

ウ 金(東商取)の月間出来高の推移

(単位:枚)



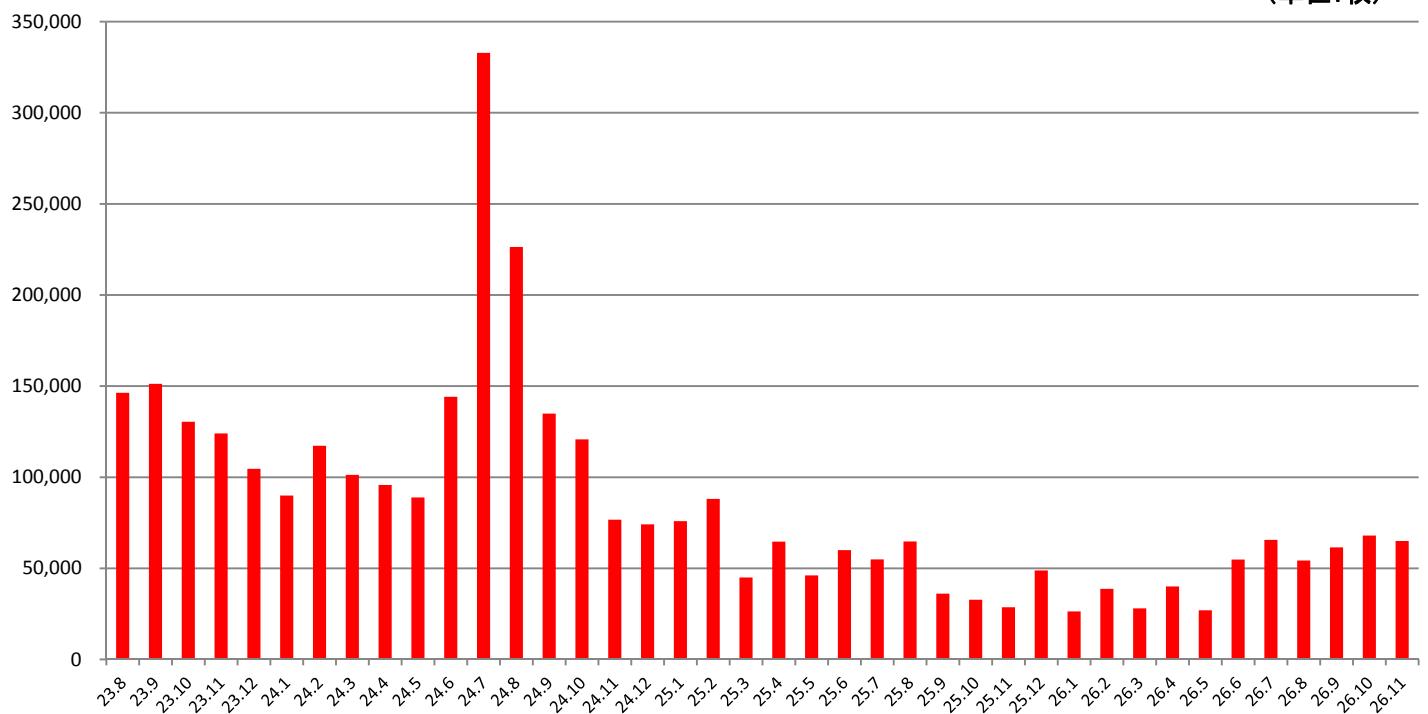
注1:平成23年8月から平成26年11月までの金(金ミニを含む。)の月間出来高。

注2:平成23年8月については、8月8日～31日の出来高。

資料：日本商品清算機構HP「商品取引所出来高速報等」

(参考) 農産物(東商取)の月間出来高の推移

(単位:枚)



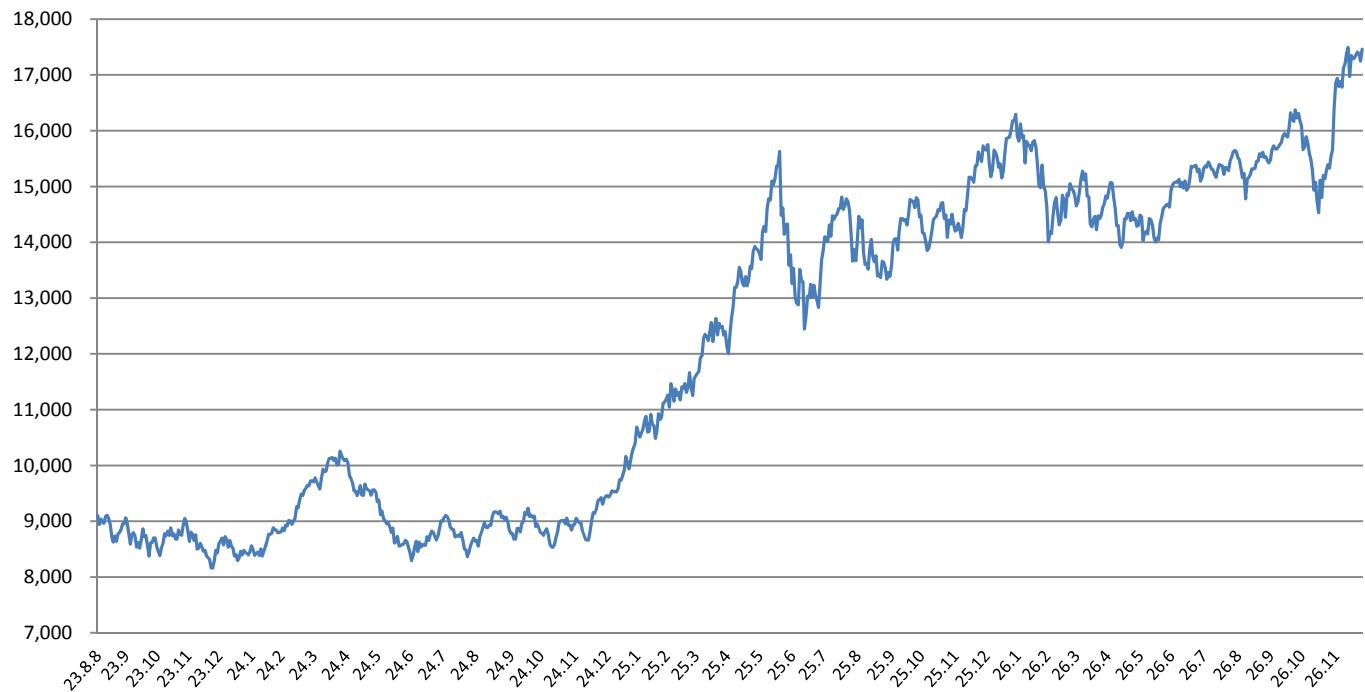
注1:平成23年8月から平成26年11月までの月間出来高(平成25年2月8日までの東京穀物商品取引所の出来高及び平成25年2月12日以降の東京商品取引所(農産物)の出来高。)。

注2:平成23年8月については、8月8日～31日の出来高。

注3:平成25年2月12日に、東京穀物商品取引所の農産物市場は、大阪堂島商品取引所(米穀)及び東京商品取引所(とうもろこし、一般大豆、小豆及び粗糖)に移管されている。

② 株価の動向(日経平均株価(225種))

(単位:円)



注：平成23年8月8日から平成26年11月28日までの日経平均株価（東京証券取引所第1部上場企業から選定された225銘柄で構成）の終値。

出典：(C) 日本経済新聞社

③ 為替の動向(対米ドル、TTS)

(単位:円)



注：平成23年8月8日から平成26年11月28日までの三菱東京UFJ銀行公表のTTS（円貨から外貨預金に預け入れるときの換算相場）。

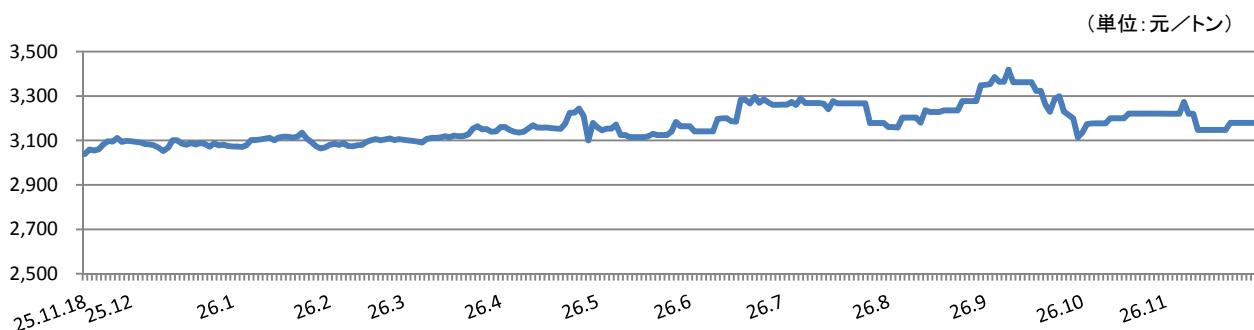
資料：三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社HP「過去の外国為替相場一覧表」

(8) 鄭州商品取引所におけるジャポニカ米の取引状況

平成25年11月18日より、中国の鄭州商品取引所においてジャポニカ米の先物取引が開始。当該取引の商品設計等は以下のとおり。

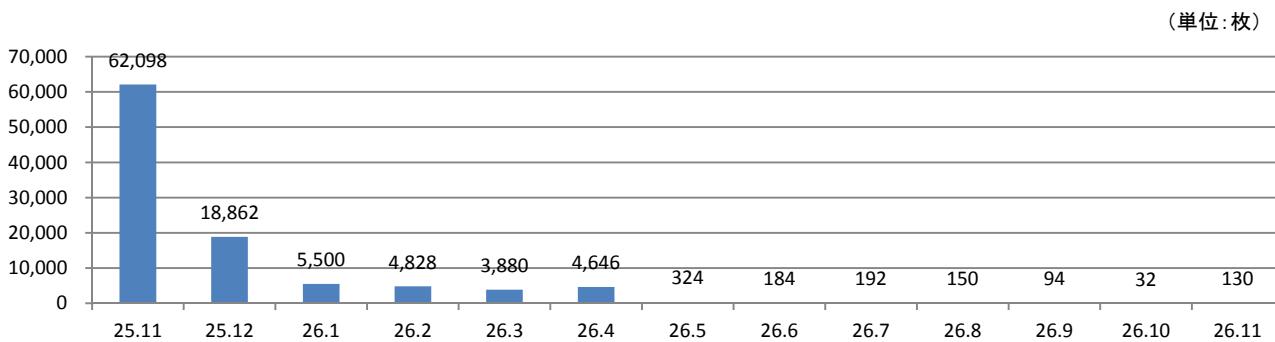
事項	内容
標準品(基準受渡品)	中国の品質基準に基づく2等合格品 ※産地・銘柄等の指定なし
受渡代替品	中国の品質基準に基づく1等、3等合格品 ※産地・銘柄等の指定なし
取引時間	午前 9:00～11:30 午後 13:30～15:00 ※現地時間
取引期間(限月)	隔月1年(11月限、1月限、3月限、5月限、7月限、9月限)
取引単位	20トン
値幅制限	前日帳入価格の±4%
受渡場所	黒竜江省、江蘇省、遼寧省及び吉林省において取引所が指定した受渡倉庫

① 価格動向

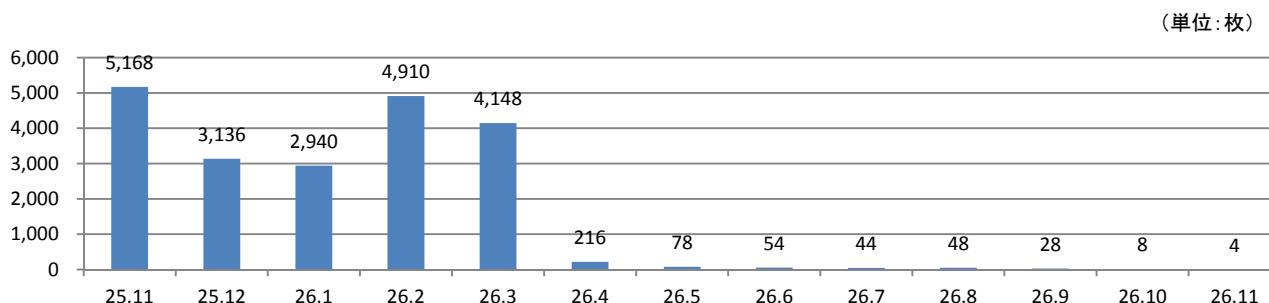


注:2013年11月18日～2014年4月は14年5月限の帳入値、2014年5月～2014年7月は14年9月限の帳入値、
2014年8月以降は15年1月限の帳入値の推移

② 売買高の動向(月間売買高、全限月合計)



③ 建玉の動向(各月末時点の建玉、全限月合計)



注1：鄭州商品取引所HPをもとに農林水産省において作成。

注2：売買高とは、市場において成立した売買契約の総数（売りと買いそれぞれ1枚とカウント）。

注3：建玉とは、市場に残っている売買契約の総数（売りと買いそれぞれ1枚とカウント）。

注4：平成26年3月～平成26年9月に公表している「米先物取引の試験上場に関するシーズンレポート（Vol. 10～12）」において、項目名（出来高及び取組高）に誤りがあったため、今号において修正しております。

4. データ集

(1) 東京コメの取引価格データ

(26年9月限)

取引年月日	前場1節	前場2節	前場3節	後場1節	後場2節	後場3節	帳入値段
20140901	9,010	9,010	9,010	9,000	9,000	9,000	9,000
20140902	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
20140903	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
20140904	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
20140905	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
20140908	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
20140909	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
20140910	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
20140911	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
20140912	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
20140916	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
20140917	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
20140918	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
20140919	9,000	9,000	9,000				9,000

(10月限)

取引年月日	前場1節	前場2節	前場3節	後場1節	後場2節	後場3節	帳入値段
20140901	8,150	8,150	8,150	8,140	8,140	8,140	8,140
20140902	8,140	8,140	8,140	8,140	8,140	8,140	8,140
20140903	8,140	8,140	8,140	8,140	8,140	8,140	8,140
20140904	8,140	8,140	8,140	8,140	8,140	8,140	8,140
20140905	8,140	8,140	8,140	8,140	8,140	8,140	8,140
20140908	8,140	8,140	8,140	8,140	8,100	8,100	8,100
20140909	8,100	8,100	8,100	8,100	8,100	8,100	8,100
20140910	8,100	8,100	8,100	8,100	8,100	8,100	8,100
20140911	8,100	8,100	8,100	8,100	8,100	8,100	8,100
20140912	8,100	8,100	8,100	8,100	8,100	8,100	8,100
20140916	7,990	7,990	7,990	7,990	7,990	7,890	7,890
20140917	7,890	7,890	7,890	7,890	7,890	7,890	7,890
20140918	7,890	7,890	7,600	7,600	7,590	7,590	7,590
20140919	7,580	7,580	7,580	7,580	7,580	7,580	7,580
20140922	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490
20140924	7,490	7,470	7,470	7,470	7,450	7,450	
20140925	7,450	7,420	7,390	7,310	7,300	7,300	7,300
20140926	7,200	7,210	7,100	7,110	7,110	7,110	7,110
20140929	7,110	7,110	7,110	7,110	7,110	7,110	7,110
20140930	7,110	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120
20141001	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120
20141002	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120
20141003	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120
20141006	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120
20141007	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120
20141008	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120	7,120
20141009	7,120	7,120	7,120	7,300	7,290	7,290	7,290
20141010	7,290	7,290	7,290	7,290	7,290	7,290	7,290
20141014	7,290	7,290	7,290	7,300	7,300	7,300	
20141015	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	
20141016	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	
20141017	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270	
20141024	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270	
20141029	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	
20141030	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	
20141031	7,500	7,560	7,560	7,560	7,560	7,560	
20141104	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	
20141105	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	
20141106	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	
20141107	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	
20141110	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	
20141111	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,680	
20141112	7,680	7,680	7,680	7,680	7,680	7,680	
20141113	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	
20141114	7,690	7,690	7,690	7,690	7,690	7,690	
20141117	7,690	7,610	7,610	7,610	7,610	7,550	
20141118	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	
20141119	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	
20141120	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	

(11月限)

取引年月日	前場1節	前場2節	前場3節	後場1節	後場2節	後場3節	帳入値段
20140901	8,090	8,090	8,090	8,080	8,080	8,080	8,080
20140902	8,080	8,080	8,080	7,900	7,900	7,900	7,900
20140903	7,900	7,900	7,850	7,850	7,850	7,850	7,850
20140904	7,850	7,850	7,850	7,850	7,850	7,850	7,850
20140905	7,850	7,850	7,850	7,850	7,850	7,850	7,850
20140908	7,850	7,850	7,850	7,850	7,810	7,810	7,810
20140909	7,810	7,810	7,810	7,810	7,810	7,810	7,810
20140910	7,810	7,810	7,810	7,810	7,810	7,810	7,810
20140911	7,810	7,810	7,810	7,810	7,810	7,810	7,810
20140912	7,800	7,800	7,800	7,800	7,600	7,600	7,600
20140916	7,600	7,600	7,600	7,600	7,500	7,500	7,500
20140917	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
20140918	7,500	7,500	7,210	7,210	7,510	7,510	7,510
20140919	7,510	7,510	7,510	7,510	7,510	7,510	7,510
20140924	7,510	7,510	7,510	7,510	7,510	7,510	7,510
20140925	7,510	7,510	7,500	7,500	7,450	7,450	7,450
20140926	7,350	7,360	7,250	7,260	7,260	7,260	7,260
20140929	7,260	7,260	7,260	7,260	7,260	7,260	7,260
20140930	7,260	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270
20141001	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270
20141002	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270
20141003	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270
20141006	7,250	7,250	7,250	7,250	7,250	7,250	7,250
20141021	7,250	7,250	7,250	7,250	7,250	7,250	7,250
20141022	7,250	7,250	7,320	7,320	7,320	7,320	7,320
20141023	7,320	7,320	7,320	7,360	7,360	7,400	7,400
20141024	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
20141027	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
20141028	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
20141029	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
20141030	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
20141031	7,500	7,560	7,560	7,560	7,560	7,570	7,600
20141104	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,650	7,650
20141105	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650
20141106	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650
20141107	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650
20141110	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650
20141111	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,680	7,680
20141112	7,680	7,680	7,680	7,680	7,680	7,680	7,700
20141113	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700
20141114	7,690	7,690	7,690	7,690	7,690	7,690	7,690
20141117	7,690	7,610	7,610	7,610	7,610	7,550	7,550
20141118	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550
20141119	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550
20141120	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550

注1: 帳入値段 = 終値。

注2: 休業日を除く。

注3: 平成26年8月限以前のデータについては、本レポートバックナンバーを参照。

URL: http://www.maff.go.jp/j/shokusan/syoutori/dealing/season_report.html

注4: 各限月の納会日(毎月20日(休業日の場合は繰り上げ))の取引は、前場で終了。

(12月限)

(単位:円/玄米60kg)

取引年月日	前場1節	前場2節	前場3節	後場1節	後場2節	後場3節	帳入値段
20140901	8,050	8,050	8,050	8,040	8,040	8,040	8,040
20140902	8,040	8,040	8,040	7,860	7,860	7,860	7,860
20140903	7,830	7,820	7,810	7,810	7,810	7,810	7,810
20140904	7,810	7,810	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
20140905	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
20140908	7,800	7,800	7,800	7,760	7,760	7,760	7,760
20140909	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760
20140910	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760
20140911	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760
20140912	7,750	7,750	7,750	7,750	7,750	7,750	7,750
20140916	7,550	7,550	7,550	7,540	7,540	7,440	7,440
20140917	7,500	7,500	7,500	7,510	7,510	7,510	7,510
20140918	7,510	7,510	7,510	7,800	7,800	7,800	7,800
20140919	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
20140922	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
20140924	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
20140925	7,800	7,800	7,800	7,600	7,570	7,520	7,520
20140926	7,420	7,430	7,320	7,330	7,330	7,330	7,330
20140929	7,330	7,330	7,330	7,330	7,330	7,330	7,330
20140930	7,330	7,340	7,350	7,350	7,350	7,350	7,350
20141001	7,350	7,350	7,350	7,350	7,350	7,350	7,350
20141002	7,350	7,410	7,410	7,410	7,410	7,410	7,410
20141003	7,410	7,410	7,410	7,410	7,410	7,410	7,410
20141006	7,410	7,410	7,410	7,410	7,410	7,410	7,410
20141007	7,410	7,410	7,410	7,410	7,400	7,400	7,400
20141008	7,400	7,420	7,420	7,420	7,420	7,420	7,420
20141009	7,420	7,460	7,460	7,550	7,490	7,490	7,490
20141010	7,490	7,490	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
20141014	7,500	7,500	7,500	7,500	7,510	7,510	7,510
20141015	7,510	7,510	7,510	7,300	7,300	7,300	7,300
20141016	7,210	7,240	7,210	7,210	7,210	7,210	7,210
20141017	7,190	7,210	7,210	7,210	7,210	7,210	7,210
20141020	7,210	7,210	7,210	7,210	7,210	7,210	7,210
20141021	7,260	7,260	7,260	7,260	7,260	7,260	7,260
20141022	7,260	7,260	7,330	7,330	7,330	7,330	7,330
20141023	7,330	7,330	7,330	7,370	7,370	7,450	7,450
20141024	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550
20141027	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550
20141028	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550
20141029	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550
20141030	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550	7,550
20141031	7,550	7,610	7,610	7,610	7,620	7,650	7,650
20141104	7,650	7,650	7,650	7,650	7,680	7,680	7,680
20141105	7,680	7,680	7,680	7,680	7,680	7,680	7,680
20141106	7,680	7,680	7,680	7,680	7,680	7,680	7,680
20141107	7,680	7,680	7,680	7,680	7,680	7,680	7,680
20141110	7,680	7,680	7,680	7,680	7,680	7,680	7,680
20141111	7,680	7,680	7,680	7,680	7,700	7,700	7,700
20141112	7,700	7,700	7,700	7,700	7,710	7,710	7,710
20141113	7,710	7,710	7,710	7,710	7,710	7,730	7,730
20141114	7,720	7,720	7,720	7,720	7,720	7,720	7,720
20141117	7,720	7,680	7,680	7,680	7,680	7,650	7,650
20141118	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650
20141119	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650
20141120	7,650	7,650	7,650	7,600	7,600	7,600	7,600
20141121	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
20141125	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
20141126	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,670	7,670
20141127	7,670	7,670	7,670	7,670	7,670	7,700	7,700
20141128	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,720	7,720

(27年1月限)

(単位:円/玄米60kg)

取引年月日	前場1節	前場2節	前場3節	後場1節	後場2節	後場3節	帳入値段
20140901	8,060	8,060	8,060	8,050	8,050	8,050	8,050
20140902	8,050	8,050	8,050	8,000	8,000	8,000	8,000
20140903	7,970	7,960	7,950	7,950	7,950	7,950	7,950
20140904	7,950	7,950	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940
20140905	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940
20140908	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940
20140909	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900
20140910	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900
20140911	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900
20140912	7,890	7,890	7,890	7,890	7,890	7,690	7,690
20140916	7,690	7,690	7,680	7,680	7,680	7,580	7,580
20140917	7,640	7,640	7,640	7,640	7,640	7,650	7,650
20140918	7,650	7,650	7,650	7,650	7,940	7,940	7,940
20140919	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940
20140922	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940
20140924	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940
20140925	7,940	7,940	7,740	7,670	7,670	7,650	7,650
20140926	7,610	7,600	7,490	7,500	7,500	7,500	7,500
20140929	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
20140930	7,500	7,510	7,520	7,520	7,520	7,520	7,520
20141001	7,520	7,520	7,520	7,520	7,520	7,520	7,520
20141002	7,520	7,580	7,580	7,580	7,580	7,580	7,580
20141003	7,580	7,580	7,580	7,580	7,580	7,580	7,580
20141006	7,580	7,580	7,580	7,580	7,580	7,580	7,580
20141007	7,580	7,580	7,580	7,580	7,580	7,570	7,570
20141008	7,570	7,590	7,590	7,590	7,590	7,590	7,590
20141009	7,590	7,630	7,630	7,720	7,600	7,600	7,600
20141010	7,600	7,600	7,610	7,610	7,610	7,610	7,610
20141014	7,610	7,610	7,610	7,610	7,610	7,620	7,600
20141015	7,600	7,600	7,600	7,390	7,390	7,390	7,390
20141016	7,300	7,330	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
20141017	7,280	7,300	7,270	7,290	7,300	7,300	7,300
20141020	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
20141021	7,350	7,350	7,350	7,350	7,350	7,350	7,350
20141022	7,350	7,350	7,420	7,420	7,420	7,420	7,420
20141023	7,420	7,420	7,420	7,460	7,460	7,540	7,540
20141024	7,640	7,640	7,640	7,640	7,640	7,640	7,640
20141027	7,640	7,640	7,640	7,640	7,640	7,640	7,640
20141028	7,640	7,640	7,640	7,640	7,640	7,640	7,640
20141029	7,640	7,640	7,640	7,640	7,640	7,640	7,640
20141030	7,640	7,640	7,640	7,640	7,640	7,640	7,640
20141031	7,640	7,700	7,700	7,700	7,710	7,740	7,740
20141104	7,740	7,740	7,740	7,740	7,770	7,770	7,770
20141105	7,770	7,770	7,770	7,770	7,770	7,770	7,770
20141106	7,770	7,770	7,770	7,770	7,770	7,770	7,770
20141107	7,780	7,780	7,780	7,840	7,840	7,840	7,840
20141110	7,840	7,840	7,840	7,850	7,850	7,850	7,850
20141111	7,850	7,850	7,850	7,850	7,870	7,870	7,870
20141112	7,870	7,870	7,870	7,870	7,870	7,880	7,880
20141113	7,880	7,880	7,880	7,880	7,880	7,850	7,850
20141114	7,840	7,840	7,840	7,840	7,840	7,840	7,840
20141117	7,840	7,800	7,800	7,800	7,800	7,750	7,750
20141118	7,750	7,750	7,750	7,750	7,750	7,710	7,710
20141119	7,710	7,710	7,710	7,710	7,710	7,710	7,710
20141120	7,710	7,710	7,710	7,650	7,650	7,650	7,650
20141121	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650
20141125	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650
20141126	7,650	7,650	7,650	7,650	7,650	7,720	7,720
20141127	7,						

(2月限)

(単位:円/玄米60kg)

取引年月日	前場1節	前場2節	前場3節	後場1節	後場2節	後場3節	帳入値段
20140901	8,050	8,050	8,050	8,040	8,040	8,040	8,040
20140902	8,040	8,040	8,040	7,990	7,990	7,990	7,990
20140903	7,960	7,950	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940
20140904	7,940	7,940	7,930	7,930	7,930	7,930	7,930
20140905	7,930	7,960	7,940	7,950	7,950	7,950	7,950
20140908	7,950	7,950	7,950	7,950	7,910	7,910	7,910
20140909	7,910	7,910	7,910	7,910	7,910	7,910	7,910
20140910	7,910	7,910	7,910	7,910	7,910	7,910	7,910
20140911	7,910	7,910	7,910	7,910	7,910	7,910	7,910
20140912	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,700	7,700
20140916	7,700	7,700	7,690	7,690	7,590	7,590	7,660
20140917	7,650	7,650	7,650	7,660	7,660	7,660	7,660
20140918	7,660	7,660	7,660	7,950	7,950	7,950	7,950
20140919	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940	7,940
20140922	7,940	7,940	7,930	7,930	7,930	7,930	7,930
20140924	7,930	7,930	7,930	7,930	7,930	7,930	7,930
20140925	7,930	7,930	7,930	7,930	7,930	7,860	7,840
20140926	7,810	7,810	7,790	7,780	7,780	7,780	7,780
20140929	7,780	7,590	7,590	7,580	7,580	7,580	7,580
20140930	7,570	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490
20141001	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490
20141002	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490
20141003	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490
20141006	7,570	7,570	7,570	7,570	7,570	7,570	7,570
20141007	7,570	7,570	7,570	7,570	7,560	7,560	7,560
20141008	7,560	7,580	7,580	7,580	7,580	7,580	7,580
20141009	7,580	7,620	7,620	7,610	7,490	7,490	7,490
20141010	7,490	7,490	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
20141014	7,500	7,500	7,500	7,500	7,510	7,490	7,490
20141015	7,490	7,490	7,490	7,310	7,310	7,310	7,310
20141016	7,310	7,300	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270
20141017	7,250	7,270	7,240	7,260	7,270	7,270	7,270
20141020	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270	7,270
20141021	7,320	7,320	7,340	7,340	7,340	7,340	7,340
20141022	7,340	7,340	7,410	7,410	7,410	7,410	7,410
20141023	7,410	7,410	7,410	7,450	7,450	7,530	7,530
20141024	7,670	7,670	7,670	7,670	7,670	7,670	7,670
20141027	7,670	7,670	7,670	7,670	7,670	7,670	7,670
20141028	7,670	7,670	7,670	7,670	7,670	7,670	7,670
20141029	7,670	7,670	7,670	7,670	7,670	7,670	7,670
20141030	7,670	7,670	7,670	7,670	7,670	7,670	7,670
20141031	7,670	7,730	7,730	7,740	7,770	7,770	7,770
20141104	7,770	7,770	7,770	7,770	7,800	7,800	7,800
20141105	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
20141106	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
20141107	7,810	7,810	7,870	7,870	7,870	7,870	7,870
20141110	7,870	7,870	7,880	7,880	7,880	7,880	7,880
20141111	7,880	7,880	7,880	7,880	7,900	7,900	7,900
20141112	7,900	7,900	7,900	7,900	7,910	7,910	7,910
20141113	7,910	7,910	7,910	7,910	7,880	7,880	7,880
20141114	7,870	7,870	7,870	7,870	7,870	7,870	7,870
20141117	7,870	7,830	7,830	7,830	7,830	7,780	7,780
20141118	7,780	7,780	7,780	7,780	7,780	7,740	7,740
20141119	7,740	7,740	7,740	7,740	7,740	7,740	7,740
20141120	7,740	7,740	7,740	7,680	7,680	7,690	7,690
20141121	7,690	7,710	7,710	7,710	7,710	7,710	7,710
20141125	7,710	7,710	7,710	7,710	7,710	7,710	7,710
20141126	7,710	7,710	7,710	7,710	7,710	7,780	7,780
20141127	7,780	7,780	7,780	7,780	7,810	7,810	7,810
20141128	7,810	7,810	7,810	7,810	7,830	7,830	7,830

(3月限)

(単位:円/玄米60kg)

取引年月日	前場1節	前場2節	前場3節	後場1節	後場2節	後場3節	帳入値段
20140922	7,940	7,940	7,930	7,930	7,930	7,930	7,930
20140924	7,930	7,930	7,930	7,930	7,930	7,930	7,930
20140925	7,930	7,930	7,930	7,930	7,860	7,840	7,840
20140926	7,810	7,810	7,790	7,780	7,780	7,780	7,780
20140929	7,780	7,590	7,590	7,580	7,580	7,580	7,580
20140930	7,570	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490
20141001	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490
20141002	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490
20141003	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490
20141006	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490
20141007	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490	7,490
20141008	7,480	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
20141009	7,500	7,540	7,540	7,530	7,410	7,410	7,410
20141010	7,410	7,410	7,420	7,420	7,420	7,420	7,420
20141014	7,420	7,420	7,420	7,420	7,430	7,410	7,410
20141015	7,420	7,410	7,230	7,240	7,250	7,250	7,250
20141016	7,250	7,250	7,250	7,250	7,250	7,250	7,250
20141017	7,250	7,270	7,250	7,270	7,280	7,280	7,280
20141020	7,280	7,290	7,290	7,290	7,310	7,310	7,310
20141021	7,360	7,360	7,380	7,380	7,380	7,380	7,380
20141022	7,380	7,380	7,450	7,450	7,450	7,480	7,480
20141023	7,500	7,510	7,510	7,550	7,550	7,630	7,630
20141024	7,700	7,710	7,710	7,710	7,710	7,710	7,710
20141027	7,710	7,750	7,740	7,740	7,740	7,740	7,740
20141028	7,740	7,740	7,740	7,740	7,740	7,740	7,740
20141029	7,750	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760
20141030	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760
20141031	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760
20141031	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760
20141104	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760
20141105	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
20141106	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
20141107	7,810	7,810	7,870	7,870	7,870	7,870	7,870
20141128	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,920	7,920

(5月限)

(単位:円/玄米60kg)

取引年月日	前場1節	前場2節	前場3節	後場1節	後場2節	後場3節	帳入値段
20141121	7,770	7,790	7,800	7,810	7,810	7,810	7,810
20141125	7,810	7,810	7,810	7,810	7,810	7,810	7,810
20141126	7,820	7,830	7,830	7,830	7,890	7,960	7,960
20141127	7,990	7,990	7,990	7,990	7,990	7,990	7,990
20141128	7,990	7,990	7,990	7,990	7,990	7,990	7,990

(2) 大阪コメの取引価格データ

(26年9月限)

(単位:円/玄米60kg)

取引年月日	前場1節	前場2節	前場3節	後場1節	後場2節	後場3節	帳入値段
20140901	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520
20140902	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520
20140903	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520
20140904	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520
20140905	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520
20140908	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520
20140909	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520	10,520
20140910	10,520	10,520	10,520				10,520

(10月限)

(単位:円/玄米60kg)

取引年月日	前場1節	前場2節	前場3節	後場1節	後場2節	後場3節	帳入値段
20140901	9,380	9,380	9,380	9,380	9,380	9,330	9,330
20140902	9,330	9,330	9,330	9,330	9,330	9,330	9,330
20140903	9,330	9,330	9,330	9,330	9,330	9,330	9,330
20140904	9,330	9,330	9,330	9,330	9,330	9,330	9,330
20140905	9,330	9,330	9,330	9,330	9,330	9,330	9,330
20140908	9,330	9,330	9,330	9,330	9,330	9,300	9,300
20140909	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
20140910	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
20140911	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
20140912	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
20140916	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
20140917	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
20140918	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
20140919	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,250	9,250
20140922	9,250	9,250	9,250	9,230	9,230	9,230	9,230
20140924	9,230	9,230	9,230	9,230	9,230	9,230	9,230
20140925	9,230	9,230	9,230	9,230	9,230	9,200	9,200
20140926	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200
20140929	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200
20140930	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200
20141001	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200
20141002	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200
20141003	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200
20141006	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200
20141007	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200
20141008	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200
20141009	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,130	9,130
20141010	9,130	9,130	9,130				9,130

(11月限)

(単位:円/玄米60kg)

(12月限)

(単位:円/玄米60kg)

注1：帳入値段 = 終値。

注1: 債人恒設

注3:平成26年8月限以前のデータについては、本レポートバックナンバーを参照。

URL:http://www.maff.go.jp/j/shokusan/syoutori/dealing/season_report.htm

注4:各限月の納会日(毎月10日(休業日の場合は繰り上げ))の取引は、前場で終了。

(27年1月限)

(2月限)

5. 參考資料

米の試験上場の認可の公示について

○農林水産省告示第千三百三十四号

商品先物取引法（昭和二十五年法律第二百三十九号）第百五十六条第一項の規定に基づき、株式会社東京穀物商品取引所の上場商品の範囲の変更に係る業務規程の変更の認可の処分をしたので、同法第三百五十二条の規定に基づき、次のとおり公示する。

平成二十三年七月十四日

農林水産大臣 鹿野 道彦

一 商品市場を開設する者

株式会社東京穀物商品取引所

二 上場商品

イ 範囲の変更前 農産物（大豆（一般大豆）、大豆（Non-GMO大豆）、小豆、とうもろこし、アラビカコーヒー生豆及びロブスタコーヒー生豆をいう。）

ロ 範囲の変更後 農産物（米穀、大豆（一般大豆）、大豆（Non-GMO大豆）、小豆、とうもろこし、アラビカコーヒー生豆及びロブスタコーヒー生豆をいう。）

三 公示することとなった事由

商品先物取引法第百五十六条第一項の規定に基づき、株式会社東京穀物商品取引所の既上場商品である農産物の範囲に、期限（取引を開始した日から二年を経過した日まで。ただし、二年経過前に取引を開始している限月に限り取引を継続することができるものとする。）を定めて米穀を追加する旨の業務規程の変更の認可の処分をしたため。

○農林水産省告示第千三百三十五号

商品先物取引法（昭和二十五年法律第二百三十九号）第百五十五条第一項の規定に基づき、関西商品取引所の上場商品の範囲の変更に係る定款の変更の認可の処分をしたので、同法第三百五十二条の規定に基づき、次のとおり公示する。

平成二十三年七月十四日

農林水産大臣 鹿野 道彦

一 商品市場を開設する者

関西商品取引所

二 上場商品

イ 範囲の変更前 農産物（大豆（Non-GMO大豆）、大豆（米国産大豆）、小豆及びとうもろこしをいう。）

ロ 範囲の変更後 農産物（米穀、大豆（Non-GMO大豆）、大豆（米国産大豆）、小豆及びとうもろこしをいう。）

三 公示することとなった事由

商品先物取引法第百五十五条第一項の規定に基づき、関西商品取引所の既上場商品である農産物の範囲に、期限（取引を開始した日から二年を経過した日まで。ただし、二年経過前に取引を開始している限月に限り取引を継続することができるものとする。）を定めて米穀を追加する旨の定款の変更の認可の処分をしたため。

東京穀物商品取引所が米の受渡しに係る放射性物質の基準値を平成24年4月1日以降、100Bq/kgと決定したことについて

株式会社東京穀物商品取引所
問合せ先 営業広報部
(電話 03-3668-9317)

放射性物質の新基準値施行後の米穀受渡供用品の取扱いについて

厚生労働省は、平成23年3月の東京電力（株）福島第一原子力発電所の事故を受けて、食品の安全性を確保する観点から食品中の放射性物質の暫定規制値を設定していますが、より一層、食品の安全と安心を確保するため、食品衛生法に基づく新基準値を設定し、その施行・適用日は本年4月1日が予定されています。新基準値案では、米穀について現在の暫定基準値500Bq/kgから100Bq/kgに引き下げることとされており、経過期間として本年9月30日までの間は、500Bq/kgを超える放射性セシウムを含有するものであってはならないこととしています。

本取引所では、米穀先物の受渡供用品について、米穀受渡細則第2条第6号に基づき「一般流通品以上の品位を有するもの」としておりますが、現物流通における対応実態及び農林水産省からも「経過措置期間において新基準値を超える米穀を現物受渡しの対象とすることは望ましくない」との考え方が示されたこと等を踏まえ、平成24年2月21日開催の取締役会において、業務規程第10条第6項及び第223条に基づき、下記の通り決定いたしましたので、お知らせ致します。

記

放射性物質の基準値にかかる本取引所の米穀の受渡供用品の取扱いについて、食品衛生法に基づく新基準値への改正が施行（本年4月1日を予定）された後は、業務規程第10条第6項及び第223条に基づき、新基準値（100Bq/kgの予定）を超える米穀については、経過期間にかかわらず、米穀受渡細則第2条第6号の「一般流通品以上の品位を有するもの」に該当しないものとして取扱うものとする。

関西商品取引所が米の受渡しに係る放射性物質の基準値を平成24年4月1日以降、
100Bq/kgと決定したことについて

関 西 商 品 取 引 所

食品衛生法に基づく放射性物質の新基準値への改正施行後における本所の米穀
の受渡供用品の取扱いについて

厚生労働省は、平成23年3月の東京電力（株）福島第一原子力発電所の事故を受けて、食品の安全性を確保する観点から食品中の放射性物質の暫定規制値を設定していますが、より一層、食品の安全と安心を確保するため、食品衛生法に基づく新基準値を設定し、その施行・適用日は本年4月1日が予定されています。新基準値案では、米穀について現在の暫定基準値500Bq/kgから100Bq/kgに引き下げるこことされており、経過期間として本年9月30日までの間は、500Bq/kgを超える放射性セシウムを含有するものであってはならないこととしています。

本所では、従来より農産物市場における受渡供用品については、「一般流通品以上の品位を有するもの」としておりますが、現物流通における対応実態及び農林水産省からも「経過措置期間において新基準値を超える米穀を現物受渡しの対象とすることは望ましくない」との考え方が示されたこと等を踏まえ、平成24年2月21日開催の理事会において、業務規程第8条第6項及び第187条に基づき、下記の通り決定いたしましたので、貴社関係部署、委託者等に周知いただきますようお願い申し上げます。

記

放射性物質の基準値にかかる本取引所の米穀の受渡供用品の取扱いについて、
食品衛生法に基づく新基準値への改正が施行（本年4月1日を予定）された後は、
業務規程第8条第6項及び第187条に基づき、新基準値（100Bq/kgの予定）
を超える米穀については、経過期間にかかわらず、「一般流通品以上の品位を有する
もの」に該当しないものとして取扱うものとする。

東京穀物商品取引所による米の先物取引における受渡地の拡大、合意早受渡し制度の導入について

東京穀物商品取引所 業務規程の一部変更（抜粋）

変更	現行
(受渡しの場所) 第112条の2 受渡しの場所は、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県及び北海道に所在する指定倉庫とする。	(受渡しの場所) 第112条の2 受渡しの場所は、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県及び栃木県に所在する指定倉庫とする。
(合意早受渡し) 第112条の18 受渡当事者は、第10条第3項、第15条第1項第6号（受渡単位）、第43条第4項、第112条の2から第112条の6まで、第112条の8から第112条の13まで及び第112条の15の規定にかかわらず、受渡当事者が建玉の全部又は一部について受渡条件について合意し、第12条第1項第5号に規定する納会日前までに、その合意について当該建玉を有する市場取引参加者等を通じて本取引所に届け出、本取引所が承認した場合には、米穀の合意に基づく早受渡しの特例に定めるところにより受渡しを行うことができる。	(新設) （新設）
附則 第1条 第112条の2（受渡しの場所）の変更は、農林水産大臣の認可の日（平成24年3月26日）から施行し、2012年10月限り適用する。また、第112条の18（合意早受渡し）の新設は、平成24年4月1日又は農林水産大臣の認可の日（平成24年3月26日）のいずれか遅い日から施行する。	

○米穀の合意に基づく早受渡しの特例

平成24年3月26日制定

(目的)

第1条 本特例は、業務規程第112条の18の規定に基づき、米穀の受渡しに係る受渡当事者の利便を図るため、米穀の早受渡しに関する特例の範囲を定める。

(受渡供用品)

第2条 本特例により受渡しされる供用品は、国内産水稻うるち玄米とする。

(受渡しの場所)

第3条 受渡しの場所は、日本国内における双方の合意した場所とする。

(受渡日)

第4条 受渡日は、新甫発会日の翌営業日から、当該限月の納会日の前営業日までとする。

(受渡値段及び受渡代金並びに消費税)

第5条 受渡値段及び受渡代金並びに消費税の算出は、次のとおりとする。

- (1) 受渡値段は、次条の届出書に記載された受渡日の前営業日における当該限月の帳入値段とする
- (2) 受渡代金は、前号の受渡値段に受渡当事者間で合意した格差を加減して得た金額に、次条の届出書に記載された受渡重量（呼値の単位で換算した数値）を乗じて得た金額（円未満の端数は四捨五入する。）とする。
- (3) 受渡しに賦課される消費税は、前号に規定する受渡代金を課税標準として算出した金額（円未満の端数は切り捨てる。）とする。

(合意早受渡し届出書)

第6条 業務規程第112条の18の規定により、双方の合意に基づいて本取引所で早受渡しを行うときは、双方は、その合意した内容の明細及び受渡日を明記した届出書を、連署をもって、受渡日の前営業日の午後2時までに本取引所に届け出るものとする。また当該届出書には、受渡日、受渡場所、受渡重量及び受渡方法等が記載され、当該受渡しが行われることが確認できる契約書等の書類の写しを添付するものとする。

2 本取引所は、当該合意早受渡しの届出を受理したときは、本取引所の米穀の早受渡

しが行われたものとして処理する。

(建玉決済枚数と受渡品の量目との関係)

第7条 合意早受渡しにより決済できる当該限月の建玉枚数については、受渡品の量目を業務規程第15条第1項第6号において規定する取引単位に換算させた枚数の範囲内において、受渡当事者間で合意した枚数とする。ただし、受渡品の量目を取引単位に換算させる場合において、最小取引単位に比し50%を超える端数量目については、当該端数量目を最小取引単位とみなして建玉を決済することができるものとする。

(受渡決済の方法)

第8条 受渡しについて、渡方は指定倉荷証券のほか、本取引所の確認できる受渡書類を本取引所に差し出して行うことができる。

- 2 前項の渡方の受渡書類の提出並びに受方の受渡代金及び受渡しに賦課される消費税額の納入时限は、受渡日の午後1時とする。
- 3 本取引所は、受方から受渡代金及び受渡しに賦課される消費税額が差し出されたときは、受方に指定倉荷証券又は受渡書類を交付し、渡方には、次項に規定する届出のあった翌営業日の午後1時までに、受渡代金及び受渡しに賦課される消費税額を交付するものとする。
- 4 受方は、受渡日の翌々営業日後の午後2時までに、受渡しが完了した旨を本取引所に届け出なければならない。

(受渡履行責任)

第9条 受渡当事者は、第6条の合意早受渡しの届出内容に従い双方の責任において、受渡しを履行しなければならない。

(合意内容の変更)

第10条 前条の規定にかかわらず、届出内容どおりの受渡しが困難となったときは、届出書に記載された受渡日の前営業日の午後2時までに双方の連署をもって当該合意内容の変更を本取引所に届け出、本取引所の承認を得るものとする。

- 2 本取引所は、前項の変更の届出を受理したときは、当該変更された届出により受渡しが行われたものとして処理し、受渡当事者は、当該届出内容に従い双方の責任において受渡しを履行しなければならない。

(故障の申立)

第11条 受方は、合意早受渡しにより受渡しされた受渡品について、故障の申立をすることができない。

(その他の措置)

第12条 本特例に定めていない事項については、受渡当事者間で処理するものとする。

(改廃)

第13条 本特例の改廃は、取締役会の決議をもって行うものとし、その改廃は既存限月についても適用することができる。

附則

本特例は、平成24年4月1日又は業務規程第112条の18（合意早受渡し）の新設が農林水産大臣に認可された日（平成24年3月26日）のいずれか遅い日から施行する。

東京穀物商品取引所の農産物市場の移管の方針について

株式会社東京穀物商品取引所
(営業広報課/3668-9317)

建玉等の処理の移管について

本取引所は、農産物市場の維持・継続のため、2013年2月の3連休をもとに建玉等の処理を他の取引所(コメは関西商品取引所。大豆、小豆、とうもろこし及び粗糖は東京工業品取引所。)に移管することとなりましたので、お知らせいたします。

なお、移管日の前営業日までは本取引所において従来と同様にお取引いただけますし、移管日以降も移管先の取引所で引き続きお取引が可能(移管日までに取引を終了する必要はございません。)ですので、ご安心してお取引いただけますよう、お願い申し上げます。

商品取引所間における上場商品等の「建玉及び注文の処理」の移管に係る取引所規則の整備について

東京穀物商品取引所 業務規程の一部変更（抜粋）

変更	現行
第11章 停止商品市場と開設商品市場の建玉及び注文の処理の移管の特例	(新設)
(停止商品市場と開設商品市場の建玉及び注文の処理の移管の特例)	(新設)
第225条 本取引所又は他の商品取引所が商品市場を構成する全部又は一部の上場商品等（上場商品若しくは上場商品指数又は上場商品構成物品若しくは上場商品指数対象物品をいう。以下この章において同じ。）の立会を停止し、同時に他の商品取引所又は本取引所が立会を停止する商品取引所の商品市場を構成する全部又は一部の上場商品等から構成される商品市場を開設し、又は既に開設している商品市場に当該上場商品等を追加する場合（既に取引されている上場商品等について別建ての取引を開始する場合を含む。）であって、停止商品取引所（停止商品市場（立会を停止する商品市場の上場商品等のうち他の商品取引所又は本取引所が開設し、又は既に開設している商品市場において取引を行う上場商品等の集合体をいう。以下この章において同じ。）に係る商品取引所をいう。以下この章において同じ。）、開設商品取引所（開設商品市場（停止商品取引所の商品市場を構成する全部又は一部の上場商品等から構成される商品市場を開設し、又は既に開設している商品市場に当該上場商品等を追加する場合（既に取引されている上場商品等について別建ての取引を開始する場合を含む。）の当該商品市場をいう。以下この章において同じ。）に係る商品取引所をいう。以下この章において同じ。）及び清算機構が建玉及び注文の処理の移管の取扱いその他の事項について特例を講じようとするときは、この章の規定の定めるところによる。	
(建玉の取扱い等)	(新設)
第226条 前条の場合において、停止商品市場の取引参加者等（取引参加者及び会員をいう。以下この章において同じ。）が開設商品市場の取引参加者等となるとき（既に開設商品市場の取引参加者等となっている場合を含む。）は、停止商品市場と開設商品市場の間の建玉その他の取扱いは、次の各号に掲げるところによるものとする。	
(1) 停止商品市場の停止日に当該商品市場に存在する建玉（受渡しに係る未決済約定を除く。）は、開設商品市場の開設日（既に開設している商品市場にあっては、当該商品市場に追加する上場商品等の取引を開始する日（既に取引されている上場商品等について別建ての取引を開始する日を含む。）をいう。以下この章において同じ。）以後、当該商品市場の建玉として取り扱う。	
(2) 停止商品市場の停止日以前に当該商品市場で受け付けた注文で失効していないものは、開設商品市場の開設日以降当該商品市場において有効とし、当該商品市場の開設日において新たに受け付ける注文に対し時間的に優先する。ただし、開設商品取引所が取引の公正性の確保に支障があると認めるときは、この限りでない。	
(3) 停止商品取引所が停止商品市場の停止日以前に行った行為のうち開設商品取引所が認めるものは、開設商品市場の開設日以降、開設商品取引所と開設商品市場の取引参加者等との間で効力を有するものとする。	

関西商品取引所 業務規程の一部変更（抜粋）

変更	現行
<u>第9章 停止商品市場と開設商品市場の建玉及び注文の処理の移管の特例</u>	(新設)
<u>(停止商品市場と開設商品市場の建玉及び注文の処理の移管の特例)</u>	(新設)
<p><u>第189条 本所又は他の商品取引所が商品市場を構成する全部又は一部の上場商品等（上場商品若しくは上場商品指数又は上場商品構成物品若しくは上場商品指数対象物品をいう以下この章において同じ。）の立会を停止し、同時に他の商品取引所又は本所が立会を停止する商品取引所の商品市場を構成する全部又は一部の上場商品等から構成される商品市場を開設し、又は既に開設している商品市場に当該上場商品等を追加する場合（既に取引されている上場商品等について別建ての取引を開始する場合を含む。）であつて、停止商品取引所（停止商品市場（立会を停止する商品市場の上場商品等のうち他の商品取引所又は本所が開設し、又は既に開設している商品市場において取引を行う上場商品等の集合体をいう。以下この章において同じ。）に係る商品取引所をいう。以下この章において同じ。）、開設商品取引所（開設商品市場（停止商品取引所の商品市場を構成する全部又は一部の上場商品等から構成される商品市場を開設し、又は既に開設している商品市場に当該上場商品等を追加する場合（既に取引されている上場商品等について別建ての取引を開始する場合を含む。）の当該商品市場をいう。以下この章において同じ。）に係る商品取引所をいう。以下この章において同じ。）及び清算機構が建玉及び注文の処理の移管の取扱いその他の事項について特例を講じようとするときは、この章の規定の定めるところによる。</u></p> <p><u>（建玉の取扱い等）</u></p> <p><u>第190条 前条の場合において、停止商品市場の会員等（会員及び取引参加者をいう。）が開設商品市場の会員等となるとき（既に開設商品市場の会員等となっている場合を含む。）は、停止商品市場と開設商品市場の間の建玉その他の取扱いは、次の各号に掲げるところによるものとする。</u></p> <p><u>（1）停止商品市場の停止日に当該商品市場に存在する建玉（受渡しに係る未決済建玉を除く。）は、開設商品市場の開設日（既に開設している商品市場にあっては、当該商品市場に追加する上場商品等の取引を開始する日（既に取引されている上場商品等について別建ての取引を開始する日を含む。）をいう。以下この章において同じ。）以後、当該商品市場の建玉として取り扱う。</u></p> <p><u>（2）停止商品市場の停止日以前に当該商品市場で受け付けた注文で失効していないものは、開設商品市場の開設日以後当該商品市場において有効とし、当該商品市場の開設日において新たに受け付ける注文に対し時間的に優先する。ただし、開設商品取引所が取引の公正性の確保に支障があると認めるときは、この限りでない。</u></p> <p><u>（3）停止商品取引所が停止商品市場の停止日以前に行った行為のうち開設商品取引所が認めるものは、開設商品市場の開設日以後、開設商品取引所と開設商品市場の会員等との間で効力を有するものとする。</u></p>	(新設)



24先物振興発第14号
平成24年7月19日

株式会社東京穀物商品取引所
代表取締役社長 畠野 敬司 様



農産物市場の円滑な移管と振興に向けた支援について

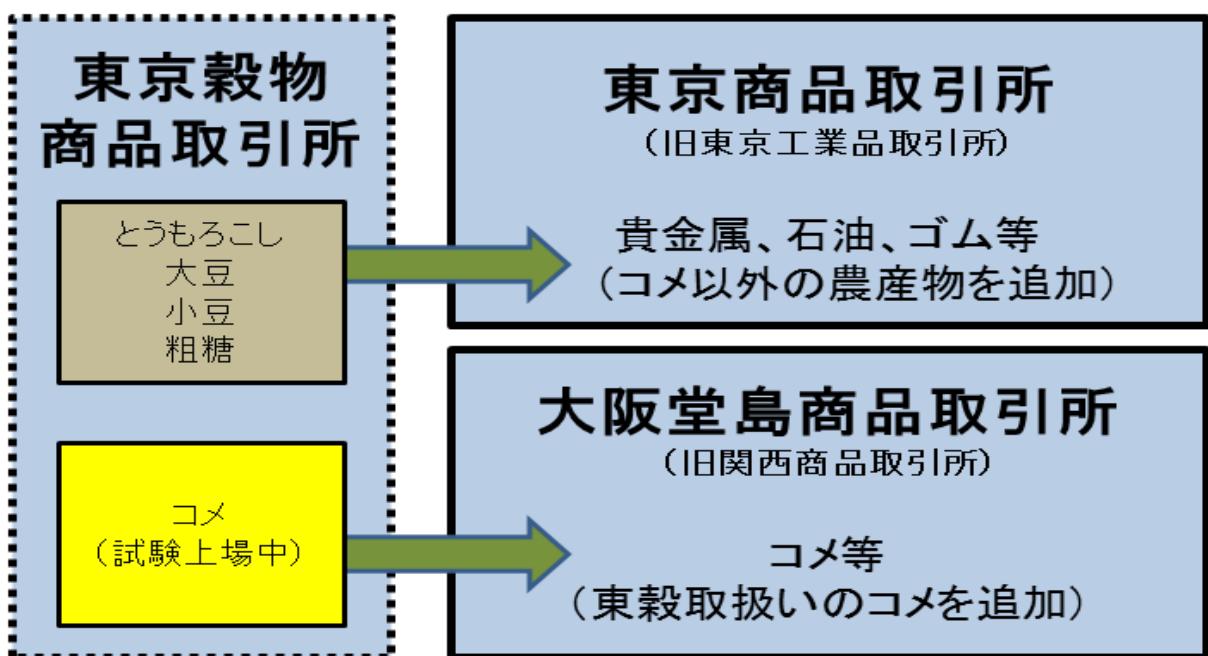
このたび、貴所農産物市場を株式会社東京工業品取引所及び関西商品取引所に移管することについて関係者間で取決めが締結され、平成25年2月12日をもって切れ目ない市場の承継が行われる運びとなりましたことは、真にご同慶の至りであります。

言うまでもなく、農産物の先物市場は今後も産業インフラとして重要な役割を果していくかなくてはなりません。そのためには、今般、市場の承継の方向が定まったことを契機に商品市場の再活性化を図ることは、極めて重要な課題であり、商品先物業界に関わる者の共通の思いであると思料いたします。

つきましては、当協会といたしましても、建玉等の処理の移管について委託者に適切に周知され、その理解が得られ、円滑な移管が実現するよう協力してまいります。また、農産物先物取引の振興につきましてもできる限りの支援をいたしますので、貴所におかれましては引き続き市場振興にご尽力いただきますようお願い申し上げます。

東京穀物商品取引所の農産物市場の移管等について

2月12日、（株）東京穀物商品取引所の農産物市場は、（株）東京商品取引所及び大阪堂島商品取引所に移管され、国内の商品取引所は以下のように再編されています。



大阪堂島商品取引所の定款変更の認可について

平成25年8月7日、商品先物取引法（昭和25年法律第239号）の規定に基づき、大阪堂島商品取引所による米穀の先物取引の試験上場を2年間延長する旨の申請を認可しました。

1. 申請日

平成25年7月8日

2. 申請者

大阪堂島商品取引所

3. 申請内容

同取引所で試験上場されている米穀の取引期間を現行の2年間から2年延長し、4年間とするもの（現行の認可されている期間は、平成25年8月7日まで。）。

4. 認可理由

商品先物取引法第155条第3項において、取引所から定款変更の認可の申請があった場合、同項各号に定める基準に適合していると認めるとときは、認可をしなければならないこととされています。

同取引所の申請内容は、同項第4号に定める基準に適合していると認められることから、同条第1項の規定に基づき認可しました。

大阪堂島商品取引所の定款変更の認可等について

平成25年7月8日に大阪堂島商品取引所から米の先物取引の試験上場（2年間）を2年間延長する旨の定款変更の認可申請がありました。8月7日付で商品先物取引法（昭和25年法律第239号）の規定に基づき認可しました。また、認可に際して、同取引所に対し「米の先物取引の試験上場に当たっての留意事項について」（平成25年8月7日付け25食産第1977号食料産業局長通知）を通知しましたのでお知らせします。

1. 定款変更の内容

大阪堂島商品取引所で試験上場されている米穀の取引期間を当初の2年間から2年延長し、4年間とする。

2. 米の先物取引の試験上場に当たっての留意事項について

食料産業局長から大阪堂島商品取引所に対して以下の留意事項を通知しました。

米の先物取引の試験上場に当たっての留意事項について

平成25年7月8日付け25堂島商取発第99号をもって認可申請のあった米の先物取引の試験上場に係る定款の変更については、農林水産省指令25食産第1904号により認可されたところであるが、「十分な取引量が見込まれない」との懸念のほか、特に、試験上場の延長申請を判断する際の具体的な判断要素が明らかではなく、際限なく試験上場の延長が繰り返されるのではないかとの懸念が示されているところである。

このため、今後、米の試験上場については、下記のとおり運用することとするので、あらかじめ留意されたい。

記

試験上場は市場の成長性を見定める制度であり、際限なく延長を認めることは、制度の趣旨に合致しないものと考えられる。

このため、市場をめぐる状況に特別の事情がないことを前提に、仮に米の試験上場の再延長申請があった場合には、これまでの実績を上回るものであるかどうか、取引参加者の多様化が図られているかどうかに加えて、過去に本上場に移行した商品の取引水準を判断の要素とすることを基本とする。

東京コメ・大阪コメの商品設計の変更（平成26年10月限より適用）

○ 東京コメ

事項	平成26年1月限～9月限	平成26年10月限以降
受渡供用品	コシヒカリ(全国) ひとめぼれ(東北) あきたこまち(秋田) はえぬき(山形) きらら397、ななつぼし(北海道) つがるロマン、まっしぐら(青森)	標準品を除く、農産物検査法に基づく 検査規格水稻うるち玄米合格品
受渡供用品の格差	以下について-200円 コシヒカリ(福島中通り・浜通り) ひとめぼれ(東北) はえぬき(山形) きらら397、ななつぼし(北海道) つがるロマン、まっしぐら(青森)	産地・銘柄間の格差を撤廃
取引単位・受渡単位	取引単位:100俵 受渡単位:200俵	取引単位:200俵 受渡単位:200俵

○ 大阪コメ

変更なし

大阪堂島商品取引所 業務規程の一部変更（抜粋）

変更	現行																																																								
<p>第2章 取引の対象等、期限、呼値及び単位</p> <p>第1節 現物先物取引及び実物取引</p> <p>(呼値、呼値の単位、取引単位及び受渡単位)</p> <p>第9条 現物先物取引の呼値、呼値の単位、取引単位及び受渡単位は次のとおりとし、実物取引は取引当事者の約定によるものとする。</p> <table> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>呼値</th> <th>呼値の単位</th> <th>取引単位及び受渡単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) ~ (3)</td> <td>(省略)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 米穀</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>イ 第8条第2項第4号のイに定める米穀</td> <td>1俵(60キログラム)</td> <td>10円</td> <td>1枚(3,000キログラム)</td> </tr> <tr> <td>ロ 同号のロに定める米穀</td> <td>1俵(60キログラム)</td> <td>10円</td> <td>1枚(12,000キログラム)</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"><u>(削る)</u></td></tr> <tr> <td>(5) ~ (9)</td> <td>(省略)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	呼値	呼値の単位	取引単位及び受渡単位	(1) ~ (3)	(省略)			(4) 米穀				イ 第8条第2項第4号のイに定める米穀	1俵(60キログラム)	10円	1枚(3,000キログラム)	ロ 同号のロに定める米穀	1俵(60キログラム)	10円	1枚(12,000キログラム)	<u>(削る)</u>				(5) ~ (9)	(省略)			<p>第2章 取引の対象等、期限、呼値及び単位</p> <p>第1節 現物先物取引及び実物取引</p> <p>(呼値、呼値の単位、取引単位及び受渡単位)</p> <p>第9条 現物先物取引の呼値、呼値の単位、取引単位及び受渡単位は次のとおりとし、実物取引は取引当事者の約定によるものとする。</p> <table> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>呼値</th> <th>呼値の単位</th> <th>取引単位及び受渡単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) ~ (3)</td> <td>(省略)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 米穀</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>イ 第8条第2項第4号のイに定める米穀</td> <td>1俵(60キログラム)</td> <td>10円</td> <td>1枚(3,000キログラム)</td> </tr> <tr> <td>ロ 同号のロに定める米穀</td> <td>1俵(60キログラム)</td> <td>10円</td> <td><u>取引単位</u> 1枚(6,000キログラム)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td><u>受渡単位</u> 1枚(12,000キログラム)</td> </tr> <tr> <td>(5) ~ (9)</td> <td>(省略)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	呼値	呼値の単位	取引単位及び受渡単位	(1) ~ (3)	(省略)			(4) 米穀				イ 第8条第2項第4号のイに定める米穀	1俵(60キログラム)	10円	1枚(3,000キログラム)	ロ 同号のロに定める米穀	1俵(60キログラム)	10円	<u>取引単位</u> 1枚(6,000キログラム)				<u>受渡単位</u> 1枚(12,000キログラム)	(5) ~ (9)	(省略)		
種類	呼値	呼値の単位	取引単位及び受渡単位																																																						
(1) ~ (3)	(省略)																																																								
(4) 米穀																																																									
イ 第8条第2項第4号のイに定める米穀	1俵(60キログラム)	10円	1枚(3,000キログラム)																																																						
ロ 同号のロに定める米穀	1俵(60キログラム)	10円	1枚(12,000キログラム)																																																						
<u>(削る)</u>																																																									
(5) ~ (9)	(省略)																																																								
種類	呼値	呼値の単位	取引単位及び受渡単位																																																						
(1) ~ (3)	(省略)																																																								
(4) 米穀																																																									
イ 第8条第2項第4号のイに定める米穀	1俵(60キログラム)	10円	1枚(3,000キログラム)																																																						
ロ 同号のロに定める米穀	1俵(60キログラム)	10円	<u>取引単位</u> 1枚(6,000キログラム)																																																						
			<u>受渡単位</u> 1枚(12,000キログラム)																																																						
(5) ~ (9)	(省略)																																																								

注：第9条第1項第4号のロ（取引単位及び受渡単位）の変更については、平成26年10月限から適用するものとし、平成26年9月限以前の限月については、なお従前の例による。

東京コメ・大阪コメの価格調整表

○ 東京コメ（平成27年4～6月限適用、平成26年9月17日制定）

玄米60kg当たり

産地品種銘柄	平成26年産	
	1等	2等
関東コシヒカリ (茨城県産、栃木県産、千葉県産)	標準品	平成26年産1等の調整額から 600円減額
標準品を除く、農産物検査法に基づく 検査規格水稻うるち玄米合格品	0円	

○ 大阪コメ（平成27年4～6月限適用、平成26年9月17日制定）

玄米60kg当たり

産地品種銘柄	平成26年産	
	1等	2等
北陸コシヒカリ(石川県産、福井県産)	標準品	平成26年産1等の調整額から 600円減額
新潟県産コシヒカリ	0円	
福島県産コシヒカリ(会津)	0円	
福島県産コシヒカリ(中通り)	−300円	
福島県産コシヒカリ(浜通り)	−300円	
茨城県産コシヒカリ	−300円	
栃木県産コシヒカリ	−300円	
千葉県産コシヒカリ	−300円	
長野県産コシヒカリ	−300円	
富山県産コシヒカリ	0円	
三重県産コシヒカリ	−300円	
滋賀県産コシヒカリ	−300円	
京都府産コシヒカリ	−300円	
兵庫県産コシヒカリ	−300円	
鳥取県産コシヒカリ	−300円	
島根県産コシヒカリ	−300円	
岡山県産コシヒカリ	−300円	
山口県産コシヒカリ	−300円	
熊本県産コシヒカリ	0円	
その他府県産コシヒカリ	−300円	

注：現在、価格調整表は、概ね3か月ごとに見直し。

【本レポートの主な用語解説】

先物取引（さきものとりひき）	将来の一定の時期において、商品及びその対価の授受を約する売買取引であって、当該商品の現物の受渡し若しくは建玉の転売又は買い戻しによる差金の授受によって終了することのできる取引のこと。
限月（げんげつ）	先物取引において売買約定（やくじょう）を最終的に決済しなければならない月のこと。
発会（はっかい）	新しく取引される限月の最初の立会のこと、その日を新甫（しんぽ）発会日という。
納会（のうかい）	売買契約の決済期限となる取引の最後の立会のこと。納会までに反対売買によって取引を終了しなかった建玉は、受渡しにより決済することとなる。
期先（きさき）	先物取引において、現時点で決済期限を最も後に迎える限月のことをいう。
期近（きぢか）	先物取引において、現時点で決済期限を最も早くに迎える限月のことをいう。
始値（はじまりね）	前場または後場の立会が始まった最初の値段のこと。
高値（たかね）	相場が高いこと。またはある期間内の一一番高い値段のこと。
安値（やすね）	相場が安いこと。またはある期間内の一一番安い値段のこと。
終値（おわりね）	一日の最終約定値段のことをいう。
枚（まい）	取引所における取引の基本となる取引数量または受渡数量を表す最小取引単位の呼称のこと。
建玉（たてぎょく）	取引所において売買取引された売買約定によるもので、未決済のもの。
取組（とりくみ）	売りと買いとが取り組むということから、成立した建玉を取組といい、この未決済売買契約の数量を「取組高」という。
売買高（ばいばいだか）	取引所における売りの数量と買いの数量の合計数量のこと。
出来高（できだか）	市場において売買約定の成立した数量のことをいう。
制限幅（せいげんはば）	相場が極端に上下し、市場が混乱することを避けるために、取引所が定めた一日に変動する最大の幅のこと。
早受渡し（はやうけわたし）	先物取引の受渡しは、当月限の一定日であって、それ以前は受渡しの必要はないが、受渡日到来前に受渡しを希望する者は取引所に申し出て、受渡日到来前でも受渡しを行うことのできる制度のことをいう。
商品先物取引法※（しょうひんさきものとりひきほう）	商品先物取引に関する法律。同法に基づき、商品取引所、商品取引清算機関、商品先物取引業者、商品先物取引協会（商品先物取引業者の自主規制組織）等に関する許認可・監督等を行っている。

出典：大阪堂島商品取引所HP「先物取引用語集」（※については、農林水産省が作成。）

【商品先物取引のリスクについて】

商品先物取引は、相場の変動幅が小さくても大きな額の利益又は損失が生ずるハイリスク・ハイリターンの取引であり、また、商品先物市場の価格変動が予測に反して推移した場合には損失が発生する可能性や預託した取引証拠金等の全額を上回る損失が発生するおそれがあります。

商品先物取引を行う場合には、これらの点を含め、取引の仕組みやリスクについて十分に理解した上で、許可を受けた商品先物取引業者又は登録を受けた商品先物取引仲介業者を通じて行っていただきますようご注意願います。

この他、商品先物取引に関する注意点等については、農林水産省のホームページなどをご覧ください。

【利用上の注意】

- 1 「米先物取引の試験上場に関するシーズンレポート」は、特に記載がない限り、商品取引所における日々の取引データから得られた情報をもとに農林水産省において作成したものです。
- 2 本レポートの作成に当たり情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性及び完全性について保証するものではなく、また、将来の市場環境の変動、運用成果等を約束又は予想するものではありません。本レポートに記載された情報の使用又は使用不能により生じた結果については、当省は一切の責任を負いかねます。
- 3 本レポートの引用等を行う場合は、出所を明記してください。

【農林水産省 食料産業局 商品取引グループＨＰ】（農産品関係）

<http://www.maff.go.jp/j/shokusan/syoutori/dealing/index.html>

【経済産業省 商務情報政策局商務流通保安グループ 商取引・消費経済政策課ＨＰ】

（工業品関係）

<http://www.meti.go.jp/policy/commerce/index.html>

【東京商品取引所ＨＰ】

<http://www.tocom.or.jp/jp/index.html>

【大阪堂島商品取引所ＨＰ】

<http://ode.or.jp/>

【日本商品先物取引協会ＨＰ】

<http://www.nisshokyo.or.jp/index.html>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

食料産業局 商品取引グループ

担当者：牧之瀬、坂本(秀)、坂本(浩)

代表：03-3502-8111（内4177）

ダイヤルイン：03-6744-1860

FAX：03-3502-6847